設	財政課	課長	課長補佐	審査	設計者
審	(JE)	(AZ)			
査	The state of the s		(1)	0	03)

# 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災害復旧工事 災害実施設計書

, 1		7	

宝達志水町

審査日 年 月 日

2頁

# 積 算 情 報

設 計	書 番 号	25-07-00-0231-0 設計 者 名
出 張	所 名	宝達志水町
適用	単 価	災害実施 施工地区 羽咋
歩 掛 適	用 年 月	2025年10月 1日
単 価 適	用 年 月	2025年10月 1日
	生 コ ン	
	合 材	
適用単価 地 区	石 材	
	港湾石材	宝達志水町~志賀町(旧志賀町)
	燃料	
適用	工種	下水道工事(2)

積算時想定工事期間	年 月 日 ~	年 月 日 (日)

# 工事概要一覧表

		事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
			5283 志雄2工区		
			5291 志雄8工区		
			0291 /应处的工位		
			5295 志雄10工区の一部		
			L	6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災	害復旧工事
	費	目	本工事費		
	NT.		\\/ <del>'</del> 711	The state of the s	
	No	   管布設替工(PRPφ150mm) L=1,244	当 初 4 74m	変	更
	1	μ που μ μ το οιμικό μ το οιμικ			
		In the Manage (aggregation like the constitution of the constituti	- A Literature		
	2	部分修繕工(硬質塩化ビニル管 φ 1	50mm) 1箇所		
	2				
		付帯工 一式			
事	3				
#					
	4				
概					
	5				
要					
	6				

# 諸経費情報

ICT補正しない

週休2日制の補正 週単位

共通仮設費 主たる工種 31:下水道工事(2)

施工地域補正 一般交通影響有り(2)-2

除雪工事補正補正無

現場環境改善費 計上の有無 しない

市街地補正 市街地以外

現場管理費 施工地域補正 一般交通影響有り(2)-2

緊急工事補正しない

砂防・地滑り工事補正しない

一般管理費等 財団法人等の補正 しない

前払金割合による補正 35%を超えるもの または 補正無し

契約保証に係る補正 発注者が金銭的保証を必要とする場合

# 工事費総括表

費目	請 負 エ 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消費税等相当額	適	用
工事費					
本工事					
附帯工事費					
測量及び試験費					
用地費及び補償費					
機械器具費					
営繕費					
工事雑費					
応急工事費					
請負対象額					

注:上段は現設計

下段は設計変更

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区(2工区)下水道災害復旧工事		当 初	事業区分 下水道			主たる工種 下水道工事 (2)				
			1	工事区分	<u> </u>		工地域 一般	交通影響有り(2)	-2	
	工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘男	<b></b>
管路										
			式							
*** *	Community Co			1						
	よ工(開削)<管径150mm>									
6-528	33志雄2工区		式							
Anke re				1						
管路	路土工		Б.							
			式							
	and a section of the section of			1						
î	管路掘削								\\\\\	
			m3						単-1号	
				770						週休有
î	管路埋戻								\\\\\ - B	
			m3						単-2号	NE 41 - 4-
	rical tangen			540						週休有
ž	発生土処理	現場→仮置き場							)// o E	
			m3						単-3号	N=11 1.
	The all I be all			770						週休有
<u> </u>	発生土処理	仮置き場→処分場							)V	
			m3						単−4号	\m / L -
A-A-	<b></b>			770						週休有
官化	布設工									
			式							
n	19 Live FF Lie Hand an his	#####################################		1						
"	ブ 付硬質塩化ビニル管	規格JSWAS K-13;管径1							H	
		50mm;支給の有無	m	250					単-5号	油化士
*	继手類	<b>竺</b> ⁄⁄⁄⁄⁄⁄⁄⁄/ 150.0₩工迁⁄// □		352						週休有
术	还 <del>一一月</del>	管径 φ 150;継手種類可 とう継手	<b>松</b> 言C						単-6号	
		とソ粧于	箇所	00					早一0方	油化士
		<b>竺</b> 汉 ≠ 150.0₩ 工任将·····		22					-	週休有
术	继手類	管径φ150;継手種類VU	<b>松</b> 言C						単-7号	
		-リブ変換継手	箇所	1					平一/ 万	週休有
4	里設標識テープ 			1						四个月
	生叹(示哦)一/	刈氷官さよ「小坦官							単-8号	
			III	352					平一8万	週休有
				302						週1个月

事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災害復旧工事		当 初	事業区分 下水道			主たる工種 下水道工事(2)			
	1916	"	工事区分 管	路		工地域 一船	受通影響有り(2)	<u>-2</u>	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
管基礎工									
		式							
			1						
砕石基礎	規格再生クラッシャーランRCー4								
	0;形状	m						単-9号	
			352					j	週休春
管路土留工									
		式							
			1						
たて込み簡易土留	掘削深1.47 3.27								
		m						単-10号	
			349					j	週休春
土留賃料									
		式						内-1号	
			1					}	週休春
管きょ工(開削)<管径150mm>									
6-5291志雄8工区		式							
			1						
管路土工									
		式							
			1						
管路掘削									
H S H S M 1.14		m3						単-11号	
			1, 170						週休有
管路埋戻			-,					<u> </u>	
H #H//\		m3						単-12号	
			800						週休有
発生土処理	現場→仮置き場							<del>                                     </del>	~≃ ri* F.
		m3						単−13号	
		ino	1, 170						週休有
発生土処理	 仮置き場→処分場		1,110					<del> </del>	XELVIVE.
元工工尺柱	以直亞物(光明物	m3						単−14号	
		IIIO	1, 170						週休有
管布設工			1,170					<del>                                     </del>	週7个生
自仰政工		式							
		II.							
			1						

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区(2工区)下水道災害復旧工事		当 初	<u>事業区分 下水道</u> 工事区分 管路			主たる工種       下水道工事(2)         施工地域       一般交通影響有り(2) - 2		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
リブ付硬質塩化ビニル管	規格JSWAS K-13;管径1 50mm;支給の有無	m	639					単−15号 週休4
継手類	管径 φ 150;継手種類可 とう継手	箇所	44					単-16号 週休春
継手類	管径φ150;継手種類VU -リブ変換継手	箇所	1					単-17号 週休4
埋設標識テープ	対象管きょ下水道管	m						単−18号
管基礎工		式	639					週休存
砕石基礎	規格再生クラッシャーランRC-4 0;形状	m	639					単-19号 週休春
管路土留工		式	1					∑回 \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
たて込み簡易土留	掘削深1.56 2.77	m	659					単-20号 週休春
土留賃料		式	1					内-2号 週休春
管きょ工(開削)<管径150mm> 6-5295志雄10工区		式	1					大田 八八十
管路土工		式	1					
管路掘削		m3	380					単-21号 週休4

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災害復旧工事		当初	事業区分 下	事業区分 下水道 工事区分 管路			主たる工種   下水道工事(2)   施工地域   一般交通影響有り(2) - 2		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
管路埋戻									
		m3						単-22号	
発生土処理	 現場→仮置き場		250					週休	
<b>光</b> 生工处理	- 現場一似直さ場	m3						単-23号	
			380					週休	
発生土処理	仮置き場→処分場								
		m3						単-24号	
Arthur and the control			380					週休	
管布設工		式							
		11	1						
リブ付硬質塩化ビニル管	規格JSWAS K-13;管径1								
	50mm;支給の有無	m						単-25号	
			219					週休	
継手類	管径φ150;継手種類可							¥ 00 F	
	とう継手	箇所	12					単−26号 週休	
埋設標識テープ	対象管きょ下水道管		12					2017	
		m						単-27号	
			219					週休	
管基礎工									
		式	1						
砕石基礎			1						
III FICTING	0;形状	m						単-28号	
			219					週休	
管路土留工									
		式							
 たて込み簡易土留	掘削深1.78 2.40		1						
にく心が間勿工笛	p出刊(木1.70 2.40	m						単-29号	
		111	154					週休	
土留賃料									
		式						内-3号	
			1					週休	

事名 6災5283号ほか 志雄処理区(2工区)下水道	災害復旧工事	当初	事業区分 下7	<u>水道</u>	主	主たる工種 下水道工事(2)			
	1		工事区分「管」	各		工地域 一般	交通影響有り(2)	$\frac{-2}{1}$	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
マンホールエ									
		式							
Att I			1						
組立マンホール補修工		_1>							
6-5283志雄2工区		式							
 Vカット工法			1						
(カット工伝		箇所						単-30号	
		直が	1					週休>	
			1					XE PICT	
		B						単-31号	
			0.2					週休才	
インバート修正								1,517	
		箇所						単-32号	
			14					週休	
組立マンホール補修工									
6-5291志雄8工区		式							
			1						
Vカット工法									
		箇所						単−33号	
			1					週休才	
換気工									
		日						単-34号	
			0.2					週休石	
インバート修正		箇所						  単−35号	
		西月	26					<del>  1   1   1   1   1   1   1   1   1  </del>	
組立マンホール補修工			20					<u></u> 地外外	
6-5295志雄10工区		式							
			1						
インバート修正			-						
		箇所						単-36号	
			7					週休ィ	
取付管およびます工									
		式							
			1						

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災害復旧工事			事業区分 下工事区分 管	<u>水道</u>	主施	主たる工種   下水道工事(2)   施工地域   一般交通影響有り(2)-2			
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
取付管布設工 6-5283志雄2工区		式							
取付管	取付管材質 ;規格 ; 管径100mm	箇所	5					単-37号 调化	 休有
取付管布設工 6-5291志雄8工区		式	1						. , , ,
取付管	取付管材質 ;規格 ; 管径100mm	箇所	23					単−38号 调化	休有
取付管布設工 6-5295志雄10工区		式	1					AG ,	<u> </u>
取付管	取付管材質 ;規格 ; 管径100mm	箇所	5					単−39号 週¢	休有
部分修繕工 6-5283志雄2工区		式	1						
内面補強工法		式	1						
内面補強	VU φ150mm 光硬化工 法	箇所	1					単-40号 週位	休有
付帯工		式	1						
舗装版破砕工 6-5283志雄2工区		式	1						
殼運搬	殼種別舗装版破砕	m3	28					単−41号 週¢	休有

事名 6災5283号ほか 志雄処理区(2工区)下水道災害復旧工事		当初	初 事業区分 下水道			主たる工種   下水道工事 (2)   施工地域   一般交通影響有り (2) - 2			
	LD 1-67	224 (-14	工事区分管	<u>路</u>				<u>-2</u>	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
殼処分	殻種別アスファルト殻								
		m3						単-42号	
			28					週	
舗装版切断	舗装版種別アスファルト舗装								
	版;舗装厚60mm	m						単-43号	
			720					退	
舗装版破砕	舗装版種別アスファルト舗装								
	版;舗装版厚6cm	m2						単−44号	
			470					退	
舗装版破砕工									
6-5291志雄8工区		式							
			1 1						
	殼種別舗装版破砕								
		m3						単-45号	
			95						
	殻種別アスファルト殻		00						
14/27	15(11/3)//////	m3						単-46号	
		mo	95					過過	
舗装版切断	舗装版種別アスファルト舗装		30					1	
品表/区列列	版;舗装厚50~60mm	m						単−47号	
	/汉,品表学30 - 0011111	III	1,320					上 11万	
舗装版破砕	舗装版種別アスファルト舗装		1, 320					<u></u>	
<b> </b>								単-48号	
	版;舗装版厚5~6cm	m2	1 700						
<u> </u>			1,730					退	
舗装版破砕工		_1>							
6-5295志雄10工区		式							
+B Vzz 160	+n		1						
殼運搬	殼種別舗装版破砕								
		m3						単-49号	
			30					退	
殼処分	殻種別アスファルト殻								
		m3						単-50号	
			30					退	
舗装版切断	舗装版種別アスファルト舗装								
	版;舗装厚60mm	m						単-51号	
			450					退	

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区(2工区)下水道災害復旧工事		当 初	事業区分 下水道			主たる工種 下水道工事 (2)			
			工事区分 管置				一般交通影響有り(2		
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量增	減 金額増減	摘要	
舗装版破砕	舗装版種別アスファルト舗装								
	版;舗装版厚6cm	m2						単-52号	
			540					週休有	
舗装復旧準備工									
6-5283志雄2工区		式							
			1						
不陸整正	補足材有り;補足材種								
		m2						単-53号	
	M-30;補足材整正厚29m		181					週休看	
	m以上34mm未満								
舗装復旧準備工	1.114								
6-5291志雄8工区		式							
			1						
不陸整正	 補足材有り;補足材種								
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		m2						単−54号	
	M-30;補足材整正厚29m		1,590					週休律	
	m以上34mm未満		1,000					ZE PICT	
舗装復旧準備工	ms/o mm/// [[e]								
6-5295志雄10工区		式							
0 0200 MARTO 1. P.		120	1 1						
不陸整正	 補足材有り;補足材種		1						
11年走止		m2						単-55号	
	M-30;補足材整正厚29m	1112	465					週休春	
	m以上34mm未満		400					)	
アスファルト舗装復旧工	111人工3年11111人4両								
6-5283志雄2工区		式							
0 3203.6以胜之工区。		120	1						
下層路盤(車道・路肩部)	 路盤材種類再生クラッシャラ		1						
T道As	呼盛初 種類円生ククツット/ ン RC−40;仕上り厚190m	m <sup>2</sup>						単-56号	
H1 年N2	ア 代 40,11119月190日	III	334					週休春	
上層路盤(車道・路肩部)	 路盤材種類粒度調整砕		334					四1个年	
		0						単-57号	
町道As仮復旧	石 M-40;仕上り厚180m	m∠	000						
			289					週休存	
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕							)	
町道As本復旧	石 M-40;仕上り厚150m	m2						単-58号	
	m		45					週休有	

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区)	下水道災害復旧工事	当初	事業区分 下			主たる工種 下水		
			工事区分 管				交通影響有り(2	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以							
町道As仮復旧	上2.40t/m3未満);材料	m2						単-59号
	規格再生密粒度(13F);		289					週休有
	舗装厚30mm;平均幅員1							
	.4m未満(1層当り平均							
	仕上り厚50mm以下)							
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以							
町道As本復旧	上2.40t/m3未満);材料	m2						単−60号
	規格再生密粒度(20F);		181					週休有
	舗装厚60mm;平均幅員1							
	. 4m以上3. 0m以下							
アスファルト舗装復旧工								
6-5291志雄8工区		式						
			1					
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類再生クラッシャラ							
町道As	ン RC-40;仕上り厚190m	m2						単-61号
	m		316					週休有
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕							
町道As仮復旧	石 M-40;仕上り厚180m	m2						単-62号
	m		148					週休有
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕							
町道As本復旧	石 M-40;仕上り厚150m	m2						単−63号
	m		168					週休有
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以							
町道As仮復旧	上2.40t/m3未満);材料	m2						単−64号
	規格再生密粒度(13F);		148					週休有
	舗装厚30mm;平均幅員1							
	. 4m未満(1層当り平均							
	仕上り厚50mm以下)							
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以							
町道As本復旧	上2.40t/m3未満);材料	m2						単-65号
	規格再生密粒度(20F);		663					週休有
	舗装厚60mm;平均幅員1							
	. 4m以上3. 0m以下							

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2	工区)下水道災害復旧工事	当初	事業区分 下				下水道工			
			工事区分 管					影響有り(2)		
工事区分・工種・種別・細		単位	数量	単価	金額	数量增	減	金額増減	摘要	至
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類再生クラッシャラ									
町道幹・私道	ン RC-40;仕上り厚150m	m2							単-66号	
	m		277							週休有
上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕									
町道幹・私道	石 M-40;仕上り厚100m	m2							単-67号	
	m		277							週休有
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以									
町道幹・私道	上2.40t/m3未満);材料	m2							単-68号	
	規格再生密粒度(20F);		923						'	週休有
	舗装厚50mm;平均幅員1									
	. 4m以上3. 0m以下									
アスファルト舗装復旧工										
6-5295志雄10工区		式								
0 0000/0.44110			1							
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類再生クラッシャラ									
町道As	ン RC-40;仕上り厚190m	m2							単-69号	
· i verio	m	111.2	120						_ 00 / 3	週休有
 上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕		120							×2 11.11
町道As仮復旧	石 M-40;仕上り厚180m	m2							単−70号	
TENSION RIP	m	1112	71							週休有
 上層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類粒度調整砕		11							XZ N. L.
町道As本復旧	石 M-40;仕上り厚150m	m2							単-71号	
TENST WITH	m	1112	49							週休有
表層(車道・路肩部)			10							ZE MY FI
町道As仮復旧	上2.40t/m3未満);材料	m2							単-72号	
四, 近八5 次 後 日	規格再生密粒度(13F);	1112	71						4 12 9	週休有
	舗装厚30mm;平均幅員1		'1							週四日
	- Am未満(1層当り平均									
	・4m未何(1暦ヨリ平均 仕上り厚50mm以下)									
表層(車道・路肩部)	1上50厚50mm以下)   材料種類各種(2.30以									
•									単−73号	
町道As本復旧	上2.40t/m3未満);材料	ım∠	104						単-13号	油化士
	規格再生密粒度(20F);		194							週休有
	舗装厚60mm;平均幅員1									
ļ	. 4m以上3. 0m以下									

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区)	下水道災害復旧工事	当初	事業区分 下7				下水道工事(2)	
			工事区分 管置				一般交通影響有り (2	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量增	減 金額増減	摘要
下層路盤(車道・路肩部)	路盤材種類再生クラッシャラ							
町道幹・私道	ン RC-40;仕上り厚150m	m2						単-74号
	m		122					週休有
上層路盤(車道·路肩部)	路盤材種類粒度調整砕							
町道幹・私道	石 M-40;仕上り厚100m	m2						単−75号
	m		122					週休有
表層(車道・路肩部)	材料種類各種(2.30以							
町道幹・私道	上2.40t/m3未満);材料	m2						単−76号
	規格再生密粒度(20F);		272					週休有
	舗装厚50mm;平均幅員1							
	.4m以上3.0m以下							
既設構造物撤去工								
6-5283志雄2工区		式						
			1					
既設管撤去								
		m						単−77号
			352					週休有
管きょ内洗浄工								
		m						単−78号
			352					週休有
廃プラスチック運搬処理								
		t						単-79号
			1. 33					週休有
既設構造物撤去工								
6-5291志雄8工区		式						
			1					
既設管撤去								
		m						単-80号
			639					週休有
管きょ内洗浄工								
		m						単-81号
			639					週休有
廃プラスチック運搬処理								
		t						単-82号
			2. 52					週休有

事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下	水道災害復旧工事	当初	事業区分 下水	:道	主	たる工種 下力		
	In It.	2264	工事区分 管路	<u> </u>		工地域 一般	と交通影響有り(2)	<u>-2</u>
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
既設構造物撤去工								
6-5295志雄10工区		式						
			1					
既設管撤去								
		m						単-83号
			219					週休有
管きょ内洗浄工								
		m						単-84号
			219					週休和
		t						単-85号
			0.86					週休不
仮設工								,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
		式						
			1					
			1					
6-5283志雄2工区		式						
0 02001四届在212区		120	1					
本管水替	φ 150		1					
平自小台	φ 150	目						単-86号
			55					
			55					週休有
水替工								
6-5291志雄8工区		式						
I hole I date			1					
本管水替	φ 150							),, a= E
		日						単-87号
			77					週休有
水替工								
6-5295志雄10工区		式						
			1					
本管水替	$\phi$ 150							
		日						単-88号
			29					週休有
交通管理工								
		式						
			1					

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道:	災害復旧工事	当初	事業区分 下	水道	主	たる工種 下	水道工事(2)	
	T		工事区分管	路		工地域 一	般交通影響有り (2)	<u>- 2</u>
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
交通誘導警備員								
		人日						単-89号
			322					週休有
直接工事費								
		式						
11. N. / / / n.			1					
共通仮設		_15-						
		式						
			1					
共进似 <b>议</b> 賃		式						
		II.						
運搬費			1					
<b>建</b>		式						
		14	1					
仮設材運搬費			1					
INBA FI ALIMA		t.						単-90号
			23					週休有
事業損失防止施設費								1,21717
		式						
			1					
家屋調査費								
		式						内-4号
			1					週休有
共通仮設費(率計上)								
		式						
			1					
純工事費								
		式						
*CLIE 65* **** ##			1					
現場管理費								
		式						
<b>工事匠</b> 匠			1					
工事原価		式						
		1	1					
			1					

工事名 6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災	《害復旧工事	当初	事業区分	下水道	Ē	主たる工種 下水道	江事(2)	
			工事区分   共	<del>- 连通仮設</del>	施工地域 一般交通影響有り(2)-2			
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
一般管理費等								
		式						
			1					
工事価格			_					
ユ テ IM IL		式						
		10	1					
次 串光光 和 水 如			1					
消費税相当額								
		式						
			1					
工事費計								
		式						
			1					
								L

# 共通仮設費

1 主たる工種 単独 (当該工事)	下水道工事(2)	
2 主たる工種 合算工事		
3 対象工事費		
4 直接工事費		
5 準備費(処分費)		
6 事業損失防止施設費		
7 対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8 現工事		
9 合算工事		
10 非対象額計 (一)		
11 管理費区分 1		橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費
12 管理費区分 2 , 7		工場原価
13 管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14 管理費区分 9		間接費非対象額
15 管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
16 対象額支給品 (+)		
17 無償貸付機械評価額(+)		
18 共通仮設費対象額 単独(追加工事)		
19 現工事		
20 合算工事		
21 処分費等を除く共通仮設費対象額 単独(追加工事)		調整工事入力で使用
22 現工事		
23 合算工事		
24 共通仮設費(率分) 率(補正前) 単独(追加工事)		
25 現工事		
26 合算工事		
27 施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28 現工事		
29 共通仮設費(率分) 率(補正後)		週休2日制補正係数 1.02有り
30 計上額 単独(追加工事)		
31 現工事		
32 合算工事		
33 調整工事計上額		

# 共通仮設費

34 現場環境改善費対象工事費   35 直接工事費   36 非対象額計(一)   47
35 直接工事費       36 非対象額計 (-)         37 管理費区分1       橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費         38 管理費区分2,7       工場原価         39 管理費区分5       一般管理費等のみ対象額         40 管理費区分9       間接費非対象額         41 管理費区分T          42 対象額支給品(+)          43 無償貸付機械評価額(+)          44 現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)          45       現工事
36       非対象額計 (一)         37       管理費区分1         38       管理費区分2,7         39       管理費区分5         40       管理費区分9         41       管理費区分T         42       対象額支給品(+)         43       無償貸付機械評価額(+)         44       現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)         45       現工事
37     管理費区分1     橋梁、PC桁、門扉、ポンプ等購入費       38     管理費区分2,7     工場原価       39     管理費区分5     一般管理費等のみ対象額       40     管理費区分T     間接費非対象額       41     管理費区分T     **       42     対象額支給品(+)     **       43     無償貸付機械評価額(+)     **       44     現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)     **       45     現工事
38     管理費区分2,7     工場原価       39     管理費区分5     一般管理費等のみ対象額       40     管理費区分9     間接費非対象額       41     管理費区分T     世報       42     対象額支給品(+)     対象額支給品(+)       43     無償貸付機械評価額(+)     世報(追加工事)       44     現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)     単独(追加工事)       45     現工事
39 管理費区分5       一般管理費等のみ対象額         40 管理費区分9       間接費非対象額         41 管理費区分T       **         42 対象額支給品(+)       **         43 無償貸付機械評価額(+)       **         44 現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)       **         45       現工事
40     管理費区分9       41     管理費区分T       42     対象額支給品(+)       43     無償貸付機械評価額(+)       44     現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)       45     現工事
41     管理費区分T       42     対象額支給品(+)       43     無償貸付機械評価額(+)       44     現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)       45     現工事
42       対象額支給品(+)         43       無償貸付機械評価額(+)         44       現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)         45       現工事
43       無償貸付機械評価額(+)         44       現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)         45       現工事
44     現場環境改善費対象額(Pi) 単独(追加工事)       45     現工事
45 現工事
46
47 現場環境改善費 率(補正前) 単独(追加工事)
48 現工事
49 合算工事
50 施工地域等補正 単独(追加工事)
51 現工事
52 現場環境改善費 率 (補正後)
53 計上額 単独 (追加工事)
54 現工事
55 合算工事
56 調整工事計上額
57 共通仮設費(積上分)
58 運搬費
59 準備費・仮設費
60 事業損失防止施設費
61 安全費
62
63 技術管理費
64
65 現場環境改善費
66 共通仮設費計

### 現場管理費

1 主たる工種	下水道工事(2)	
2 単独(追加工事)純工事費	1 水趋工事(2)	
3 単独(追加工事) 直接工事費		
4 単独(追加工事) 共通仮設費		
5 非対象額計(一)		
6 管理費区分2, 7		工場原価
7 管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8 管理費区分9		間接費非対象額
9 管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10 対象額支給品(+)		
11 無償貸付機械評価額(+)		
12 現場管理費対象純工事費 単独(追加工事)	)	
現工事		
合算工事		
15 処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
現工	事	
6.50	工事	
18 率(補正前) 単独(追加工事)		
現工事		
20 合算工事		
21 施工地域等補正 単独(追加工事)		*補正係数を乗じる
22 現工事		
23 施工時期補正		
24 緊急工事補正		
25 真夏日補正		
26 砂防・地すべり補正 単独(追加工事)		
27 現工事		
28 率 (補正後)		週休2日制補正係数 1.03有り
29 計上額 単独(追加工事)		
30 現工事		
31 合算工事		
32 調整工事計上額		

### 一般管理費等

発注年月 契約区分 主工種 下水道工事(2)

, — — — he tre' tre	
1 工事原価	
2 純工事費	
3 現場管理費	
4 工期延長等に伴う現場維持費	
5 工場製作原価	
6   非対象額計 (一)	
7 管理費区分9	支給品を除く間接費非対象額
8 管理費区分T	全処分費のうち3%または3000万円を超える額
9 一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)	
10 現工事	
合算工事	
12   処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価	調整工事入力で使用
13 現工事	
14 合算工事	
15   率(補正前) 単独(追加工事)	
16 現工事	
27 合算工事	
18   前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)	
19 現工事	
20   財団法人等による補正係数 単独(追加工事)	
22   契約保証に係る一般管理費等対象工事原価(当初設計)	
23   契約保証に係る補正値 単独(追加工事)	
24 一般管理費等率(補正後)	
25 計上額 単独(追加工事)	
26 現工事	
27 合算工事	
28 調整工事計上額	

# 処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	_	_
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
発生土処理	仮置き場→処分場 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	m3			
処分費	発生土	m3	100		
発生土処理	仮置き場→処分場 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	m3			
処分費	発生土	m3	100		
発生土処理	仮置き場→処分場 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	m3			
処分費	発生土	m3	100		
インバート修正	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 ]         タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 ]	【 箇所			
処分費	Co殼(無筋)	t	100		
インバート修正	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	【 箇所			
処分費	Co殼(無筋)	t	100		
インバート修正	【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	【 箇所			
処分費	Co殼(無筋)	t	100		
<b></b>	殻種別アスファルト殻	m3			
<b>如分費</b>	As殼	t	100		
				7 W. F. 11/1 A	

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

# 処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	_	-	_
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額
殼処分	殻種別アスファルト殻	m3			
処分費	As殼	t	100		
<b></b>	殻種別アスファルト殻	m3			
<u></u> 処分費	As殼	t	100		
廃プラスチック運搬処理		t			
処分費	廃プラスチック	t	100		
廃プラスチック運搬処理		t			
処分費	廃プラスチック	t	100		
廃プラスチック運搬処理		t			
処分費	廃プラスチック	t	100		
				7 W F W F	

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

### 処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

※表示されている数量・単価・金額は入力参考値

### 処分費内諸経費対象額・算出根拠(一般管理費等算出用通常設計書)

P: 共通仮設費対象額(処分費算出用)	S:処分費等	Pに含まれる	Q:準備費に
(直接工事費計+支給品+事業損失防止施設費+無衡貸付機械等評価額+共通仮設費対象外額+その他対象額)	の価格	処分費等	含まれる処分費等
W:処分費等の占める割合			
W = S / (P + Q)			
S t : Wが3%相当の処分費等の価格 (W>3%の場合)			
$S + = (P + O) \times 3\%$			

#### 処分費内諸経費対象額・算出区分

A	「W ≦ 3 %」 かつ	処分費等(S)の全額を率計算の対象とする
	「S≦30,000,000」のとき	
В	「W≦3%」 ガンつ	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
	「S>30,000,000」のとき	
С	「W>3 %」のとき	(St)を率計算の対象とする。ただし、対象
		となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める 諸経費対象額	処分費に占める 諸経費対象外額

				レコルツ	1 11/1				1
第1号内訳書	土留賃料							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	20251001 20251001 1,000-0000020
名称		規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
たて込み簡易土留	賃料	H=2. 0	m2·目	,,,,,,	1 1100	ada PyX	7V.— HIX	200 12/ 14/2/	WYB00006 管理費区分 無
				2, 472					
たて込み簡易土留	賃料	H=2.5	m2·∃						WYB00010 管理費区分 無
				1,065					
たて込み簡易土留	賃料	H=3.0	m2•∃						WYB00009 管理費区分 無
				3, 744					
たて込み簡易土留	賃料	H=3.5	m2∙∃						WYB00008 管理費区分 無
				4, 557					
たて込み簡易土留 及び損耗費	修理費	H=3. 0	m2						WYB00007 管理費区分 無
				1, 029					
合 計									

				とりにり	1 1 H/ ( )				
第2号内訳書	土留賃料							単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	20251001 20251001 1. 000-00000020
名称		規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
たて込み簡易土留	賃料	H=2.0	m2・日						WYB00020 管理費区分 無
				5, 628					
たて込み簡易土留	賃料	H=2.5	m2・日						WYB00024 管理費区分 無
				7, 935					
たて込み簡易土留	賃料	H=3. 0	m2·日						WYB00021 管理費区分 無
				2, 196					
たて込み簡易土留 及び損耗費	修理費	H=2.5~3.0	m2						WYB00022 管理費区分 無
				1,602					
合 計									

たて込み簡易土留 賃料     H=2.5       たて込み簡易土留 修理費 H=2.5~3.0     WYB000       変理費     WYB000	251001 200-00000020 摘要 300031 里費区分 無
名称     規格/条件     単位     数量     単価     金額     数量增減     金額均減       たて込み簡易土留 賃料     H=2.0     m2・日     232     WYB000 管理費       たて込み簡易土留 修理費 及び損耗費     H=2.5     m2・日     WYB000 管理費       450     450     450	摘要 300031 埋費区分 無
たて込み簡易土留 賃料     H=2.0       たて込み簡易土留 賃料     H=2.5       m2・日     m2・日       あたて込み簡易土留 修理費     H=2.5~3.0       及び損耗費     H=2.5~3.0       m2     450	800031 里費区分 無
たて込み簡易土留 賃料 H=2.5 m2・日 3,690 管理費 たて込み簡易土留 修理費 H=2.5~3.0 m2 m2 450	
m2・日   1   1   1   1   1   1   1   1   1	
たで込み簡易土留 修理費 H=2.5~3.0 WYB000 管理費	300032 里費区分 無
及び損耗費     m2       450	
	300034 理費区分 無
合 計	

			レコにり	1 11/1/ 🗎				
家屋 第4号内訳書	調查費						単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制	20251001 20251001 1. 000-00000020
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
家屋調査費	6-5283志雄2工区	式	1					WYB00057 管理費区分 9 単-114号
家屋調査費	6-5291志雄8工区	式	1					WYB00061 管理費区分 9 単-115号
合 計								

20251001

単価適用年月

### 1次単価表

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 管路掘削 m3数 単 単 規 価 位 770 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 機械掘削工(バックホウ) バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) DGD10030 管理費区分 無 m3 280 機械掘削工(バックホウ) ハ ック お り 規格 = C付2.9t(1次)山0.45m3(平0.35m DGD10030 3) : 管理費区分 無 180 床掘り |土質=土砂:施工方法=標準:土留方式の種 CB210030 類=無し:障害の有無=無し: 管理費区分 無 m3 310 単価

### 1次単価表

単価適用年月 単-2号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 管路埋戻 m3 数 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 機械投入埋戻工(バックホウ) WYB00001 管理費区分 無 単-91号 単価

### 1次単価表

単価適用年月 単-3号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3数 単 単 規 現場→仮置き場 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 発生土運搬工(4t積級・2t積級) 機械積込み ダンプトラック規格=ダンプトラック 4t積級:運搬距 DGD10160 離(実数入力)=1km:DID区間=DID区間な 管理費区分 無 し: バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0. 1 2m3): タイヤ損耗費=良好: 単価

20251001

単価適用年月

#### 1次単価表

単-4号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3単 規 仮置き場→処分場 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 積込 (ルーズ) 土質=土砂:作業内容=土量50,000m3未満: CB210020 管理費区分 無 1 土砂等発生現場=標準:積込機種・規格=バッ 土砂等運搬 CB210110 管理費区分 無 クホウ山積0.45m3(平積0.35m3): 土質=土砂 (岩塊・玉石混り土含む):DID区間の有無= 無し:運搬距離 (km) (DID区間無) = 19.5k m以下: 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル 積級 良好 供用日 】 処分費 (m3) WB020051 管理費区分 有 m3 1.2 単価

### 1次単価表

単価適用年月 単-5号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 リブ付硬質塩化ビニル管 数 単 単 規 規格JSWAS K-13;管径150mm;支給の有無 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 リブ付硬質塩ビ管設置工(市場単価) 規格・仕様=呼び径 150mm:施工規模=20m DGD60020 以上:時間的制約を受ける場合の補正=無: 管理費区分 無 夜間作業補正=無: 単価

# 1次単価表

 単一6号
 単価適用年月<br/>歩掛適用年月<br/>5務調整-超過-規制
 20251001<br/>20251001<br/>1.000-0000020

 名 継手類<br/><br/>新
 箇所<br/>単
 数

名  継手類 <u>称  </u>				単	箇所	数		単	
規 管径 φ 150;継手種類可とう継手 格				位		量	1	価	
名称	規格/条件	単位	数量	Т	 単価		金額		摘要
可とう継手取付工	φ 150	箇所	1						WYB00003 管理費区分 無 単-92号
マンホール用可とう継手	貼付タイプ 本管塩ビ(リブ) φ150	箇所	1						WYB00004 管理費区分 無
計									
単価									

 単一7号
 単価適用年月
 20251001

 歩掛適用年月
 20251001

 労務調整-超過-規制
 1.000-0000020

 名 継手類
 箇所

				単  位	箇所	数 量	1	単価	
現   信任 φ 150,   継手性類 VU=リク変換継手   格				η <u>ν.</u>		里	1	ПШ	
名称 VU-RR受ロ-リブ差し口変換継手	規格/条件	単位	数量		単価		金額		摘要
VU-RR受口-リブ差し口変換継手	φ 150	個	1						WYB00011 管理費区分 無
計									
単価									

単価適用年月 単-8号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 埋設標識テープ m 単 単 規 対象管きょ下水道管 価 位 50 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 管明示シートエ WJ102140 管理費区分 無 50 埋設標識シート 幅150mm×長50m 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴無 WYB00005 上下水道・ガス用【物価本二誌平均】 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-9号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 砕石基礎 m 数 単 単 規 規格再生クラッシャーランRC-40;形状 価 位 352 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 砕石基礎設置工(人力施工)(市場単価) 時間的制約を受ける場合の補正=無:夜間作 DGD60050 業補正=無: 管理費区分 無 110.3 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 132. 4 単価

20251001

単価適用年月

#### 1次単価表

単-10号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名たて込み簡易土留 m 単 単 規 掘削深1.47 3.27 価 349 単位 名称 数量 単価 金額 摘要 規格/条件 建込工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深2.0m以下: DGD10240 管理費区分 無 146 掘削深=掘削深2.0m以下:クレーン賃料補正=標 引抜工(たて込み簡易土留) DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 146 建込工 (たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深2.5m以下: DGD10240 管理費区分 無 36 引抜工(たて込み簡易土留) |掘削深=掘削深2.5m以下:クレーン賃料補正=標 DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 36 建込工 (たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深3.0m以下: DGD10240 管理費区分 無 87 引抜工 (たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深3.0m以下:クレーン賃料補正=標 DGD10250 準(1.0): 管理費区分 無 87 建込工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深3.5m以下: DGD10240 管理費区分 無 80 引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深3.5m以下:クレーン賃料補正=標 DGD10250 管理費区分 無 準 (1.0) : 80 単価

単価適用年月 単-11号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 管路掘削 m3 単 単 規 価 位 1,170 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 機械掘削工(バックホウ) バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) DGD10030 管理費区分 無 m3 610 床掘り 土質=土砂:施工方法=標準:土留方式の種 CB210030 類=無し:障害の有無=無し: 管理費区分 無 560 単価

単価適用年月 単-12号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 管路埋戻 m3 数 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 機械投入埋戻工(バックホウ) WYB00013 管理費区分 無 単-93号 単価

単価適用年月 単-13号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3数 単 単 規 現場→仮置き場 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み ダンプトラック規格=ダンプトラック 4t積級:運搬距 DGD10160 離(実数入力)=1km:DID区間=DID区間な 管理費区分 無 し: バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0. 1 2m3): タイヤ損耗費=良好: 単価

20251001

単価適用年月

### 1次単価表

¥-14号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3単 規 仮置き場→処分場 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 積込 (ルーズ) 土質=土砂:作業内容=土量50,000m3未満: CB210020 管理費区分 無 1 土砂等発生現場=標準:積込機種・規格=バッ 土砂等運搬 CB210110 管理費区分 無 クホウ山積0.45m3(平積0.35m3): 土質=土砂 (岩塊・玉石混り土含む):DID区間の有無= 無し:運搬距離 (km) (DID区間無) = 19.5k m以下: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル 積級 良好 供用日 】 処分費 (m3) WB020051 管理費区分 有 m3 1.2 単価

単価適用年月 単-15号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 リブ付硬質塩化ビニル管 単 単 規 規格JSWAS K-13;管径150mm;支給の有無 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 リブ付硬質塩ビ管設置工(市場単価) 規格・仕様=呼び径 150mm:施工規模=20m DGD60020 以上:時間的制約を受ける場合の補正=無: 管理費区分 無 夜間作業補正=無: 単価

単価適用年月 単-16号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 継手類 箇所 単 規 管径φ150;継手種類可とう継手 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 可とう継手取付工 φ 150 WYB00017 箇所 管理費区分 無 単-94号 マンホール用可とう継手 貼付タイプ 本管塩ビ(リブ) φ150 WYB00018 箇所 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-17号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 継手類 箇所 単 規 管径φ150;継手種類VU-リブ変換継手 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 VU-RR受口-リブ差し口変換継手 φ 150 WYB00023 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-18号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 埋設標識テープ 単 単 規 対象管きょ下水道管 価 位 50 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 管明示シートエ WJ102140 管理費区分 無 50 埋設標識シート 幅150mm×長50m 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴無 WYB00019 上下水道・ガス用【物価本二誌平均】 管理費区分 無 単価

単-19号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 砕石基礎 m 数 単 単 規 規格再生クラッシャーランRC-40;形状 価 位 639 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 砕石基礎設置工(人力施工)(市場単価) 時間的制約を受ける場合の補正=無:夜間作 DGD60050 業補正=無: 管理費区分 無 194.7 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 233.6 単価

単-20号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 たて込み簡易土留 m 単 単 数 規 掘削深1.56 2.77 価 位. 659 規格/条件 単位 単価 名称 数量 金額 摘要 建込工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深2.0m以下: DGD10240 管理費区分 無 334 掘削深=掘削深2.0m以下:クレーン賃料補正=標 引抜工(たて込み簡易土留) DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 334 建込工 (たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深2.5m以下: DGD10240 管理費区分 無 272 引抜工(たて込み簡易土留) |掘削深=掘削深2.5m以下:クレーン賃料補正=標 DGD10250 管理費区分 無 準 (1.0) : 272 建込工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深3.0m以下: DGD10240 管理費区分 無 53 掘削深=掘削深3.0m以下:クレーン賃料補正=標 引抜工(たて込み簡易土留) DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 53 単価

単価適用年月 単-21号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 管路掘削 m3 数 単 単 規 価 位 380 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 DGD10030 機械掘削工(バックホウ) バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 管理費区分 無 m3 150 床掘り 土質=土砂:施工方法=標準:土留方式の種 CB210030 類=無し:障害の有無=無し: 管理費区分 無 230 単価

単価適用年月 単-22号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 管路埋戻 m3 数 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 WYB00025 機械投入埋戻工(バックホウ) 管理費区分 無 単-95号 単価

単価適用年月 単-23号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3数 単 単 規 現場→仮置き場 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 発生土運搬工(4t積級・2t積級)機械積込み ダンプトラック規格=ダンプトラック 4t積級:運搬距 DGD10160 離(実数入力)=1km:DID区間=DID区間な 管理費区分 無 し: バックホウ規格=排対(2次)山積0.28m3(平0. 1 2m3): タイヤ損耗費=良好: 単価

20251001

単価適用年月

### 1次単価表

単-24号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 発生土処理 m3単 規 仮置き場→処分場 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 積込 (ルーズ) 土質=土砂:作業内容=土量50,000m3未満: CB210020 管理費区分 無 1 土砂等発生現場=標準:積込機種・規格=バッ 土砂等運搬 CB210110 管理費区分 無 クホウ山積0.45m3(平積0.35m3): 土質=土砂 (岩塊・玉石混り土含む):DID区間の有無= 無し:運搬距離 (km) (DID区間無) = 19.5k m以下: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル 積級 良好 供用日 】 処分費 (m3) WB020051 管理費区分 有 m3 1.2 単価

単価適用年月 単-25号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 リブ付硬質塩化ビニル管 単 単 規 規格JSWAS K-13;管径150mm;支給の有無 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 リブ付硬質塩ビ管設置工(市場単価) 規格・仕様=呼び径 150mm:施工規模=20m DGD60020 以上:時間的制約を受ける場合の補正=無: 管理費区分 無 夜間作業補正=無: 単価

単価適用年月 単-26号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 継手類 箇所 単 規 管径φ150;継手種類可とう継手 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 可とう継手取付工 φ 150 WYB00027 箇所 管理費区分 無 単-96号 マンホール用可とう継手 貼付タイプ 本管塩ビ(リブ) φ150 WYB00028 箇所 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-27号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 埋設標識テープ m 単 単 規 対象管きょ下水道管 価 位 50 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 管明示シートエ WJ102140 管理費区分 無 50 埋設標識シート 幅150mm×長50m 2倍 ポリエチレンクロス 水抜き穴無 WYB00030 上下水道・ガス用【物価本二誌平均】 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-28号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 砕石基礎 m 数 単 単 規 規格再生クラッシャーランRC-40;形状 価 位 219 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 砕石基礎設置工(人力施工)(市場単価) 時間的制約を受ける場合の補正=無:夜間作 DGD60050 業補正=無: 管理費区分 無 62. 1 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 74. 5 単価

単-29号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名にひみ簡易土留 m 数 単 単 規 掘削深1.78 2.40 価 位. 154 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 掘削深=掘削深2.0m以下: 建込工(たて込み簡易土留) DGD10240 管理費区分 無 20 引抜工(たて込み簡易土留) 掘削深=掘削深2.0m以下:クレーン賃料補正=標 DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 20 掘削深=掘削深2.5m以下: 建込工 (たて込み簡易土留) DGD10240 管理費区分 無 134 掘削深=掘削深2.5m以下:クレーン賃料補正=標 引抜工(たて込み簡易土留) DGD10250 準 (1.0) : 管理費区分 無 134 単価

20251001

単価適用年月

#### 1次単価表

単-30号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 Vカット工法 箇所 単 規 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 止水セメント (目地部) 【物価本二誌平均】 WYB00035 管理費区分 無 kg 14.8 同上 止水セメント(仕上げ) WYB00036 管理費区分 無 kg 0.85 諸雑費 (率+まるめ) 10% ZS8000004 式 管理費区分 無 1 ZZ1 補修技師 トンネル世話役 WYB00037 管理費区分 無 0.2 単-97号 特殊作業員 R0101 管理費区分 無 普通作業員 R0102 人 管理費区分 無 高圧洗浄車運転工 4t 154kw WYB00038 目 管理費区分 無 0.2 単-98号 トラック運転工 2t 98kw WYB00040 管理費区分 無 0.2 単-99号 止水プラグ φ 150mm N0005 供用日 管理費区分 無 0.2 単価

単価適用年月 単-31号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 換気工 日 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 換気設備工 DGD32370 管理費区分 無 目 単価

単-32号					歩掛通	適用年月 適用年月 調整−超過−規制	20251001 20251001 1.000-00000020
名   インバート修正				箇所 単 立	数量		<b></b> 五
	規格/条件	単位	数量	単位	i i	金額	摘要
構造物とりこわし	構造物区分=無筋構造物:工法区分=人力施工:時間的制約の有無=無し:夜間作業の有無=無し:	m3	1. 93				WB824010 管理費区分 無
マンホール底部工	18-8-25BB W/C≦60%	箇所	14				WYB00078 管理費区分 無 単-100号
<b>殼運搬</b>	競発生作業=コンクリート (無筋) 構造物とりこわし: 積込工法区分=機械積込: DID区間の有無=無し: 運搬距離 (km) (DID区間有無)=18.5km以下: 費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル]   10 t 積級 】 【タイヤ損耗費   10 t 積級 良好 供用日 】	m3	1. 93				CB227010 管理費区分 無
処分費(t)		t	4. 54				WB020052 管理費区分 有
計							
単価							

20251001

単価適用年月

#### 1次単価表

単-33号

歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 Vカット工法 箇所 単 規 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 止水セメント (目地部) 【物価本二誌平均】 WYB00073 管理費区分 無 kg 14.8 同上 止水セメント(仕上げ) WYB00074 管理費区分 無 kg 0.85 諸雑費 (率+まるめ) 10% ZS8000004 式 管理費区分 無 1 ZZ1 補修技師 トンネル世話役 WYB00075 管理費区分 無 0.2 単-101号 特殊作業員 R0101 管理費区分 無 普通作業員 R0102 人 管理費区分 無 高圧洗浄車運転工 4t 154kw WYB00076 目 管理費区分 無 0.2 単-102号 トラック運転工 2t 98kw WYB00077 管理費区分 無 0.2 単-103号 止水プラグ φ 150mm N0005 供用日 管理費区分 無 0.2 単価

単価適用年月 単-34号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 換気工 日 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 換気設備工 DGD32370 管理費区分 無 目 単価

単-35号

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名(インバート修正 箇所 単 規 価 位. 26 規格/条件 単位 単価 名称 数量 金額 摘要 構造物とりこわし 構造物区分=無筋構造物:工法区分=人力施 WB824010 工:時間的制約の有無=無し:夜間作業の有 管理費区分 無 無=無し: 3.58 マンホール底部工 18-8-25BB W/C≦60% WYB00079 箇所 管理費区分 無 単-104号 14 殼運搬 殻発生作業=コンクリート (無筋) 構造物とりこわ CB227010 管理費区分 無 し:積込工法区分=機械積込:DID区間の有 無=無し:運搬距離 (km) (DID区間有無) 3.58 =18.5km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル 積級 良好 供用日 】 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 8.41 単価

22 1

単-36号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名(インバート修正 箇所 単 規 価 位. 7 規格/条件 単位 名称 数量 単価 金額 摘要 構造物とりこわし 構造物区分=無筋構造物:工法区分=人力施 WB824010 工:時間的制約の有無=無し:夜間作業の有 管理費区分 無 無=無し: 0.96 マンホール底部工 18-8-25BB W/C≦60% WYB00085 箇所 管理費区分 無 7 単-105号 殼運搬 殻発生作業=コンクリート (無筋) 構造物とりこわ CB227010 管理費区分 無 し:積込工法区分=機械積込:DID区間の有 無=無し:運搬距離 (km) (DID区間有無) 0.96 =18.5km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック [オンロード・ディーゼル 積級 良好 供用日 】 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 2.26 単価

---

単価適用年月 単-37号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 取付管 箇所 単 規 取付管材質 ;規格 ;管径100mm 価 位 名称 単位 数量 単価 金額 規格/条件 摘要 規格·仕様=管径 100mm:施工規模=5箇所以 取付管布設および支管取付工(市場単価) DGD60100 上:時間的制約を受ける場合の補正=無:夜 箇所 管理費区分 無 間作業補正=無:取付管長3m未満の場合の補 1 |正=無:取付管長5m以上12m未満の補正=無 : 本管材質コンクリート製・陶製の補正=無: 単価

## 1次単価表

単-38号

単-38号					歩掛遃	10月年月	20251001 20251001 1.000-00000020
名       取付管         称          規       取付管材質 ;規格 ;管径100mm         格				箇所 単 位	数量	単 1 価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価		金額	摘要
取付管布設および支管取付工(市場単価)	規格・仕様=管径 100mm:施工規模=5箇所以上:時間的制約を受ける場合の補正=無:夜間作業補正=無:取付管長3m未満の場合の補正=無:取付管長5m以上12m未満の補正=無:本管材質コンクリート製・陶製の補正=無:	箇所	1				DGD60100 管理費区分 無
<b>計</b>							
単価							

単-39号

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 取付管 箇所 単 規 取付管材質 ;規格 ;管径100mm 価 位 名称 単位 数量 単価 金額 摘要 規格/条件 規格·仕様=管径 100mm:施工規模=5箇所以 取付管布設および支管取付工(市場単価) DGD60100 上:時間的制約を受ける場合の補正=無:夜 箇所 管理費区分 無 間作業補正=無:取付管長3m未満の場合の補 1 |正=無:取付管長5m以上12m未満の補正=無 : 本管材質コンクリート製・陶製の補正=無: 単価

単価適用年月 単-40号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 内面補強 箇所 単 規 VU φ150mm 光硬化工法 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 本管補修工 φ 150 L=400mm WYB00086 箇所 管理費区分 無 単-106号 材料費 同上 WYB00087 箇所 管理費区分 無 単-107号 単価

単-41号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼運搬 m3単 規 殼種別舗装版破砕 価 位 名称 単位 数量 単価 規格/条件 金額 摘要 殼運搬 殼発生作業=舗装版破砕:積込工法区分=機 CB227010 械(騒音対策不要、厚15cm以下): DID区間の 管理費区分 無 有無=無し:運搬距離(km)(DID区間無) 1 =11.5km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル |] | 10 t 積級 ] 【タイヤ損耗費 | 10 t 積級 良好 供用日 】 単価

単価適用年月 単-42号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼処分 m3 数 単 単 規 殻種別アスファルト殻 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 2.3 単価

単価適用年月 単-43号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版切断 数 単 単 規 舗装版種別アスファルト舗装版;舗装厚60mm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版:アスファルト舗装版厚 CB430510 |=15cm以下:費用の内訳=全ての費用: 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-44号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版破砕 m2 数 単 単 規 舗装版種別プスファルト舗装版;舗装版厚6cm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版:障害等の有無= CB430310 無し:騒音振動対策=不要:舗装版厚=15cm 管理費区分 無 以下:積込作業の有無=有り:費用の内訳= 1 全ての費用: 単価

単-45号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼運搬 m3単 規 殼種別舗装版破砕 価 位 名称 単位 数量 単価 規格/条件 金額 摘要 殼運搬 殼発生作業=舗装版破砕:積込工法区分=機 CB227010 械(騒音対策不要、厚15cm以下): DID区間の 管理費区分 無 有無=無し:運搬距離(km)(DID区間無) 1 =11.5km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル |] | 10 t 積級 ] 【タイヤ損耗費 | 10 t 積級 良好 供用日 】 単価

単価適用年月 単-46号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼処分 m3 単 単 規 殻種別アスファルト殻 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 2.3 単価

単価適用年月 単-47号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版切断 m 数 単 単 規 舗装版種別アスファルト舗装版;舗装厚50~60mm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版:アスファルト舗装版厚 CB430510 |=15cm以下:費用の内訳=全ての費用: 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-48号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版破砕 m2 数 単 単 規 舗装版種別アスファルト舗装版;舗装版厚5~6cm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版:障害等の有無= CB430310 無し:騒音振動対策=不要:舗装版厚=15cm 管理費区分 無 以下:積込作業の有無=有り:費用の内訳= 1 全ての費用: 単価

単-49号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼運搬 m3単 単 規 殼種別舗装版破砕 価 位 名称 単位 数量 単価 規格/条件 金額 摘要 殼運搬 殼発生作業=舗装版破砕:積込工法区分=機 CB227010 械(騒音対策不要、厚15cm以下): DID区間の 管理費区分 無 有無=無し:運搬距離(km)(DID区間無) 1 =11.5km以下:費用の内訳=全ての費用: 【ダンプトラック[オンロード・ディーゼル |] | 10 t 積級 ] 【タイヤ損耗費 | 10 t 積級 良好 供用日 】 単価

単価適用年月 単-50号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 殼処分 m3 数 単 単 規 殻種別アスファルト殻 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 2.3 単価

単価適用年月 単-51号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版切断 m 数 単 単 規 舗装版種別アスファルト舗装版;舗装厚60mm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版切断 舗装版種別=アスファルト舗装版:アスファルト舗装版厚 CB430510 |=15cm以下:費用の内訳=全ての費用: 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-52号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 舗装版破砕 m2 数 単 単 規 舗装版種別プスファルト舗装版;舗装版厚6cm 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 舗装版破砕 舗装版種別=アスファルト舗装版:障害等の有無= CB430310 無し:騒音振動対策=不要:舗装版厚=15cm 管理費区分 無 以下:積込作業の有無=有り:費用の内訳= 1 全ての費用: 単価

単価適用年月 単-53号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 不陸整正 m2 数 単 単 規 補足材有り;補足材種類・規格粒度調整砕石 M-30;補足材整正厚29mm以上34mm未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 不陸整正 補足材料の有無=有り:補足材料平均厚さ= CB410010 28mm以上34mm未満:補足材料=粒度調整砕石 管理費区分 無 M-30:費用の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-54号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 不陸整正 m2数 単 単 規 補足材有り;補足材種類・規格粒度調整砕石 M-30;補足材整正厚29mm以上34mm未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 不陸整正 補足材料の有無=有り:補足材料平均厚さ= CB410010 28mm以上34mm未満:補足材料=粒度調整砕石 管理費区分 無 M-30:費用の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-55号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 不陸整正 m2 数 単 単 規 補足材有り;補足材種類・規格粒度調整砕石 M-30;補足材整正厚29mm以上34mm未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 不陸整正 補足材料の有無=有り:補足材料平均厚さ= CB410010 28mm以上34mm未満:補足材料=粒度調整砕石 管理費区分 無 M-30:費用の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-56号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 下層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As 単 単 規 路盤材種類再生クラッシャラン RC-40;仕上り厚190mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 全仕上り厚(実数入力)=190mm:施工区分 下層路盤(車道・路肩部) CB410030 =1層施工:材料=再生クラッシャラン RC-40:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

1次単価表 単価適用年月 単-57号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 上層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As仮復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚180mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =180mm:施工区分=2層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-58号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 上層路盤(車道・路肩部) m2 称町道As本復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚150mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =150mm:施工区分=1層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単-59号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 表層(車道・路肩部) m2称町道As仮復旧 数 単 規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(13F);舗装厚30mm;平均幅員1.4m未満(1層当り平均仕上り厚 価 名称 単位 数量 単価 規格/条件 金額 摘要 表層(車道・路肩部) 平均幅員=1.4m未満(仕上厚50mm以下):1 CB410260 層当平均仕上厚 50mm以下=30mm:材料=各 管理費区分 無 種 (2.30以上2.40t/m3未満) : 瀝青材料種類 1 |=プライムコート PK-3:費用の内訳=全ての費用 単価

 単一60号
 単価適用年月
 20251001

 歩掛適用年月
 20251001

 労務調整-超過-規制
 1.000-00000020

 名 表層(車道・路肩部)
 m2

名 表層(車道・路肩部)				m2				
称 町道As本復旧							単	
規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(20F);舗装厚60mm;平均幅員1.4m以上3.0m以下						1	価	
格								
名称	規格/条件	単位	数量	単	.価	金額		摘要
表層(車道・路肩部)	平均幅員=1.4m以上3.0m以下:1層当平均仕							CB410260
	上厚 70mm以下=60mm:材料=各種 (2.30以	m2						管理費区分 無
	上2.40t/m3未満):瀝青材料種類=プライムコート		1					
	PK-3:費用の内訳=全ての費用:							
計								
単価								
平加								

単価適用年月 単-61号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 下層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As 数 単 単 規 路盤材種類再生クラッシャラン RC-40;仕上り厚190mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 全仕上り厚(実数入力)=190mm:施工区分 下層路盤(車道・路肩部) CB410030 =1層施工:材料=再生クラッシャラン RC-40:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単-62号

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 上層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As仮復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚180mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =180mm:施工区分=2層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-63号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 上層路盤(車道·路肩部) m2 称町道As本復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚150mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =150mm:施工区分=1層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

 単一64号
 単価適用年月
 20251001

 歩掛適用年月
 20251001

 労務調整-超過-規制
 1.000-00000020

 名 表層(車道・路肩部)
 m2
 単

 称 町道As 仮復旧
 数
 単

名 表層(車道・路肩部) 称 町道As仮復旧 規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(13F);舗装厚30mm;平均幅員1.4m未満(1層当り平均仕上り厚格					数 量	1	単価	
名称	規格/条件	単位	数量		単価	金額		摘要
表層(車道・路肩部)	平均幅員=1.4m未満 (仕上厚50mm以下):1 層当平均仕上厚 50mm以下=30mm:材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満):瀝青材料種類=プライムコート PK-3:費用の内訳=全ての費用:	m2	1		, lb4	3112-1925		CB410260 管理費区分 無
計								
単価								

単-65号						6用年月 6用年月 6郡-超過-規制	20251001 20251001 1.000-00000020
名 表層(車道・路肩部)  称 町道As本復旧  規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(20F);舗装厚60mm;平均幅員1.4m以上3.0m以下						単 1	
格	10 to 1/2 ith	774 /	₩. 目	224 /-	-	^ #E	457 TH
名称 表層(車道・路肩部)	規格/条件 平均幅員=1.4m以上3.0m以下:1層当平均仕 上厚 70mm以下=60mm:材料=各種 (2.30以 上2.40t/m3未満):瀝青材料種類=プライムコート PK-3:費用の内訳=全ての費用:	単位 m2	数量 1	単位	11	金額	摘要 CB410260 管理費区分 無
計							
単価							

単価適用年月 単-66号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 下層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道幹・私道 単 単 規 路盤材種類再生クラッシャラン RC-40;仕上り厚150mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚(実数入力)=150mm:施工区分 CB410030 =1層施工:材料=再生クラッシャラン RC-40:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単-67号

単-67号						適用年月 適用年月 間整−超過−規制	20251001 20251001 1. 000-00000020
名 上層路盤(車道・路肩部)         称 町道幹・私道         規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚100mm						単 1 価	
格	1516 765		W ==		_	A ./	11
名称 上層路盤(車道・路肩部)	規格/条件 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 数入力)=100mm:施工区分=1層施工:費用 の内訳=全ての費用:	単位 m2	数量 1	単位	Щ	金額	摘要 CB410040 管理費区分 無
計							
単価							

単-68号

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 表層(車道・路肩部) m2称 町道幹・私道 数 単 単 規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(20F);舗装厚50mm;平均幅員1.4m以上3.0m以下 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 平均幅員=1.4m以上3.0m以下:1層当平均仕 表層(車道・路肩部) CB410260 上厚 70mm以下=50mm:材料=各種(2.30以 管理費区分 無 上2.40t/m3未満) : 瀝青材料種類=プライムコート 1 PK-3:費用の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-69号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 下層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As 単 単 規 路盤材種類再生クラッシャラン RC-40;仕上り厚190mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 全仕上り厚(実数入力)=190mm:施工区分 下層路盤(車道・路肩部) CB410030 =1層施工:材料=再生クラッシャラン RC-40:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-70号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 上層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道As仮復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚180mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =180mm:施工区分=2層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-71号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 上層路盤(車道・路肩部) m2 称町道As本復旧 単 単 規 路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚150mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実 上層路盤(車道・路肩部) CB410040 数入力) =150mm:施工区分=1層施工:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

単-72号		歩掛通	5用年月 5用年月 51整-超過-規制	20251001 20251001 1. 000-00000020			
名 表層(車道・路肩部) 称 町道As仮復旧 規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料 格	規格再生密粒度(13F);舗装厚30mm;平均幅員1.4m未	満(1層当り	T I	m2 単 立	数量	単 1	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	_   ī	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	平均幅員=1.4m未満 (仕上厚50mm以下):1 層当平均仕上厚 50mm以下=30mm:材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満):瀝青材料種類=プライムコート PK-3:費用の内訳=全ての費用:	m2	1	- <del></del>	4	75.11%	CB410260 管理費区分 無
計							
単価							

単-73号

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 表層(車道・路肩部) m2称町道As本復旧 数 単 単 規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格再生密粒度(20F);舗装厚60mm;平均幅員1.4m以上3.0m以下 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 平均幅員=1.4m以上3.0m以下:1層当平均仕 表層(車道・路肩部) CB410260 上厚 70mm以下=60mm:材料=各種(2.30以 管理費区分 無 上2.40t/m3未満) : 瀝青材料種類=プライムコート 1 PK-3:費用の内訳=全ての費用: 単価

単価適用年月 単-74号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 下層路盤(車道・路肩部) m2 称 町道幹・私道 数 単 単 規 路盤材種類再生クラッシャラン RC-40;仕上り厚150mm 価 位 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 名称 下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚(実数入力)=150mm:施工区分 CB410030 =1層施工:材料=再生クラッシャラン RC-40:費用 管理費区分 無 の内訳=全ての費用: 単価

 単一75号
 単価適用年月
 20251001

 歩掛適用年月
 20251001

 労務調整-超過-規制
 1,000-0000020

 名 上層路盤(車道・路肩部)
 m2
 単

 称 町道幹・私道
 単
 数
 単

本       町道幹・私道         規       路盤材種類粒度調整砕石 M-40;仕上り厚100mm					1	
規	<b>ビリ厚100mm</b>			位量	1 価	
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
上層路盤(車道・路肩部)	材料=粒度調整砕石 M-40:全仕上り厚(実数入力)=100mm:施工区分=1層施工:費用の内訳=全ての費用:	m2	1			CB410040 管理費区分 無
<b>‡</b> †						
単価						

## 1次単価表

単-76号

単-76号		歩掛通	箇用年月 :	20251001 20251001 1. 000–00000020			
名 表層(車道・路肩部) 称 町道幹・私道	PM 로뉴&받땨 (OOD), 상반EFO , 고난된 및 1 , D	100 NIT		m2 単	数量	単 1 価	
規 材料種類各種(2.30以上2.40t/m3未満);材料規格	兄俗冉生密私度(20F);舗装厚50mm,平均幅頁1.4m以	上3.0m以下		位	里	1 価	
<b></b> 名称	規格/条件	単位	数量	単位	西	金額	摘要
表層(車道・路肩部)	平均幅員=1.4m以上3.0m以下:1層当平均仕 上厚 70mm以下=50mm:材料=各種(2.30以 上2.40t/m3未満):瀝青材料種類=プライムコート PK-3:費用の内訳=全ての費用:	m2	1				CB410260 管理費区分 無
計							
単価							

単価適用年月 単-77号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 既設管撤去 m 数 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 呼び径=呼び径150mm: 硬質塩化ビニル管撤去工 DGD10960 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-78号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 管きょ内洗浄工 m 数 単 単 規 価 位 700 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 特殊作業員 R0101 管理費区分 無 高圧洗浄車運転工 147kW 4t WYB00041 管理費区分 無 日 単-108号 1 給水車運転工 132kW 4t WYB00042 管理費区分 無 目 単-109号 1 諸雑費 (まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 1 ZZ1 単価

単-79号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 廃プラスチック運搬処理 数 単 単 規 価 位 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t:DID CB010410 |区間の有無=無し:片道運搬距離 (km) DID 管理費区分 無 |無=24.0km以下: 現場発生品及び支給品積込・荷卸 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t: CB010420 管理費区分 無 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 1 単価

単-80号						単価道 歩掛道 労務調	適用年月 適用年月 調整−超過−規制	6 4 4 -	20251001 20251001 1. 000–00000020
名     既設管撤去       称        規        格				m 拉		数量	1	単価	
名称 硬質塩化ビニル管撤去工	規格/条件 呼び径=呼び径150mm:	単位 m	数量 1		単価		金額		摘要 DGD10960 管理費区分 無
計									
単価									

20251001

単価適用年月

# 1次単価表

単-81号

<b>—</b> • • • • • • • • • • • • • • • • • • •					歩掛通	571 - 77 51用年月 51整-超過-規制	20251001 1.000-00000020
名   管きょ内洗浄工 称   規   格			 单 位		数量		単 価
<b>▲</b> 名称	規格/条件	単位	数量	単価	i	金額	摘要
土木一般世話役		人					R0125 管理費区分 無 Z1
特殊作業員		人					R0101 管理費区分 無 Z1
高圧洗浄車運転工	147kW 4t	日	1				WYB00045 管理費区分 無 単−110号 Z1
給水車運転工	132kW 4t	目	1				WYB00046 管理費区分 無 単-111号 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1				ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計							
単価							

単-82号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 廃プラスチック運搬処理 数 単 単 規 価 位 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t:DID CB010410 |区間の有無=無し:片道運搬距離 (km) DID 管理費区分 無 |無=24.0km以下: 現場発生品及び支給品積込・荷卸 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t: CB010420 管理費区分 無 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 1 単価

単価適用年月 単-83号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 既設管撤去 m 数 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 呼び径=呼び径150mm: 硬質塩化ビニル管撤去工 DGD10960 管理費区分 無 単価

単-84号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 管きょ内洗浄工 m 数 単 単 規 価 位 700 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 特殊作業員 R0101 管理費区分 無 高圧洗浄車運転工 147kW 4t WYB00043 管理費区分 無 日 単-112号 1 給水車運転工 132kW 4t WYB00044 管理費区分 無 目 単-113号 1 諸雑費 (まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 1 ZZ1 単価

単-85号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 廃プラスチック運搬処理 数 単 単 規 価 位 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 現場発生品及び支給品運搬 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t:DID CB010410 |区間の有無=無し:片道運搬距離 (km) DID 管理費区分 無 |無=24.0km以下: 現場発生品及び支給品積込・荷卸 トラック機種=クレーン装置付2t積、吊能力2.9t: CB010420 管理費区分 無 処分費(t) WB020052 管理費区分 有 1 単価

単価適用年月 単-86号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 本管水替 日 単 単 規 φ150 価 位 55 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 既設管径(mm)=管径150mm:潜水ポンプ台 潜水ポンプ運転工 DGD32390 数(実数入力)=2台: 目 管理費区分 無 止水プラグ  $\phi$  150mm N0005 供用日 管理費区分 無 104 単価

単価適用年月 単-87号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 本管水替 日 単 単 規 φ150 価 位 77 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 既設管径(mm)=管径150mm:潜水ポンプ台 DGD32390 潜水ポンプ運転工 数(実数入力)=2台: 目 管理費区分 無 止水プラグ  $\phi$  150mm N0005 供用日 管理費区分 無 147 単価

単価適用年月 単-88号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 本管水替 日 単 単 規 φ150 価 位 29 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 既設管径(mm)=管径150mm:潜水ポンプ台 潜水ポンプ運転工 DGD32390 数(実数入力)=2台: 目 管理費区分 無 止水プラグ  $\phi$  150mm N0005 供用日 管理費区分 無 54 単価

単価適用年月 単-89号 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 交通誘導警備員 人日 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 交通誘導警備員B WB010212 人目 管理費区分 無 単価

単-90号 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 仮設材運搬費 数 単 単 規 価 位 名称 単位 数量 単価 規格/条件 金額 摘要 仮設材等の運搬 発注機関区分=北海道・東北・北陸・中・四 WB010020 国・九州:片道運搬距離(実数入力)=10km 管理費区分 無 : 製品長区分=12m以内: 運搬割増率=各種 2 (実数入力):運搬割增率(実数入力)=0 : その他の諸料金の有無=無: 仮設材等の積込み取卸し費 作業区分=積込み、取卸し(片道分): WB010030 管理費区分 無 2 単価

単-91号 WYB00001 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 機械投入埋戻工(バックホウ) m3数 単 単 規 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 価 位. 100 単位 数量 単価 摘要 名称 規格/条件 金額 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 普通作業員 R0102 管理費区分 無 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 126 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2 WYB00002 管理費区分 無 時間 m3) 単-116号 タンパ締固め 費用の内訳=全ての費用: CB210450 管理費区分 無 m3 100 諸雑費 (まるめ) ZS3000004 式 管理費区分 無 1 ZZ1 単価

単-92号		単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整-超過-規制			20251001 20251001 1.000-00000020					
名   可とう継手取付コ 称   規   φ150 格	<u> </u>				単位	箇所	数量	1	単価	
特殊作業員	名称	規格/条件	単位 人	数量		単価		金額		摘要 R0101 管理費区分 無
計										
単価										

単-93号 WYB00013 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 機械投入埋戻工(バックホウ) m3数 単 単 規 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 価 位. 100 単位 数量 単価 摘要 名称 規格/条件 金額 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 普通作業員 R0102 管理費区分 無 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 126 WYB00014 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2 時間 管理費区分 無 m3) 単-117号 タンパ締固め 費用の内訳=全ての費用: CB210450 管理費区分 無 m3 100 諸雑費 (まるめ) ZS3000004 式 管理費区分 無 1 ZZ1 単価

単−94号 WYB00017			歩掛i	適用年月 適用年月 調整-超過-規制		20251001 20251001 1. 000–00000020			
名 可とう継手取付工 称 規 $\phi$ 150 格				単 立	箇所	数量	1	単価	
名称 名称 特殊作業員	規格/条件	単位 人	数量		単価		金額		摘要 R0101 管理費区分 無
計									
単価									

単-95号 WYB00025 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 機械投入埋戻工(バックホウ) m3数 単 単 規 排対(2次)山積0.28m3(平0.2m3) 100m3 価 位. 100 単位 数量 単価 摘要 名称 規格/条件 金額 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 普通作業員 R0102 管理費区分 無 再生クラッシャーラン RC-40Z002122003 管理費区分 無 m3 126 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2 WYB00026 時間 管理費区分 無 m3) 単-118号 タンパ締固め 費用の内訳=全ての費用: CB210450 管理費区分 無 m3 100 諸雑費 (まるめ) ZS3000004 式 管理費区分 無 1 ZZ1 単価

単-96号			単価 歩排 労務	適用年月 適用年月 調整–超過–規制		20251001 20251001 1.000-00000020				
名   可とう継手取付工 称   規   φ150 格					単位	箇所	数量	1	単価	
特殊作業員	名称	規格/条件	単位	数量		単価		金額		摘要 R0101
竹 <b>州</b> [[未貝			人							管理費区分 無
<b>計</b>										
単価										

単-97号	WYB00037						歩掛	適用年月 適用年月 調整-超過-規制	2	20251001 20251001 1. 000–00000020
名 森 規 トンネル世話役 格					単 位	人	数量	1	単価	
	名称	規格/条件	単位	数量		単価		金額		摘要
トンネル世話役			人							R0121 管理費区分 無
計										
単価										

単価適用年月 単-98号 WYB00038 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 4t 154kw 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 運転手 (特殊) R0114 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 4t 154kw N0002 時間 管理費区分 無 6 単価

単−99号 WYB00040									単価適用年月 歩掛適用年月 労務調整–超過–規制			20251001 20251001 1.000-00000020	
名 トラック運転工 称 規 2t 98kw 格							単位	日	数量	1	単価		
トラック[普通型]	名称	2 t 積	規格/条件		単位 時間	数量		単価		金額		摘要 M000302002 管理費区分 無	
軽油					L							Z006702002 管理費区分 無	
計													
単価 													

単-100号 WYB00078 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 マンホール底部工 箇所 単 規 18-8-25BB W/C≦60% 価 位 14 名称 単位 数量 単価 摘要 規格/条件 金額 コンクリート 構造物種別=小型構造物:打設工法=人力打 CB240010 設: コンクリート規格=18-8-25(高炉):養生工 管理費区分 無 の種類=一般養生:現場内小運搬の有無=無 1.93 し:費用の内訳=全ての費用: 型枠 型枠の種類=一般型枠:構造物の種類=小型 CB240210 構造物: 管理費区分 無 6.54 単価

	WYB00075						歩掛	適用年月 適用年月 調整-超過-規制	2	20251001 20251001 1. 000–00000020
名 森 規 トンネル世話役 格					単位		数量	1	単価	
トンネル世話役	名称	規格/条件	単位人	数量		単価		金額		摘要 R0121 管理費区分 無
計										
単価										

単価適用年月 単-102号 WYB00076 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 4t 154kw 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 運転手 (特殊) R0114 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 4t 154kw N0002 時間 管理費区分 無 6 単価

単価適用年月 単-103号 WYB00077 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 トラック運転工 日 単 単 規 2t 98kw 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 トラック [普通型] 2 t 積 M000302002 時間 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 単価

単-104号 WYB00079 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 マンホール底部工 箇所 単 規 18-8-25BB W/C≦60% 価 位 26 名称 単位 数量 単価 摘要 規格/条件 金額 コンクリート 構造物種別=小型構造物:打設工法=人力打 CB240010 設: コンクリート規格=18-8-25(高炉):養生工 管理費区分 無 の種類=一般養生:現場内小運搬の有無=無 3.58 し:費用の内訳=全ての費用: 型枠 型枠の種類=一般型枠:構造物の種類=小型 CB240210 構造物: 管理費区分 無 12.72 単価

単-105号 WYB00085 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 マンホール底部工 箇所 単 規 18-8-25BB W/C≦60% 価 位 7 名称 単位 数量 単価 摘要 規格/条件 金額 コンクリート 構造物種別=小型構造物:打設工法=人力打 CB240010 設:コンクリート規格=18-8-25(高炉):養生工 管理費区分 無 の種類=一般養生:現場内小運搬の有無=無 0.96 し:費用の内訳=全ての費用: 型枠 型枠の種類=一般型枠:構造物の種類=小型 CB240210 構造物: 管理費区分 無 3.45 単価

単-106号 WYB00086 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 本管補修工 箇所 単 規 φ150 L=400mm 価 位. 3 単位 数量 単価 摘要 名称 規格/条件 金額 土木一般世話役 R0125 管理費区分 無 特殊作業員 R0101 管理費区分 無 普通作業員 R0102 管理費区分 無 運転手(特殊) R0114 管理費区分 無 テレビカメラ搭載車運転工 2t WYB00089 管理費区分 無 日 単-119号 高圧洗浄車運転工 4t 154kw WYB00090 日 管理費区分 無 単-120号 1 内面補修プラント車運転工 WYB00091 管理費区分 無 lв 単-121号 1 補修機等損料 φ 150 WYB00092 管理費区分 無 単-122号 単価

単−107号 WYB00087						歩掛き	適用年月 適用年月 調整−超過−規制	1 4	20251001 20251001 1. 000–00000020
名     材料費       森     同上       格				単位	箇所	数量	1	単価	
名称 ソフトスリーブ	規格/条件 HH-150-40-4P	組	数量		単価		金額		摘要 WYB00088 管理費区分 無
ポリウレタン樹脂塗料用シンナー		L							Z907010200 管理費区分 無
計									
単価 									

単-108号 WYB00041 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 147kW 4t 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(特殊) R0114 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 147kW 4t N0003 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-109号 WYB00042 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 給水車運転工 日 単 単 規 132kW 4t 価 位 格 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(一般) R0115 管理費区分 無 給水車損料 132kW 4t N0004 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-110号 WYB00045 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 147kW 4t 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(特殊) R0114 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 147kW 4t N0003 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-111号 WYB00046 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 給水車運転工 日 単 単 規 132kW 4t 価 位 格 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(一般) R0115 管理費区分 無 給水車損料 132kW 4t N0004 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-112号 WYB00043 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 147kW 4t 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(特殊) R0114 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 147kW 4t N0003 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-113号 WYB00044 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 給水車運転工 日 単 単 規 132kW 4t 価 位 格 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 運転手(一般) R0115 管理費区分 無 給水車損料 132kW 4t N0004 時間 管理費区分 無 6 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-114号 WYB00057 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 家屋調査費 式 単 規 6-5283志雄2工区 価 位. 単位 数量 単価 名称 規格/条件 金額 摘要 事前調査(木造建物A) 200m2以上300m2未満 WYB00058 管理費区分 9 単-123号 1 Z1, Z2, Z3 事前調査 (木造建物C) 130m2以上200m2未満 WYB00060 管理費区分 9 単-124号 1 Z1, Z2, Z3 雑材料 ZS7H10040 式 管理費区分 9 ZZ3, Z1 その他 ZS7G10050 式 管理費区分 9 ZZ2, Z1 同上 諸雑費 (率+まるめ) ZS8000004 管理費区分 9 式 1 ZZ1 単価

# 参考資料(1)

単-115号 WYB00061

単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020

名家屋調査費				式		1年。但则《机时	1.000 0000020
称			1	<b>型</b> 立	数 量		単 価 
名称	規格/条件	単位	数量	単価		金額	摘要
打合せ協議		業務	1				WYB00062 管理費区分 9 単−125号 Z1, Z2, Z3
現地踏査		業務	1				WYB00066 管理費区分 9 単−126号 Z1, Z2, Z3
事前調査(木造建物A)	130m2以上200m2未満	棟	2				WYB00067 管理費区分 9 単-127号 Z1, Z2, Z3
事前調査(木造建物A)	300m2以上450m2未満	棟	1				WYB00068 管理費区分 9 単−128号 Z1, Z2, Z3
事前調査(木造建物C)	70m2未満	棟	5				WYB00069 管理費区分 9 単-129号 Z1, Z2, Z3
事前調査(木造建物C)	70m2以上130m2未満	棟	1				WYB00070 管理費区分 9 単-130号 Z1, Z2, Z3
事前調査(木造建物C)	130m2以上200m2未満	棟	1				WYB00072 管理費区分 9 単−131号 Z1, Z2, Z3
雑材料		式					ZS7H10040 管理費区分 9 ZZ3, Z1

# 参考資料(1)

単価適用年月 単-115号 WYB00061 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 式 名 家屋調査費 単 単 規 6-5291志雄8工区 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 その他 ZS7G10050 式 管理費区分 9 ZZ2, Z1 諸雑費(率+まるめ) 同上 ZS8000004 式 管理費区分 9 ZZ1 単価

単-116号 WYB00002 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3) 時間 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 運転手 (特殊) R0114 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 バックホウ(クローラ)「標準〕 排ガス型(第2次) 山積0.28m3 M000202015 時間 管理費区分 無 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-117号 WYB00014 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3) 時間 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 運転手 (特殊) R0114 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 バックホウ(クローラ)「標準〕 排ガス型(第2次) 山積0.28m3 M000202015 時間 管理費区分 無 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-118号 WYB00026 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 バックホウ[クローラ]排対(2次) 山積0.28m3(平積0.2m3) 時間 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 運転手 (特殊) R0114 管理費区分 無 軽油 Z006702002 管理費区分 無 バックホウ(クローラ)「標準〕 排ガス型(第2次) 山積0.28m3 M000202015 時間 管理費区分 無 諸雑費(まるめ) ZS3000004 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単価適用年月 単-119号 WYB00089 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 テレビカメラ搭載車運転工 日 単 単 規 2t 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 本管用TVカメラ車損料 2t 63kW N0006 時間 管理費区分 無 6 ガソリン レギュラー Z006704001 管理費区分 無 単価

単価適用年月 単-120号 WYB00090 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 高圧洗浄車運転工 日 単 単 規 4t 154kw 価 位 格 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 軽油 Z006702002 管理費区分 無 高圧洗浄車損料 147kW 4t N0003 時間 管理費区分 無 6 単価

単価適用年月 単-121号 WYB00091 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 内面補修プラント車運転工 日 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 内面補修機材車損料 2t 118PS N0007 時間 管理費区分 無 6 軽油 Z006702002 管理費区分 無 ガソリン レギュラー Z006704001 管理費区分 無 単価

単-122号 WYB00092 単価適用年月 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 補修機等損料 日 単 単 規 φ150 価 位 名称 単位 数量 単価 摘要 規格/条件 金額 補修機損料 N0008 φ 150 L=400mm 目 管理費区分 無 1 同上 補修機替えゴム損料 WYB00093 箇所 管理費区分 無 5 ガス検知器 N0009 日 管理費区分 無 1 送風機 50/60m3/min WYB00094 管理費区分 無 lн 1 止水プラグ φ 150mm N0005 供用日 管理費区分 無 諸雑費 (率) 10% ZS7210100 管理費区分 無 式 ZZ1 1 単価

単-123号 単価適用年月 WYB00058 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物A) 単 単 規 200m2以上300m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単-124号 単価適用年月 WYB00060 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物C) 単 単 規 130m2以上200m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単価適用年月 単-125号 WYB00062 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 打合せ協議 業務 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 業務着手時 WYB00063 回 管理費区分 9 単-132号 中間打合せ WYB00064 管理費区分 9 回 単-133号 成果物納入時 WYB00065 管理費区分 9 回 単-134号 1 単価

単−126号	WYB00066				歩掛:	適用年月 適用年月 調整–超過–規制	2	20251001 20251001 000-00000020		
名 現地踏査 称 規 格		単位		数量		単価				
	名称	規格/条件	単位	数量		単価		金額	•	摘要
技師(A)			<u></u>							R0403 管理費区分 9
技師(B)			人							R0404 管理費区分 9
技師(C)			人							R0405 管理費区分 9
計										
単価										

単-127号 単価適用年月 WYB00067 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物A) 単 単 規 130m2以上200m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単-128号 単価適用年月 WYB00068 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物A) 単 単 規 300m2以上450m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単-129号 単価適用年月 WYB00069 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物C) 単 単 規 70m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単-130号 単価適用年月 WYB00070 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物C) 単 単 規 70m2以上130m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

単-131号 単価適用年月 WYB00072 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 棟 名 事前調査(木造建物C) 単 単 規 130m2以上200m2未満 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 摘要 金額 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師(B) R0404 管理費区分 9 技師 (C) R0405 管理費区分 9 技術員 R0406 管理費区分 9 単価

# 参考資料 (3)

単価適用年月 単-132号 WYB00063 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 名 業務着手時 旦 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 主任技師 R0402 管理費区分 9 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師 (B) R0404 管理費区分 9 単価

# 参考資料 (3)

単−133号 WYB00064			<u>]</u>	単価通 歩掛通 労務調	適用年月 適用年月 調整−超過−規制		20251001 20251001 1. 000–00000020			
名 中間打合せ 称 規 格				単位	口	Ž	数 量	1	単価	
	規格/条件	単位	数量	Τ	単位	Ffi .		金額		摘要
主任技師	75 H7 1111	人	<i>y</i> , —			-				R0402 管理費区分 9
技師(A)		人								R0403 管理費区分 9
技師(B)		人								R0404 管理費区分 9
計										
単価										

# 参考資料 (3)

単価適用年月 単-134号 WYB00065 20251001 歩掛適用年月 20251001 労務調整-超過-規制 1.000-00000020 成果物納入時 旦 単 単 規 価 位 名称 規格/条件 単位 数量 単価 金額 摘要 主任技師 R0402 管理費区分 9 技師(A) R0403 管理費区分 9 技師 (B) R0404 管理費区分 9 単価

# 登録単価

	工事名 6災5283号ほか 志雄処理区	2工区)下水道災害復旧工事							
コード	名称								
L001060004	タイヤローラ[普通型]	運転質量13~14 t	F		登録年度 2025	10	備考		
Y007600000-001	処分費	発生士	m3		2025	10			
Y007600001-001	処分費	As殼	t		2025	10			
Y007600001-002	処分費	廃プラスチック	t		2025	10			
Y007600001-003	処分費	Co殼(無筋)	t		2025	10			

- 166 -

# 個人用損料

工事番号	工事名	6災5283号ほか 志雄処理区 (2工区) 下水道災害復旧工事						
コード	<b>上</b>	. 規格	単位	区分	単価	登録年度	登録月	備考
N0002	高圧洗浄車損料	4t 154kw	時間	持込		2025	10	
N0003	高圧洗浄車損料	147kW 4t	時間	持込		2025	10	
N0004	給水車損料	132kW 4t	時間	持込		2025	10	
N0005	止水プラグ	φ 150mm	供用日	持込		2025	10	
N0006	本管用TVカメラ車損料	2t 63kW	時間	持込		2025	10	
N0007	内面補修機材車損料	2t 118PS	時間	持込		2025	10	
N0008	補修機損料	φ 150 L=400mm	日	持込		2025	10	
N0009	ガス検知器		日	持込		2025	10	

- 167 -

# 宝達志水町特定環境保全公共下水道

管渠築造工事

標準仕様書

宝達志水町地域整備課

# 総則

- 1 .下水道工事の施工に関する一般事項は宝達志水町作成の「標準仕様書」によるほか、「石川県土木工事共通仕様書」「石川県土木工事施工管理基準」の各規定に準じて行うものとする。
- 2 .請負者は工事の施工にあたり、道路法、道路交通法、騒音規制法、労働基準法、建設業法、建設工事公衆災害防止対策要綱、その他関係法規を厳守しなければならない。

### 第1章 一般仕様

本工事に対し必要な仕様は次のとおりとする。

### (交通規制及びその他注意事項)

- 1.工事施工に際しては交通、水利、その他公衆に迷惑を及ぼさぬよう留意し、それぞれの策を講ずること。
- 2.工事施工に際しては、道路標識令の規定による標識を立て、かつ、交通制限をしようとするときは関係官公署と連絡のうえ所定の標識を立て、また、夜間注意灯安全柵等の危険防止及び交通の安全を図り、工事中事故の起こらぬように留意すること。

#### (工程表)

3.工事施工に先立ち、工事施工の準備、方法、期間等による計画はあらかじめ監督員と協議し、承認を受けて工程表を町に提出するものとし、工事工程に変更のある場合は、その都度変更工程表を提出すること。

なお、軽微なものに関してはこの限りでない。

### (建物の出入口)

4.道路を横断する箇所、官公署、学校、病院等の出入口、その他一般家屋においても必要のある場合は、その出入口に対し必要相当な設備を命ずることがある。

#### (夜間作業)

5.工事施工上夜間作業の必要あるときは、監督員の承認を得ること。また、監督員が必要あると認めたときは、夜間作業を命ずることがある。

#### (工事による被害)

6.工事により第三者に被害を及ぼしたときは請負者の責とし、これに要する費用は請負者の負担とする。

### (支給材料)

7.工事施工中は、地下の既設物件に支障を及ぼさぬよう相当の防護工を施すこと。もし既設物件に損傷を及ぼし、又は便宜上取り壊しを行ったときは、請負者がこれを復旧するものとする。ただし、監督員が工事進行中当然支障ある地下埋設物であると認めた場合は、町側で当該地下埋設物を移設するものとする。この場合、請負業者はこれに協力するものとする。

### (疑義)

8.本工事施工において疑義が生じた場合は、町と協議し定めるものとする。

### 第2章 材料

### (材料の規格)

- 1.本管材料は、下記の規格によるものとする。
- (1) ヒューム管の材料は、日本下水道協会規格(JSWAS A-1)
- (2) 推進管の材料は(φ250 mm~φ700mm)日本下水道協会規格(JSWAS A-6)(φ800mm~φ3000mm)(JSWAS A-2)
- (3) 硬質塩化ビニル管の材料は、日本下水道協会規格(JSWAS K-1)および(JSWAS K-13)
  - (4) 推進用硬質塩化ビニル管の材料は、日本下水道協会規格(JSWASK-6)
  - (5) ダクタイル鋳鉄管の材料は、日本下水道協会規格(JSWAS G-1)

#### (検 査)

2.工事用材料は使用前、その品質、数量、寸法等の検査を受けなければならない。不合格品は使用してはならない。

### 第3章 工事一般

#### (施工計画書)

- 1 .請負者は、工事着手に先立ち、施工計画書を作成し、監督員に提出すること。
- 2.施工計画を定めるにあたっては、施工現場の地質状況、埋設物の位置とその規模、交通状況及び家屋の密集度等現場の施工環境に十分留意し、工事の安全かつ円滑な施工の確保と公害防止に努めること。
- 3.施工計画の内容について、監督員が「再検討」を指示した場合は、その内容について再度検討のうえ提出すること。
- 4 .請負者は、監督員に提出した施工計画書に従って工事を施工すること。
- 5.施工計画書は一括して提出すること。

ただし、やむをえない理由により、監督員の承諾を得た場合は、これを分割して提出することができる。

6.施工計画書記載の内容を変更するときは、当該事項の施工前に監督員に申し出て、新たに変更した施工計画書を提出すること。

#### (事前調查)

- 7 .請負者は、工事着手に先立ち、下記の調査のうち当該工事に必要な調査を実施して、その結果を所定の様式により監督員に提出すること。
  - (1) 工事損害補償に係る家屋等の事前調査
  - (2) 各企業者の管理台帳及び試験堀による「試験堀調査報告書」
  - (3) 酸素欠乏空気発生防止及び井戸枯れ把握に係る井戸分布調査
  - (4) 地質性状及び地下水位等の調査に係るボーリング調査
  - (5) 薬液注入工事に伴う調査
  - (6) その他必要な調査
- 8.前項の調査に関する試験堀及びボーリング箇所等の詳細については、監督員と協議すること。

### (施工管理)

- 9 .請負者は、工事の出来形及び品質が設計図書に適合するよう十分な施工管理を行うこと。
- 10.監督員が工事の出来形及び品質を確認するため、必要な資料の提出を求めたときは、速やかに提出すること。
- 11.工事は施工計画に定められた順序に従ってするものとし、次の工程に進む場合は、必ず前の工程を完了させ、その点検を行うこと。
- 12.構築物は、それぞれの工程が完了するごとに監督員の確認を受けること。
- 13.工事の施工にあたっては、監督員の指示に従い他の工事との連絡を密にして工事の円滑化を図るとともに、既存施設の機能、運営に支障をきたさないよう特に留意すること。

### (安全管理)

- 14.請負者は、労働災害、公衆災害及び物件損害等の未然防止に努め、「労働安全衛生法」及び「建設工事公衆災害防止対策要綱」等の定めるところに従い、その防止に必要な措置を十分に講ずること。
- 15.工事が他の工事と競合又は隣接する場合は、相互に協調を図り、安全管理に万全を期すことはもちろんの事、トラブル等の起こらぬよう考慮すること。
- 16.工事中は、気象情報等に十分注意を払い、豪雨出水、地震等が発生した場合は直ちに対処できるよう必要な対策を講じておくこと。
- 17.火薬類、劇物類、ガソリン、ガスボンベ等の危険物を取扱い又は保管する場合は、関係法令に定める危険物取扱主任を定め、当該危険物取扱主任の指示に従い適切に行うこと。
- 18.工事中は、水陸交通及び流水等を阻害し、一般公衆に迷惑を及ぼすことのないよう努めること。
- 19.工事用資機材、残材、発生材等は、交通及び保安上の障害とならないよう整理し、出来る限り速やかに現場外へ搬出処分して、作業現場を常に整頓しておくこと。

20.工事に圧気を併用する場合は、施工に先立ち、所轄労働基準監督署に「圧気工法作業開始届」を提出し、その写しを監督員に提出すること。

#### (掘削)

21 .掘削は図面の形状寸法に合わせ、構造物基礎面基準面より深掘りすることのないように注意し、また凸凹のないようにすき取らなければならない。

### (埋 戻)

22.埋戻し作業にあたり、1層の仕上り厚は20cm以下とし、1層毎に高さが均等になるよう、かつ、構築物の側面に空隙を生じないよう人力およびタンパ等を用いて十分に締固めること。

埋戻し(在来土)材料使用基準について

埋戻し材料として在来土を使用する場合は、下記の規定に合格するものとする。

- ・最大寸法 100mm
- ・4760u(№4)フルイ通過量 25~100%
- $74\mu(N_{\circ}200)$  "  $0\sim 25\%$
- ・塑性指数 10以下(道路土工 施工指針 P.223)

#### 品質管理について

埋戻しに関する品質管理について、埋戻し土で砂質土あるいは切込砕石を使用する場合は、締固め度を90%以上確保し、1工事あたり3回以上の現場密度試験を行うこと。

#### (残十処分)

23.一般に市街地の道路の掘削であるから特に交通上の問題に留意し、掘削土砂は速やかに運搬すること。

### (基礎工)

2 4 .基礎寸法は図面指示寸法どおりで、管の移動や破損がないよう荷重や衝撃に注意し、管の両側より同時に埋戻して管渠その他の構築物の側面に空隙を生じないよう十分に突固めること。特に管の周辺および管頂  $30\mathrm{cm}$  までは注意しなければならない。また、 1 層の仕上り厚は 20  $\mathrm{cm}$  とし、人力およびタンパ等を用いて入念に締固めること。

砂基礎(在来土)材料使用基準について

砂基礎材料として在来土を使用する場合は、下記の規定に合格するものとする。

- ・最大寸法 20mm
- ・4760µ(№4)フルイ通過量 25~100%
- $74\mu(N_{\odot}200)$  "  $0\sim 25\%$
- ・塑性指数 10以下

(道路土工 施工指針 P.223、カルバート工指針 P.156)

### (管渠布設)

25.管渠の布設は中心線が直線となり、かつ、縦断図に示された管勾配が正確であるよう基礎上に堅固に据え付けて布設すること。桝取付管の取付位置は、桝位置との関係に特に留意し、監督員の指示により施工すること。

(切管及び取付ソケット管の施工)

26.管切断及び取付ソケット管のための削孔は、管切断の切り口が凸凹のないよう、削孔は定規をあて余分の削り取りのないよう、また、ひび割れ破損など起こさぬように注意すること。

### (人 孔)

27.人孔は構造図により管渠工事と共に順次築造すること。人孔に取付けるべき流入管は、縦断図に示された管底高及び勾配により正確に取付け、漏水等が生じないよう目地仕上げ等を入念に行う。

#### (路面復旧)

28.埋戻し後路面不陸直しを行い、転圧後設計による路面復旧を行う。

### (写真検査)

29.本工事は地下に埋設されるため、監督員の指示に従い写真を撮影し、検査の対象とすること。この費用については請負者の負担とする。

#### (材料検収簿)

30.請負者は材料検収簿を作成し提出のこと。

#### (土留め工)

31.工事施工に先立ち、請負者の責において十分現場の状況(土質、地下水、地下埋設物、隣接家屋、その他)を調査把握し、事前に被害の防止対策を検討し、工事に着手しなければならない。

#### (汚水桝取付管の材料)

- 3 2.硬質塩化ビニル管(以下「塩ビ管」という。)の材料は「JSWASK-1 下水道用硬質塩化ビニル管」によること。
- 33.日本下水道協会の認定工場において製造、又は取扱っている製品(滑材、接着剤、接合剤、ゴム輪、塩ビ管用仮蓋等を含む。)とすること。

### (取付管の布設)

- 34.管の接合は、接着剤接合、ゴム輪接合、又は併用接合とし、侵入水等が生じないように入念に行うこと。接合は本管側から進めて、寸法出しは正確にすること。
- 35.布設の際は、受け口を上流とし、床付面を荒らさないよう注意して、支管部分に曲げ荷重を発生させないよう、管下端の空隙は十分に埋戻し材を充填し、突き固めること。

### (汚水桝設置)

36.汚水桝使用区分は、次のとおりとする。

桝深 桝口径  $\sim 1.5 \text{m}$   $\phi 200 \text{mm}$   $\sim 2.0 \text{m}$   $\phi 300 \text{mm}$   $\phi 300$ 

基本的に普通桝(横抜き)を使用し、水路等により取付管が深くなる場合は、特殊桝(底抜き桝)を使用する。

土間コンクリートの寸法は、 1.0m×0.8m×0.1m とする。

#### (契約後の疑義)

37.工事見積にあたっては、設計内容について疑義を十分ただしておくこと。 契約後設計書及び仕様書に疑義を生じたときは、すべて本町の指示に従うも のとする。

### (工事カルテ作成、登録)

3 8 .請負者は、受注時または変更時において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事実績情報サービス(CORINS)に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完成時は、工事完成後 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。(ただし、工事請負代金額 500 万円以上 2,500 万円未満の工事については、受注・訂正時のみ登録するものとする。)

変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負 代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代 金 2,500 万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。

また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に報告しなければならない。なお、工事請負代金 2,500 万円以上の工事で変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の報告を省略できるものとする。

#### \*付則

#### 用語説明

- 1) 人孔連絡工......管渠を人孔に接続するための人孔側壁部コンクリート取壊し工である。
- 2) 人孔防護工......管渠を人孔に接続する箇所における人孔の防護コンクリート工である。
- 3) 桝との接続……汚水桝取付管(塩ビ管)と汚水桝の接続を行う作業である。
- 4) 土間コンクリート......汚水桝設置に伴う民地土間コンクリートの復旧工である。

6 災 5 2 8 3 号ほか 志雄処理区

(2工区)下水道災害復旧工事

特記仕様書

宝達志水町地域整備課

第1章	総 則・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	
第2章	事前調査	•	• •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2	
第3章	排水工 •	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4	
第4章	管渠築造工	-	• •			•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5	
第5章	その他・		•		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6	

### 第1章総則

1 .この仕様書は、6 災 5283 号ほか 志雄処理区(2 工区)下水道災害復旧工事について規定する。

原則として、「石川県土木工事共通仕様書」、「建設工事公衆災害防止対策要綱」、「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針」、に準拠するほか本特記仕様書によるものとする。

- 2 .請負者は、工事着手前および工事中に必要のつど、工事内容を現場付近居住者に周知し、協力を求めるため必要な措置を講じなければならない。
- 3 .請負者は工事に先立ち、掘削位置・工法・交通保安設置などについて関係官公署などへの手続きを行ない、許可条件・指示事項などの確認をしなければならない。
- 4 .請負者は緊急時における社内の連絡、通報体制を確立し、工事着手前に監督員に届出しなければならない。
- 5 .請負者は工事中、事故があったときには直ちに所要の措置を講ずるととも に、事故発生の原因、経過および事故による被害内容などについて報告しなければならない。
- 6 .工事中は地質・湧水・その他自然現象に注意し、その状況を記録し、監督員に提出するものとする。
- 7.工事中は地下埋設物について現地立会いを求めたり、埋設物に近接する場合などについては管理者と協議し、保安上必要な措置を講じたり、事故防止をはからねばならない。

また、必要に応じて危険防止などについて必要な標識施設などを設けなければならない。

### 第2章 事前調查

#### 1 . 土質調査

施工の段階で捕捉的に必要と考えられる場合、監督員と協議の上、実施しなければならない。

#### 2.地域の特殊性

工事現場の地域の特殊性を考慮した施工計画をたてる必要があるので、住宅街・商店街・工場地帯・学校・病院など、それぞれの地域の持つ特殊性に 応じて騒音・振動の防止対策、歩行者の安全および通学路の確保、作業時期・作業時間の調整、自動車の出入りの確保などについて調査する。

#### 3 .道路・交通状況調査

交通量の調査を行ない、工事による交通阻害の程度、定期バス・一般車両 の迂回路の選定、覆工による施工などについて検討する。

#### 4 .関連事業の調査

計画路線上に他企業との競合工事がある場合、それらの施工時期・施工内容について調査を行ない、関係機関と調整しなければならない。

#### 5.地下埋設物および地上障害物調査

ガス管・水道管・電力・電通の地中線などの地下埋設物は、管理者の台帳・ 竣工図により、占用位置・大きさ・種別・材質・老朽度を調査する。

多くの地下埋設物が輻輳している場合、あるいは埋没物件が古い場合は、台帳と実際の位置とがおおはばに異なっていることがあるので、試験掘りなどを関係機関立会いの上で行ない、移設または防護の必要のある箇所については、その管理者と事前に協議し適切に処置する。

電通・電力などの架空線においても位置・構造・用途などを調査し、障害となる可能性のある場合は監督員と協議し、管理者に申し出て必要な措置を講じなければならない。

### 6 .家屋調査

工事に起因して被害の発生が予想される箇所について付近の地盤などを 勘案して、事前調査の範囲を定め監督員の承諾を受けるものとする。

調査内容については、対象物件により異なるため、調査報告書作成にあたり 監督員と協議し、必要かつ十分なものとすること。

# 第3章 排水工

- 1 .排水設備は湧水量を十分に排水できる能力を有するとともに、不測の出水などに対して予備機を準備しておかなければならない。
- 2 .排水に際して、近くに適当な放流場所がない場合は、監督員の承諾を得て、仮管布設その他安全な方法で行なわなければならない。

## 第4章 管渠築造工

- 1.管回りの埋戻しは特に慎重に人力で行ない、必要に応じ水締めなどで十分締固めること。
- 2 .底部地盤改良の掘削底面における不陸は砂にて調整することを基本とし、むやみに改良土を掘削し緩めないよう底部掘削は人力併用で行なうこと。
- 3.マンホールと管との接合部は、止水性・可撓性の意味でマンホールジョイント(ゴム製)を取りつけること。
- 4 .マンホールの据付接合は、止水用シール材などを考慮し、止水に万全を期さなければならない。
- 5.マンホール底部(インバート)の形状は、各個ごとに監督員の承諾を得なければならない。
- 6 .マンホール鉄蓋は路面に合わせて据付けなければならない。
- 7 .支管材料は、止水性・可撓性の意味で可撓型かつメカニカルロック型を取り付けること。

### 第5章 その他

1 .騒音・振動・粉塵など、公害対策に十分配慮しなければならない。残土および砂類の搬出入時には荷台シートカバーを使用し、また、現場内は整理・整頓・清掃し、常にきれいにすること。

#### 2 .建設発生土・産業廃棄物等

建設発生土等の搬出先は石川県土木工事特記仕様書〔共通編〕に記載されている。請負者は工事施工の前に搬出先に受入の可否を確認し、これにより難い場合については搬出先や施工の方法について、あらかじめ監督員と協議すること。

#### 3 .舗装復旧

図面上で明記してある部分以外について損傷した場合は、すべて請負者の負担で復旧すること。

#### 4.損失補償

下水道工事の施工にともない、家屋被害など第三者に被害が与えられた場合は、請負者の責任により補償するものとする。

### 5 .工事検査

工事施工は、設計書・図面・仕様書などに忠実に施工されなければならず、工事検査はできあがった施設が本来の機能を長年月にわたって発揮し得るか否かを判定することである。検査の時期は工事計画工程表に基づくが、 事前に請負者は監督員に検査願いを申しでなければならない。

#### 6 .提出図書及び竣工図の作成

工事が終了すると竣工図を作成し、工事完了検査を受けるものとする。以後、この図によって施設の維持管理を行なうわけであるから、竣工図は見やすく正確でなければならない。

その他提出図書と、そのとりまとめ様式、提出日については、監督員の指示による。

# 7 .疑義

設計図書の中で疑義がある場合は、当町監督員と協議し、その指示に従う ものとする。

# 7.除雪

冬期における施工箇所及び施工区域の除雪は、請負者の負担において行う こと。

# 石川県土木工事特記仕様書〔共通編〕

当該工事の対象は、〇印の項目とする。

令和7年10月1日適用

	4
~	77
~]	~

O	1	検査指定材料	(約款第13条第2項)		
0	2	見本資料指定材料	(共通仕様書第2編第1章第2節第4項)		
	3	資料指定工種	<u>(共通仕様書3-1-1-3第2項)</u>		
0	4	段階確認指定工種	(共通仕様書3-1-1-3第6項)		
0	5	立会い指定材料及び工種	(約款第14条第1項及び2項)		
0	6	中間検査	(共通仕様書1-1-1-24第8項)		
0	7	安全管理			
0	8	施工条件明示			
0	9	再生資源(利用及び利用促進)言	十画書及び実績表 (共通仕様書1-1-1-20)		
0	10	使用機械			
0	11	廃棄物処理及び清掃に関する法律 (共通仕様書1-1-1-20第2項)	津による管理表(マニフェスト)制度		
0	12	コンクリート構造物の品質確保			
0	13	電子納品・情報共有システムの対	対象		
0	14	工事における創意工夫等の実施物	犬況や総合評価方式における技術提案の履行状況		
0	15	建設リサイクル法の対象			
0	16	自主施工工事の対象			
	17	ICT施工工事の対象			
0	18	いしかわ週休2日工事の対象	発注方式:【発注者指定型(現場閉所)		
	19	余裕期間制度(フレックス方式)	試行工事の対象		
0	20	ウィークリースタンス等の推進			
0	21	その他			
0	22	「地域外からの労働者確保に要す 「遠隔地からの建設資材調達に係 ※運用基準は県のHP「https://www.pref.			
0	23	災害復旧工事における現場境境の善質及び快適トイレの対象 ※運用基準は県のHP 「https://www.nof.jabikowa.lg.jp/gijwytow/z]/gophakopakwowkajzan aajgaj html 」を発展			
	• 作成	事は、本特記仕様書〔共通編〕および「 する書類については、発注者より特別な 石川県土木工事施工管理基準」に基づき			

# 1 検査指定材料(約款第13条第2項)

区分	印		材 料 村	<b>資査の対象となるもの</b>
1. 不可視部分の		(1)	基礎工	(木杭、鋼杭、プレキャストコンクリート杭)
材料		(2)	矢 板 類	(木矢板、鋼矢板、コンクリート矢板、PC矢板)
		(3)	胴 木 類	(胴木、鉄筋コンクリート胴木)
	0	(4)	管 類	(鋼管、コルゲートパイプ、鉄筋コンクリート管、 鋳鉄管、合成樹脂製管類、消雪パイプ)
		(5)	暗 渠 類	(プレキャストボックス)
		(6)	鉄 筋 類	(普通丸鋼、異形棒鋼)
		(7)	目 地 類	(止水板、目地板、タイバー、スリップバー、 チェアクロスバー)
		(8)	形 鋼 類	(トンネルの支保工材、基礎杭の補強材)
		(9)	網類	(法面吹付等及び舗装用金網)
		(10)	シート類	(河川海岸用の吸出し防止材、路盤紙)
		(11)	アンカー類	(アンカーボルト、ロックボルト、タイロッド、 アンカーケーブル、定着材料)
		(12)	マンホール類	(人孔用斜壁及び直壁)
		(13)	土壤改良材	(タンカル等の他肥料を含む)
		(14)	地盤改良材	(セメント系等)
		(15)	基盤材・種子類	(法面緑化)
2. 重要構造物の		(1)	橋 梁 類	(鋼橋及びPC橋の材料)
材料		(2)	落石及び 防雪柵類	(落石防止柵、スノーシェッド、なだれ防止柵、 スノーシェルター)
		(3)	水 門 類	(ゲートの材料)
		(4)	ポンプ及び原動機	類
3. その他の材料		特に監	督員が必要と認める	るもの。
(注) th字tt*();t		<u> </u>		

<sup>(</sup>注) 指定材料は、○印とする。

# 2 見本資料指定材料 (共通仕様書第2編第1章第2節第4項)

JISマーク表示品については、製品にJISマークが表示されていることが分かる写真等を監督員に提示することで、見本または品質を証明する資料の提出を省略できる。

区 分	印	見本又は資料提出の対象となる材料	
1. 見 本		(1) 塗料 (鋼橋、水門、鋼矢板、コンクリート面、 茶石・なだれ防止柵、スノーシェッド各塗装 **	)
		(2) 捨 石 (港湾、海岸及び河川	)
		(3) その他 (	)
2. 資 料		(1) コンクリート二次製品 (	)
(検査指定材料以外のもの)		(2) 形鋼類	)
		(3) リサイクル製品 (	)
		(4) リサイクル認定製品 (	)
		(5) その他 (	)
3. その他の材料	$\bigcirc$	(1) レディーミクストコンクリート(共通仕様書1-3-3-2)	
		JISマーク表示認証製品を製造していない工場で製造する場合は、 配合計画書及び基礎資料を提出 ※上記以外は、省略可	
	$\circ$	(2) アスファルト混合物 (次のうちいずれかを提出すること)	
		・アスファルト混合物事前審査認定書 (写)	
		・配合設計・試験練り結果報告書	
		・実績または定期試験による配合設計・試験練り結果報告書	
		(小規模工事:500t未満あるいは2,000㎡未満)	

(注) 指定材料は、○印とする。

# 3 資料指定工種 (共通仕様書3-1-1-3第2項)

区 分	印	資料事前提	出の対象となる工種
1. 資料の事前提出		(1) トンネル	(両坑口間の基準点、中心線測量結果)
		(2) РС橋	(下部工の橋座高、支承間距離測定結果)
		(3)鋼 橋	(下部工の橋座高、支承間距離測定結果)
		(4) 道路維持	(路面切削計画図)
		(5) 薬液注入	(事前調査)
2. その他			

(注) 指定工種は、○印とする。

# 4 段階確認指定工種 (共通仕様書3-1-1-3第6項)

水道・下水道・その他編

		1		
印	工 種・個 所	項目	確認時期	摘    要
$\bigcirc$	工事測量	位 置	設 定 時	仮B・M、中心線等、入孔芯等
	支障物件移設	IJ	着手前、埋戻前	地下埋設物等
	ウエルポイント工	IJ	設 置 前	布設位置、排水設備、観測井
	基礎杭、鋼矢板、土留	出 来 形	打止め完了時	
	床 掘	II.	完 了 時	床堀底面高
	基 礎 工	II.	JJ	基準高
	管渠築造工	II.	埋 戻 前	基準高、接合
	鉄 筋	JJ	組立て完了時	
	入孔築造工	II.	埋 戻 前	
	薬液注入工	止水状況	完 了 時	止水効果
	推進掘進工	位 置	掘 進 前	方向、中心線、勾配等
	滑材裏込注入工	注入量	完 了 時	空袋検査
	シールド掘進工	位 置	掘 進 前	方向、中心線、勾配等
	シールドー時覆工	出 来 形	完 了 時	基準高、蛇行
	シールド二時覆工	II.	II.	基準高、覆工厚
	路盤工	"	舗装前	

<sup>(</sup>注)確認対象工種は○印とする。なお、確認頻度の多い場合は、監督員と協議すること。

# 5 立会い指定材料及び工種 (約款第14条第1項及び2項)

区 分	印	立会いのうえ調合又は施工すべきものと 指定した材料及び工種	立会いの頻度
1. 立会いのうえ 調合すべき		(1) コンクリート吹付、モルタル吹付、客土吹付材料	
もの		(2) その他( )	
2. 立会いのうえ 施工すべき	$\circ$	(1) 重要構造物の基礎及び床掘の基準高	
€ <i>0</i>		(2) 基礎杭の支持層到達時	試験資料採取時 (3本)
		(3) 井筒を沈下させる時	
		(4) PC桁の緊張時	
		(5) コンクリートダムの冷却管内のセメントミルク充填	
		(6) 方塊、異形ブロック、被覆石の据付け及び捨石の 投入	
		(7) 港湾工事の法線測量	
		(8) 推進工、シールドエの着工時	
		(9) 薬液注入の現場注入試験	
		(10) 土質試験資料採取時	
		(11) PC橋梁のシース内のグラウト施工時	
		(12) アンカー工法の適正、限界試験時	
		(13) その他 ( )	

<sup>(</sup>注)指定材料及び工種は、○印とする。立会の頻度は、工事内容・現場状況に応じ明示する。

# 6 中間検査 (共通仕様書1-1-1-<del>23</del>24第8項)

印	中間検査対象工種	検 査 時 期	摘
	橋梁下部工	埋 戻 前	
	水門下部工	埋 戻 前	
	河川横断工	埋 戻 前	
	基 礎 杭	打込み後	
	ダム・ため池 (砂防ダム含む)	埋 戻 前	指示する箇所(
	ケーソン工	型枠取外し後	
	路盤工	完 了 後	上層路盤施工後に表層工を同一工事で施工する場合 (ただし、急速施工をする場合は除く)
	PC橋桁	架 設 前	
	鋼橋	仮組立又は現場搬入時	
	鋼 橋 桁	ボルト本締め完了後	
	道路横断工	埋 戻 前	A=1.0㎡以上(他所管協議による占用構造物)、A=2.0㎡以上(その他)
	擁 壁 工	埋 戻 前	H=3.5m以上。ブロック積は除く。
	トンネル覆工	完 了 後	(鉄筋及び埋込まれる支保材料の組立完了後)
	トンネル鋼製支保工	コンクリート打設前	
	トンネルインバート工	コンクリート打設前	
	塗 装 工	中塗完了後	
	海岸護岸工	埋 戻 前	
	ポンプ及び原動機類	工場製作完了時	ポンプの場合 φ 400mm以上
	配電盤類	工場製作完了時	上記の設備に使用するもの
	水門類	工場製作完了時	1 門10㎡以上
	暗渠排水工	埋 戻 前	被覆材(モミガラ等)施工の完了時
	管渠築造工	埋 戻 前	県水道管(基準高及び接合:検査箇所100m毎)
	管渠推進工	埋 戻 前	県水道管(基準高及び接合)
	スラストコンクリート等	埋 戻 前	
$\bigcirc$	その他必要と認めるもの		

- (注) 1. 対象工種は、○印とする。
  - 2. 受注者は中間検査対象工種が完了した時又は完了予定日の前に、中間検査願を監督員に提出しなければならない。

# 7 安全管理

- 1 受注者は、安全管理のための自主点検を実施するものとする。
- 2 自主点検の結果は点検書に記載し、保管するのもとする。
- 3 受注者は、土石流の到達する恐れのある指定現場において、土石流に対する安全対策と して監視員1名を設置し、流域状況の点検及び記録整理を実施するものとする。

#### 4 安全訓練等の実施

本工事の施工に際し、現場に則した安全訓練等について、工事着手後原則として作業員 全員の参加により、月当たり半日以上の時間を割当て下記の項目から実施内容を選択し、 安全訓練を実施するものとする。

- (1) 安全活動のビデオ等視覚資料による安全教育
- (2) この工事内容等の周知徹底
- (3) 工事安全に関する法令、通達、指針等の周知徹底
- (4) この工事における災害対策訓練
- (5) この工事現場で予想される事故対策
- (6) その他、安全訓練等として必要な事項

また、土石流の到達する恐れのある指定現場については、関係作業員に対して工事着手 後遅滞なく1回、及びその後6ヶ月に1回の避難訓練を実施するものとする。

### 5 安全訓練等に関する施工計画書の作成

施工に先立ち作成する施工計画書に、この工事の内容に応じた安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。

6 安全訓練等及び土石流監視報告書の実施状況報告

安全訓練等及び土石流監視の実施状況報告をビデオ等、または実施状況報告書に記録し、 報告するものとする。

#### 7 安全のための適切な臨機の措置

- (1) 気象状況等に関して常時十分な注意を払うこと。
- (2) 作業時に危険を予知した場合等においては、ただちに作業を中止し作業員を安全 な場所に退避させること。
- (3) 異常箇所の点検・原因の調査等は、二次災害防止のための応急措置を行った後、十分注意して行うこと。

# 8 施工条件明示

下記明示項目、事項のうち○印該当欄は、工事施工にあたって制約等を受けることになるので留意すること。

明示項目	明 示 事 項 制 約 条 件 等	
I 工 程 該 当	1 関連する別途発注工事あり ア エ 事 名: (道路災 (6-5251、6-10712) イ 入 札 予 定: ( ウ 制 約 エ 種: ( エ 施工可能工種: ( オ そ の 他: ( 2 他機関協議による工程条件あり ア エ 種: ( イ 期 間: ( 年 月 ~ 年 月 ウ 協議機関名: ( エ 協議内容: (	) ) ) ) ) ) ) ) )
Ⅱ 用 地	3 その他条件 ( ア 着工予定 ( 年 月	)
該当	1 補償物件撤去まで看工制限あり イ 区間 (No. ~ No.       対象物件: 建 物 (     ) 散去予定 (     年 月       : 工作物 (     ) 散去予定 (     年 月       : 立 木 (     ) 戈採予定 (     年 月	) ) )
Ⅲ 公害対策	1 施工法の制限あり (条件及び位置については別紙及び位置図参照)	
該 当	ア 騒音 イ 振動 ウ 水質 エ 大気 オ その他 (       必要対策 : 工場 (     ) 井戸等 (       : 学校 (     ) その他 (       : 病院 (     )	)
IV 安全対策	2 その他条件 (	)
該当	1 鉄道等の近接作業制限あり       イ 作業時間制限あり         ウ 列車見張員(配置人員:1日 名、延べ         2 発破作業制限あり       ア 防護工指定あり         イ 作業時間制限あり	
	対策対象物 (	)
	交通誘導警備員A:1日 名、延べ 名 交通誘導警備員B:1日 2名、延べ 322名 ※エ記文地誘導管備員Aにないでは、石川宗公女安貞云が追路においる地陝を図正する め 交通誘導警備が必要と認める区間の工事で、交通誘導警備業務を警備会社に委託する	
	4 土石流発生のおそれがある       ア 監視体制の強化が必要         渓流あり       イ その他 ( )	
	5 夜間作業あり(	)
	6 その他条件 (	)

明示項目	明示事項制約条件等	
V 工事用道路	1 一般道路(搬入路)の使用	
該当	② 一般道路の占用可能       プ 全面占用可         イ 片側占用可       ウ 時間制限あり	
	3 仮設道路の設置条件あり ア 一般交通供用あり イ 安全施設必要 ウ 路面工(工種 簡易舗装(標準横断面図)を参照 エ 工事完了後存続 W= m (最低総幅員)	召)
	4 その他条件 (	)
VI 仮 設 備 該 当	1 仮設構造物の転用(	)
	2 仮設構造物の兼用(	)
	3 その他条件 (	)
Ⅶ 建設発生土, 補足土, 産業廃棄物	受発注者は、下記によらず施工する場合は、監督員と協議すること。	
等 該 当	プ 建設発生土ア 名 称 (河北郡市環境整備事業協同組合 イ 所在地 (津幡町興津キ29外50筆 ウ 引渡し条件	) )
O	ア 名 称 (         2 補足土       イ 所在地 (         ウ 引渡し条件	)
	プロンクリート塊 (処分施設 (無筋)エコマスク3 産業廃棄物アスファルト塊 (処分施設 古永建設 ウ 木くず (処分施設 エンその他 (処分施設 廃プラ 中部資源再開発)	
	4 その他条件 (	)
₩ ▼ 下 下 	受注者は、共通仕様書1-1-1-28に基づき、現場着手時に地下埋設物等の事前調査を行         1 占用支障物件       ア 電気(電柱、支線、架空線)       移転日( 月 日)         イ 電話(地下、電柱、架空線)       移転日( 月 日)         ウ 水道(本管、給水管)       移転日( 月 日)         エ ガス(本管、引込管)       移転日( 月 日)         オ その他( 月 日)	<b>デ</b> うこ
	2 その他条件 (	)

	<u> </u>	
明示項目	明 示 事 項	制 約 条 件 等
IX現場環境改善 (5内容) ・率計上分	1 仮設備関係	ア 用水・電力等の供給設備 イ 緑化・花壇 ウ ライトアップ施設 エ 見学路及び椅子の設置 オ 昇降設備の充実 カ 環境負荷の低減
	2 安全関係	ア 工事標識・照明等安全施設のイメージアップ (電光式標識等)
該 当		イ 盗難防止対策(警報機等)
		ウ 避暑 (熱中症対策*)・防寒対策
$    \times  $		※主に現場の施設や設備に対する熱中症対策 エアコン、冷水機、冷蔵庫、製氷機、送風機、日よけテントな
	3 営繕関係	ア 現場事務所の快適化
		イ 労働者宿舎の快適化
		ウ デザインボックス (交通誘導警備員待機室)
		エ 現場休憩所の快適化
		オ 健康関連設備及び厚生施設の充実等
	4 地域とのコミュニケーション	ア 完成予想図 イ 工法説明図 ウ 工事工程
		表
		エ イメージアップ看板
		オデザイン工事看板(各工事PR看板含む)
		カー見学会等の開催(イベント等の実施含む)
		キ 見学所(インフォメーションセンター)の設置 及び管理運営
		クパンフレット・工法説明ビデオ
		ケ 地域対策費等(地域行事等の経費を含む)
• 積上分	①個別積上 内容:	費用:
	②避暑・避寒対策費(精算時の設計	変更対象で積上)
	主に現場の施設や設備に対する熱中線	定対策・防寒対策に関する費
		水機、送風機、日よけテントなど)については、対策
	の妥当性を確認の上、設計変更となる	3.
	現場管理費に計上される作業員個人の	の費用と重複がないことを確認し、率分で計上される

X 快適トイレ

「快適トイレ実施要領」に基づき実施すること。

該当

実施内容および実施した場合の変更については、上記要領を参照すること。

快適トイレを原則設置すること 1

現場環境改善費の50%を上限とする。



2 契約後、監督員へ提案・協議し、快適トイレを設置することができる。

X I 熱中症補正

「熱中症対策に資する現場管理費の補正の要領」に基づき、熱中症対策に係る現場管理費 の補正※を希望する場合は、監督員と協議すること。

※主に作業員個人に対する熱中症対策

(塩飴、経口保水液等の飲料水、冷却用品、空調服、熱中症対策キットなど)

ΧⅡ 遠隔臨場

「建設現場における遠隔臨場に関する試行要領」に基づき、遠隔臨場を希望する場合は、 監督員と協議すること。

XⅢ その他	1 現場発生材あり	品名・納入場所 ( )
	2 支給材あり	品名・納入場所 ( )
該当	3 工事の使用材料は、石川県エコ	・リサイクル認定製品を優先的に使用してください。
		生産された材料・製品を優先的に使用すること。 25-2 県内産品の不採用調書」を提出すること。
	5 施工地域・工事場所区分	ア 市街地 (DID補正) イ 一般交通影響有 (2車線以上かつ交通量5000台/日以上) ウ 一般交通影響有 (イ以外、常時全面通行止めを含む) エ 山間僻地及び離島
	6 設計図書の照査	土木工事設計図書の照査ガイドライン(案)に基づき 実施し、照査項目チェックリストを提出すること。 (土木一式3千万円以上,編装・造園工事1千万円以上,その他工事1.5千万円以上)
	7 品質証明の対象工事(共通仕様	書第3編3-1-1-5)
	8	補正工種: )
		合、以下を参照のうえ、発注者と協議すること gijyutsu/vekouji_toriatukaiyouryou.html
	10 その他条件(	)

- 9 再生資源(利用及び利用促進)計画書及び実施書(共通仕様書1-1-1-20)
- 1 下記の条件に該当するものは、「再生資源利用計画書」、「再生資源利用実施書」を作成のうえ、 監督員の確認をうけ、提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げるものとする。

- (1) 土砂の搬入量が100m3以上の工事。
- (2) 砕石の搬入量が250 t以上の工事。
- (3) 加熱アスファルト混合物の搬入量が100 t 以上の工事。
- 2 下記の条件に該当するものは、「再生資源利用促進計画書」、「再生資源利用促進実施書」を作成 のうえ、監督員の確認をうけ、提出するものとする。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げる ものとする。

- (1) 建設発生土の搬出量が100m3以上の工事。
- (2) コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材の重量が100 t 以上の工事。
- (3) その他、建設リサイクル法の対象となる工事
- 3 上記2の「再生資材利用促進実施書」をもって、建設リサイクル法第18条の発注者への 報告を兼ねるものとする。
- 4 上記1および2の作成は、最新の建設副産物情報交換システムまたは国土交通省が公開している 建設リサイクル報告様式 (エクセル様式) によるものとし、電子データで提出するものとする。 電子データの提出方法は、建設副産物情報交換システム使用の場合はPDFファイルで、 エクセルの使用の場合はエクセルファイルとする。
  - ※平成30年度よりCREDAS入力システムでの提出は不可とする。

なお、再生資源利用(促進)計画書・実施書及び現場掲示用の様式は、下記の石川県土木部監理課 技術管理室のHPに掲載する様式-4、5を参照すること。

石川県土木部監理課技術管理室ホームページ(土木工事様式):

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/sinsinyousiki.html

# 10 使用機械

1. 本工事において、工事の施工にあたり石川県土木工事共通仕様書1-1-1-34第6項の表1-1-1に示す建設機械を使用する場合は、表1-1-1の下欄に示す建設機械を使用しなければならない。ただし、これにより難い場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械(共通仕様書 表1-1-1)

	江冰音 双工工厂
機  種	備考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタショベル(車輪式) ・ブルドーザ ・発動発電機(可搬式) ・空気圧縮機(可搬式) ・油圧ユニット (以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシーンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの。  油圧ハンマ、バイブロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入・引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機)・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設機械に限る。 ただし、道路運送車両の保安基準に排出ガス基準が定められている自動車で、有効な自動車検査証の交付を受けているものは除く。

2. 排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス対策装置を使用する場合の確認方法等

1) 施工計画書への記載

施工計画書の指定機械項目に

①機械名、 ②メーカー名、 ③形式名、 ④台数等を明記すること。

# 11 廃掃法による管理票(マニフェスト)制度

(共通仕様書1-1-1-20第2項)

#### ●電子マニフェストを使用する場合(石川県では、電子マニフェストの導入を推進)

電子マニフェストにより報告した内容を確認出来る書類(受渡確認表など)を提示するものとする。

#### ●紙マニフェストを使用する場合

建設副産物の適正処理を確認するため、紙マニフェストの処分終了票(E票)を 完成検査時に提示するものとする。

ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合は、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとする。

この場合、受注者は紙マニフェストにより適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのB2票を提示しなければならない。

また、最終処分終了後すみやかにE票を提示しなければならない。

#### 1 対象となる廃棄物

- (1) 燃え殻
- (2) 汚泥 ※
- (3) 廃油
- (4) 廃酸
- (5) 廃アルカリ
- (6) 廃プラスチック類
- (7) 紙くず
- (8) 木くず
- (9) 繊維くず
- (10) 動植物性残渣
- (11) ゴムくず
- (12) 金属くず
- (13) ガラス及び陶磁器くず
- (14) 鉱さい
- (15) がれき類
- (16) 動物のふん尿
- (17) 動物の死体
- (18) ばいじん
- (19) 産業廃棄物を処分するために処理したもので、(1)~(18)に該当しないもの
- ※ 舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を 有する切断機械等により回収し、「廃棄物処理及び清掃に関する法律」に基づき 適正に処理すること。なお、排水処理費及び運搬費については契約変更の対象と する。

## 12 コンクリート構造物の品質確保

1. スペーサーについて

鉄筋コンクリートに関して、スペーサーの設置箇所及び数量は、構造物の側面については原則 $1m^2$ につき2個以上、構造物の底面については $1m^2$ あたり4個以上設置すること。

また、型枠と接するスペーサーの強度については、本体コンクリートと同等以上の品質を有するモルタル製あるいはコンクリート製のものを使用すること。

2. コンクリートの打設計画について

コンクリートの打設作業に際しては、気温、打設高さ等の施工条件に応じた適切な施工方法を選定し、打設計画を施工計画書に記載すること。

3. 水セメント比の規定

土木コンクリート構造物の耐久性を向上させる観点から、レディーミクストコンクリート配合設計の水セメント比を鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下とする。

※なお、港湾構造物についてはこの水セメント比の規程は使用しないものとする。

- 4. レディーミクストコンクリートの品質確認について
  - 1) 現場において、単位水量の確認を行うこと。
    - ·確認時点· 現場での荷下ろし時点(コンクリートミキサー車のホッパーから採取)で行うこと。
    - ・頻 度・・ 1日当たりコンクリート種別ごとの使用量が100m<sup>3</sup>以上の場合、2回/日(午前1回・午後1回)または重要構造物では構造物の重要度に応じて100m<sup>3</sup>~150m<sup>3</sup>ごとに1回。その他、監督員から指示があった場合。
    - · 試験方法· 「単位水量測定要領」によること。測定結果は監督員に提出すること。
  - 2) コンクリートの圧縮強度試験について
    - ・測定基準… 土木工事施工管理基準の規定による。
    - ・立会い : 公的機関で試験を実施する場合に限り、試験結果の提出をもって足りることとし、監督員の試験時の立会いを要しないものとする。 (公的機関とは国公立学校試験室とするが、石川県生コンクリート工業組合県南・県北共同試験場については、公的機関と同等とみなすものとする。)

やむを得ず公的機関以外(生コンクリート会社等)で試験を実施する場合は、監督員等の立会いのうえ試験をするものとする。また、試験成績書には立会者の確認印かサインをすること。

- 5. 土木コンクリート構造物の品質確認について
  - 1) テストハンマーによる強度試験を実施すること。

水セメント比の低下に伴い、水和熱量が増加するため、品質確保上十分な養生が必要となることから、築造された土木コンクリート構造物の品質が確保されているか確認するためにテストハンマーによる強度試験を行うこと。

- ・適用範囲・ 強度推定調査の対象工種は、高さ5m以上の鉄筋コンクリート擁壁(但しプレキャスト製品は除く。)、内空断面が25㎡以上の鉄筋コンクリートカルバート類、橋梁上・下部工(但しPCは除く。)、トンネル及び高さ3m以上の堰・水門・樋門とする。
- ・調査頻度: 調査頻度は、鉄筋コンクリート擁壁及びカルバート類については目地間、トンネルについては1打設部分、その他の構造物については強度が同じブロックを1構造物単位とし、各単位につき3箇所の調査を実施すること。 調査の結果、所定の強度が得られない場合については、その箇所の周辺において、再調査を5箇所実施すること。
- ·確認時点· 材齢28~91日間に反発度を測定し、強度を推定すること。
- ・試験方法・・ 土木学会基準「硬化コンクリートのテストハンマー強度の試験方法」に基づき行い、強度 への換算式は日本材料学会「シュミットハンマーによる実施コンクリートの圧縮強度判定 方法(案)」を用いること。また、テストハンマーによる強度推定調査の注意点については 「テストハンマーによる強度推定調査の6つのポイント」

(<a href="https://www.pwri.go.jp/jpn/results/offer/testhammer/testhammer.pdf">https://www.pwri.go.jp/jpn/results/offer/testhammer/testhammer.pdf</a>) を参照すること。試験結果は監督員に提出すること。

2) 型枠及び支保工の取り外しは十分な強度を確保してからとする。

水セメント比の規定に伴い水和熱量抑制の観点から、高炉セメントB種を用いているが、短期強度の発現が遅いため、型枠等の取り外し時期については、コンクリート標準示方書施工編に記載されている型枠取り外しに必要な強度を確保した上で行うこと。

# 13 電子納品・情報共有システムの対象

本工事は、電子納品及び情報共有システムの対象工事である。

#### (電子納品について)

- 1 工事完成図書を電子データで納品する時の各種基準は、国土交通省並びに農林水産省の 各種電子納品要領等及び石川県電子納品ガイドライン等で定めるファイルフォーマットに 基づいて作成するものとする。
- 2 実施内容は以下のとおりとする。
  - 1) 別紙に示す工事関係書類の最終成果を、CD-RまたはDVD-R等で2部納品する。 なお、電子納品した工事関係書類については、紙で提出する必要はない。
  - 2) 別紙に記載がない項目については、監督員と協議の上、電子化の是非を決定する。
- 3 工事着手時には、石川県電子納品ガイドラインで定める「事前協議チェックシート」を 用いて事前協議を行うものとする。

入手先:石川県ホームページ 電子納品 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kanri/cals-ec/e\_delivery.html

- 4 発注者が行う電子納品アンケート等の調査に協力する。
- 5 工事完成図書の納品に際し、以下の事項を事前に確認する。
  - 1) 電子納品チェックシステムによるチェックを行いエラーがないことを確認する。

入手先:電子納品チェックシステム(十木)

http://www.cals-ed.go.jp/edc\_download/

※電子納品チェックシステムの最新バージョンを使用すること

- 2) 最新のウイルス対策ソフトで、成果品にウイルスが混入していないことを確認する。
- 6 原本性を確保するため、電子媒体はCD-RまたはDVD-R等を使用することとする。

#### (情報共有システムについて)

- 1 情報共有システムの使用にあたっては、本県で使用する情報共有システムの機能や条件を定めた「石川県情報共有システム機能仕様書」を熟読し、「事前協議チェックシート」にて監督員と協議のうえ利用すること。
- 2 現場にインターネット環境が整っていないなど、当システムの使用が困難な場合、「事前協議チェックシート」にて監督員と協議し、その理由が適正であるときは、システムを使用しないことを認めることができる。

- 3 実施内容は以下のとおりとする。
  - ① 受発注者間の書類の受け渡し
  - ② 決裁
  - ③ 承認、指示、承諾
  - ④ 確認、検査 等

以上の行為を行う、または、受ける際、通常の手段(紙の書類の受け渡しや印鑑による 決裁等)に代えてシステムを使用する。

- 4 監督員が指示するシステムの使用状況や結果に関する調査等に協力する。
- 5 本工事に使用するパソコンは、常に以下の状態を保たなければならない。
  - 1) 最新のウイルス対策ソフトを導入する。
  - 2) OS、ブラウザ及びメールソフトに最新のセキュリティパッチを適用する。
  - 3) ウィニー等のファイル交換ソフトを導入しない。

# 完成検査時提出書類一覧(電子納品対応版)

別 紙

			1 100	四十古ション	テム使用のす	-			i	令和7年7月版
名称	代理人	<b>監督員</b> f199	電子納品	従来納品(紙)	電子納品	提 従来納品 (紙)	検査時提示のみ	フォルダー	備考	摘要
契約書				0		0				契約時
発注図								DRAWINGS	発注者が作成し、 受注者に渡す	
特記仕様書								DRAWING /SPEC	発注者が作成し、受注者に渡す	
現場代理人及び主任技術者等選任届				0		0		7 01 20		約款第10条
ー 工事工程表・変更工程表				0		0				締結の7日以内
施工計画書			0		0			PLAN/ORG		共通仕様書第1編1-1-1-45 請負額1千万円以上
施工体制台帳・施工体系図			0			0		MEET/ORG	下請契約書等は従来通り紙での 提出も可とする	共通仕様書第1編1-1-1-11
再生資源(利用、利用促進)計画書・実統	·····································		0		0			MEET/ORG	徒山もりとする	共通仕様書第1編1-1-1-20
工事打合せ簿			0			0		MEET/ORG		約款第9条
材料検査願			0			0		MEET/ORG	システムを使った場合は電子	共通仕様書第1編1-1-1-2 約款第13条
材料検査願(自主施工)			0			0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 システムを使った場合は電子	特記で指定されている項目 約款第13条
見本資料指定材料確認願			0			0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 システムを使った場合は電子	特記で指定されている項目 約款第14条
立会確認願			0			0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 システムを使った場合は電子	特記で指定されている項目 約款第14条
段階確認願			0			0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 システムを使った場合は電子	特記で指定されている項目 共通仕様書第3編3-1-1-3
段階確認書(自主施工)			0			0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 システムを使った場合は電子	特記で指定されている項目 共通仕様書第3編3-1-1-3
中間検査願				0		0		meer, orta	ファイルのみ提出 紙での提出。添付資料を、シス テムで提出した場合は、電子納	特記で指定されている項目 共通仕様書第1編1-1-1-24
確認願			0			0		MEET/ORG	品する。 システムを使った場合は電子	約款第18条
	印建			0		0		MEET/ORG	ファイルのみ提出 発注者が作成し、	約款第18条、第19条
既済部分検査願	W =			0		0		MLL1/ ORG	受注者に渡す	約款第37条
成/月印7 快							0			部分払いのある場合 共通仕様書第1編1-1-1-30
安全管理自主点検書							0			共通仕様書第1編1-1-1-30
							0			
安全・訓練等実施状況報告			_		_		0	MEET (ODC	総括表のみ提出	共通仕様書第1編1-1-1-30
マニフェスト(総括表)			0		0		(E票. B 2票)	MEET/ORG	E票又はB2票は提示のみ カタログ、ミルシート等は従来	共通仕様書第1編1-1-1-20
品質管理表			0		0			MEET/ORG	通り提出	共通仕様書第1編1-1-1-23 共通仕様書第3編3-1-1-5
品質証明員通知書			0		0			MEET/ORG	作成に用いた電子ファイル	(100,000千円以上) 共通仕様書第3編3-1-1-5
品質証明書			0		0			MEET/ORG	作成に用いた電子ファイル	(100,000千円以上)
コンクリート耐久性向上対策(自社ソフトで作用				/,	0	/,	/,	MEET/ORG	PDFファイルに変換して提出 	特記仕様書による -
" (エクセルで作用			0		0			MEET/ORG	エクセルファイルを提出	
出来形管理表・出来形図(自社ソフト作用			0	/,	0	/,	/,	MEET/ORG	PDFファイルに変換して提出 	共通仕様書第1編1-1-1- <mark>23</mark> -
" (エクセルで作用	或)		0		0			MEET/ORG	エクセルファイルを提出	
コンクリート構造物の品質管理			0	_	0	_	/_	MEET/ORG		特記仕様書による
工期延期願				0		0	/_		解像度は100dpi程度	共通仕様書第1編1-1-1-17
工事中写真			0		0			PHOTO/PIC	解像度は100dpl 程度 枚数は写真管理基準	共通仕様書第3編3-1-1-6
完成写真			0	0	0	0		PHOTO/PIC	"	共通仕様書第3編3-1-1-6
参考図			0		0			PHOTO/DRA	形式はJPEGまたはTIFF(G4)	
植樹保険証書				0		0				植栽直工50万以上の場合 共通仕様書第1編1-1-1-44
建退共掛金収納書 (中小企業退職金共済制度、林業退職共済制度は写)				0		0				締結後1ヶ月以内 100万円未満省略可
建退共掛金充当実績総括表							0			共通仕様書第1編1-1-1-44
完成図			0		0			DRAWINGF		共通仕様書第1編1-1-1- <mark>22</mark> 発注図をCADで渡した場合
完成通知書				0		0				約款第31条
請求書				0		0				約款第31条
引渡書				0		0				約款第31条
電子納品成果品CD-R等				0		0			CD等を確認	CALS/EC対象工事
照査項目チェックリスト			0			0				特記仕様書による
創意工夫実施状況			0		0					特記仕様書による
技術提案履行確認シート			0		0					特記仕様書による
交通誘導員伝票(総括表)			0		0		O (伝票)	MEET/ORG	総括表のみ提出 伝票は提示のみ	

# 14 創意工夫・現場条件への対応・社会性等に関する実施状況

受注者は、工事施工において、自ら立案実施した創意工夫や現場条件への対応に関する項目、または地域社会への貢献に関する事項について、工事完了時までに下記の様式により提出することができる。なお、総合評価方式における技術提案事項も、創意工夫等の対象となる。

工事名		受注者名
項目	内 容	備
□ 創意工夫 (軽微な工夫)	□ 施工	施工に伴う機械、器具、工具、装置類 二次製品、代替製品の利用 施工方法の工夫 施工環境の改善 仮設計画の工夫 施工管理、品質管理の工夫
	□ 新技術登録技術	登録技術のうち「有効とされる技術」 登録技術のうち「有効とされる技術」以外 石川県新技術認定製品
	□ 品質	工作物の品質向上に関する工夫 品質向上のための施工上の工夫
	□ 安全衛生	安全施設・仮設備の配慮 安全教育・講習会・パトロールの工夫 作業環境の改善 交通事故防止の工夫
	□ その他	
□ 工事特性 (施工条件への	□ 構造物の特性	規模が特殊な構造物 複雑な形状の構造物
対応)	□ 作業環境 社会条件	地盤変形、近隣構造物、地下埋設物への影響 作業条件、工程等への影響 騒音・振動・水質汚濁等環境対策 作業スペース制約・現道上の交通規制 緊急時の対応 広範囲にわたる施工箇所
	□ 自然・地盤条件	湧水、地下水の影響 軟弱地盤、支持地盤の状況 気象条件の影響 地すべり、急流河川、潮流等、動植物等
	□ その他	
□ 社会性等 地域社会や住民に 対する貢献	□ 地域への貢献等	周辺環境への配慮 現場環境の地域への調和 地域住民とのコミュニケーション 災害時の支援、協力 ボランティアの実施

注 創意工夫等、該当する項目の□にレマークを記入し、写真・参考図等により 実施内容の詳細を任意様式(技術提案の説明資料や写真帳など)で提出すること。

### 14. 総合評価方式における技術提案の履行状況

判定	履行	不履行有
刊化	// [21]	小/限1]/目

技	術	提	案	履	行	確	認	シ	_	۴
工 事 名	$\triangle \triangle$									
受 注 者 名										
現場代理人	☆☆									
主任・監理技術者	☆☆									
監 督 員	石川太	に郎								

			具体的な	施工計	履行	「状況の確認」	方法	履行の	履行の	履行	
	項目	番号	技術提案の内容	画書への記載	確認方法	受注者と監督 員との協議日	監督員と工事管 理担当職員等と の協議日	確認者	確認日	確認	備考
	(参考)記入例	1①	▲▲による■■■	0	•••	H29.1.1	H29.1.2	石川	H29.3.3	履行	
技術提案											
案											
	特記事項			•							
7	「履行の処理	再施工の	つ有無 有・	無(再施	<b>画工が合理的で</b>	ない場合)			減点		点

- 注 1)総合評価方式における技術提案事項については、履行のための施工方法とその確認方法を施工計画書に記載すること。
  - 2)技術提案事項の履行確認は、監督員との協議により立会または写真などの書類によるものとし、その記録は説明資料として提出すること。
  - 3) 本紙は、当初施工計画書に合わせて、監督員に提出すること。
  - 4)「判定」、「受注者と監督員との協議日」、「監督員と工事管理担当職員等との協議日」、「履行の確認者」、「履行の確認日」 「履行確認」、「特記事項」、「不履行の処理」、「減点」については、受注者での記入は不要。
  - 5)確認方法については、受注者と監督員、監督員と工事管理担当職員等で協議し、決定すること。
  - 6) 本紙提出後に、記載事項の変更があれば、受注者から監督員へ本紙を更新して提出すること。
  - 7)受注者の責により入札時の評価内容が満足できない場合は、原則として再施工を行うとともに工事成績評定点を5点減点する。
  - 8) 再施工が合理的で無い場合は、工事成績評定点を5点減点するとともに加算点を再計算して修正の契約額を算出し、差額分を受注者へ課すこととする。

	Ī	兑	明	資	料	(	実	施	状	況	)
エ	事	名									
	注	者									
	項目										
(打	番号 <sup>技術提達</sup>	案)				内容					
						詳細な	以内容				
· T	/_ r= :	<b>+</b> '									
添1	付写.	具、	図								

説明資料は、簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする。

# 16 自主施工工事の対象

本工事は、自主施工対象工事であり、自主施工実施要領(試行案)の適用する受注者に おいて自主施工工事を希望する場合は下記の様式により申請を行うこと。

※「自主施工工事実施要領(試行案)」

http://www.pref.ishikawa.lg.jp/gijyutsu/index.html

参考「自主施工工事実施要領(試行案)」より抜粋

#### 適用範囲

特記仕様書に自主施工工事の対象であることが明記された工事で、以下の要件を全て満足し、かつ受注者が希望する工事とする。

- (1) 提出資料
- ① 申請書[自主施工工事様式-2]
- ② IS09001の認証取得を示す登録証の写し
- ③ IS09001の審査に係る次の書類
  - イ. 直近の審査報告書(初回審査、定期審査又は更新審査のいずれかを対象として審査登録機関が発行したものに限る。)の写し
  - ロ. イの審査に係る合格判定結果の写し
- ④ 申請に係る工事を担当する内部組織が、ISO9001認証を取得していることを示す書類
- ⑤ ISO9001認証の範囲が工事の内容に一致していることを示す書類。ただし、②でその 内容が確認できる場合は④、⑤は提出しなくてよい。
- ⑥ 内部監査※1チームリーダーが、(財)日本適合性認証協会(JAB)の認定を受けている 審査員養成機関が実施する内部品質監査員養成研修又はそれと同等の研修を修了していること を示す修了証の写し
- ⑦ 内部監査チームリーダーが、以下の要件をすべて満足することを証明する経歴証明書の写し 「自主施工工事様式-4]
  - イ. 10年以上の現場経験を有する。
  - ロ. 以下の資格の少なくとも1つ以上を有する。
  - (イ) 技術士
  - (口) 1級土木施工管理技士
  - (ハ) 1級造園施工管理技士
  - ハ. 内部監査員としての経験を有すること。
- ⑧ 当該工事における監視・測定(検査)の結果を確認して承認する承認者(検査 承認者)が、以下の資格を有していることを証する写し
  - ・技術士 ・2級又は1級土木施工管理技士 ・2級又は1級造園施工管理技士
- (2)請負者が県の請負業者有資格者名簿に登載されたもの(以下、「有資格者」という。)のうち指名基準表の等級A及びBに格付けされた有資格者である工事。
- (3) 自主施工工事の試行対象工事は、土木部出先機関等で発注する単年度工事の中から道路建設、道路整備、河川、砂防、港湾、都市計画、公園緑地、漁港、水道、下水道等の工事とする。ただし、新工法を採用した工事、施工条件が厳しい工事、第三者に対する影響のある工事、低入札価格調査制度対象工事等は、工事の適切・確実な履行を確保する観点から自主施工工事の試行対象とはしない。(石川県土木工事監督要綱の監督技術基準の取扱いについて参照)

## 18 いしかわ週休2日工事

・週休2日工事(現場閉所)の対象

本工事は、建設現場において週休2日に取り組む「いしかわ週休2日工事」の対象工事である。

週休2日工事(現場閉所)は、原則、工事着手日から工事完了日において、<mark>週単位</mark>の週休2日の現場閉所を確保することとする。なお、港湾工事においては、月単位の週休2日の現場閉所(4週8休相当)を確保することとする。

実施にあたっては、いしかわ週休2日工事実施要領及び細則の規定に基づき実施すること。

#### ■週休2日工事(現場閉所)

- (1) 当初設計において<mark>週単位</mark>の週休2日に係る補正係数を乗じている。 港湾工事では、月単位の週休2日(4週8休相当)に係る補正係数を乗じている。
- (2) 災害復旧工事(港湾・営繕・機械設備工事を除く)の受注者は、週休2日工事(交替制) への変更を希望する場合は、現場着手前に、週休2日工事(交替制)変更協議書 (様式2)にて監督員と協議すること。 なお、週休2日工事(交替制)の費用計上にあたっては、達成状況を確認の上、達成 状況に応じた補正係数に変更するものとする。
- (3) 受注者は、現場に週休2日に取り組むことを記載した工事看板(参考図参照)を設置すること。
- (4) 受注者は、現場着手前に対応する週休2日の休日取得[計画]表を作成し、監督員に提出・共有すること。
- (5) 受注者は、工程に大幅な変更が生じた場合は、対応する休日取得[計画]表を修正し、 監督員に提出・共有すること。
- (6) 受注者は、工期最終日までに、対応する休日取得[実績]表を記入し、監督員に提出のうえ確認を受けること。 監督員が休日取得[実績]表により現場閉所の達成状況を確認し、週単位の週休2日に満たない場合は、月単位の週休2日(4週8休相当)の補正に減額するものとし、月単位の週休2日(4週8休相当)に満たない場合は、補正分を減額変更する。

#### ■工事看板参考図



# 20 ウィークリースタンス等の推進

本工事は、建設業の働き方改革を推進するため、受発注者協力のもとウィークリースタンス等に取り組むこととする。なお、工事着手前に受発注者間で下記事項について協議のうえ実施し、就業環境の改善に努めること。

#### <発注者の取組>

- ・受注者からの質問や協議に対する回答については、基本的に「その日のうち」に回答する こと。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを協議のうえ、回答 期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」に行うこと。
- ・「月曜日の朝一番」及び「各建設会社のノー残業デー翌日の朝一番」を期限とした作業を 指示しないこと。
- ・「金曜日の作業依頼」や「昼休み・定時間際・定時後の作業依頼や打合せ」は控えること。

#### <受注者の取組>

- ・工事着手前に工程管理方法について綿密に検討のうえ、作業間の関連や工事の進捗状況等を常に把握すること。
- ・工事実施中において問題が発生した場合は、作業内容や工程及び発生原因等を整理の うえ、速やかに監督職員と書面で協議すること。

## 21 その他

#### 1 イメージアップ看板

イメージアップ看板とは建設業の担い手となる就業者を確保するため、建設業の持つ魅力を発信していくことを目的として設置するものである。 対象工事は、当初設計額1,500万円以上とし、現場環境改善費にて対応する。 なお、当初設計類1,500万円未満の工事については、任意とし、現場環境改善費に

なお、当初設計額1,500万円未満の工事については、任意とし、現場環境改善費による設置を妨げない。

#### 【イメージアップ看板参考図】

野立型(大) H1400×W1100



野立型(小) H1400×W550



壁掛型 H750×W900



### 2 工事看板について

受注者は、現場の起点側に「スーパー戦隊」、終点側に「助け合おう石川」のイラストを載せた

工事看板(参考図参照)を設置すること。

#### ■工事看板参考図

(起点側)



(終点側)



### 管渠・土工・土留工・舗装工 集計表

### 工区名: 志雄2工区

### 管 渠

	名 称		単位	φ 150PRP	$\phi$ 200VU					
	路線延長		m	362. 00						
	管渠延長	m	352. 17							
	管布設		m	352. 17						
<b>左</b> ∮巨	マンホール可と	う継手	個	22						
管渠	ヤリトリ継	個								
	VU-RR変換接	個	1							
	<b>数</b> 七 7 年	VU	m	338. 92						
	撤去延長	HP	m							
<b>然掛土</b> 丁	<b>数</b> 七丢耳	VU	t	1. 33						
管撤去工	撤去重量	HP	t							
	₩ + 目.	VU	m3	0. 94						
	撤去量	HP	m3							

## 土工

	名 称		単位	0.28BH	0. 45BH	0.60BH
掘削	予 堀	m3	238. 7	75. 2		
7出月1	機械掘削(土留	m3	280. 5	175. 9		
	砕石基礎	購入土	m3	84. 0	26. 3	
基礎•		改良土	m3			
埋戻し	III ⇒ 3	購入土	m3	346. 4	196. 6	
	埋戻し	改良土	m3			
残土処分			m3	519. 2	251. 1	

## 土留工

		建込簡易土留工						
土留め規格	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m		
延 長	145.60	36. 00	87. 00	80.00				

### 取付管工

名称	単位	φ 150×100	
取付管接続替 (支管取付工)	箇所	5	

### 舗装復旧

名	称		単位	町道As	歩道Co(1)	歩道Co(2)	私道
		As t=6cm	m	724. 00			
全击斗士	切断工	Co t=7cm	m				
<b></b>	97191 1.	Co t=10cm	m				
		As t=5cm	m				
		As t=6cm	m2	469. 95			
全击 壮士	饭取壊	Co t=7cm	m2				
<b> </b>	以以安	Co t=10cm	m2				
		As t=5cm	m2				
建抽	6n 八十	As	m3	28. 20			
9天5国2	処分工	Со	m3				
	密粒度As13	As t=3cm	m2	289. 25			
表層工	密粒度 As20	As t=6cm	m2	180. 70			
<b>公</b> 周 上	Co 21-8-40BB W/C=65以下	Co t=10cm	m2				
	Co 21-8-40BB W/C=65以下	Co t=20cm	m2				
上層	M40	t=15~18cm	m2	333. 80			
路盤工							
	RC40	t=10~19cm	m2	333. 80			
下層 路盤工							

# 仮排水工

名 称	単位	φ 150PRP	
仮排水日数	日	104.0	

	<u>◎ 150PRP</u> 土工計算書													工区名: 志雄2工区														
						土			掘				削						埋			戻						
		路基	控	土	平	工種	掘	バ	掘削		高 土			量		埋 戻 幅		埋 戻		控除面積		埋戻種別		土 量				残
管	マン	線礎	除	土量掘	均 掘	別	削	ツク	企士					控					功	<u> </u>	L			機	械	砕石	基礎	土
番	ホー	延延 長長		削深	削	(下幅)		ホ	舗装	予	機	予	機	除	機	砂	舗	機	砕 石	下水	上水	機械	基礎	購	改	購	改	処
田田	ル	XX	長	深	深	1. 1 1577	幅	ウ	版厚	堀	械	堀	械	既設	械	基礎	装厚	械	基礎	道管	道管	1 . D#r 7	4 . D##: 7	入	良	入	良	分
号	番号					1:土留 2:素掘			/ <del> -</del>					管渠					THE	B	₽		1:購入 2:改良	土	土	土	土	23
,,	,,	L1, L2	11, 12	h1, h2	Н		В1		t	H1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2			V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m	m	選択	m		m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2	m2	選択	選択	m3	m3	m3	m3	m3
道路災	既設	35. 00	0.44	3. 223		(1.00)			町道As					0.019														
149	149-1	34. 12	0.44	3. 308	3. 27	1	1.00	BH0. 45	0.06	0.94	2. 27	32. 9	78. 9	0.6	1.00	1.00	0.40	2.51	0.36	0.019		1	1	87. 9		11.6		111.8
道路災	149-1	25. 00	0.44	3. 288		(1.00)			町道As					0.019														
149	149-2	24. 12	0.44	3. 203	3. 25	1	1.00	BH0. 45	0.06	0.94	2. 25	23. 5	55.8	0.5	1.00	1.00	0.40	2.49	0.36	0.019		1	1	62. 3		8.2		79. 3
道路災	149-2	20.00	0.44	3. 183		(1.00)			町道As					0.019														
149	149-3	19. 12	0.44	2. 973	3. 08	1	1.00	BH0. 45	0.06	0.94	2.08	18.8	41. 2	0.4	1.00	1.00	0.40	2.32	0.36	0.019		1	1	46. 4		6.5		60.0
道路災	149-3	26. 90	0.44	2. 953		(0.90)			町道As					0.019														
147	+26. 90	26. 46		2.838	2. 90	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 90	22.8	45. 5	0.5	0.90	0. 90	0.40	2.14	0.36	0.019		1	1	51.8		8.1		68.3
	+26. 90	16. 10		2.838		(0.90)			町道As					0.019														
147	+43.00	16. 10		2.769	2.80	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.80	13.6	25.8	0.3	0.90	0.90	0.40	2.04	0.36	0.019		1	1	29.6		4.9		39. 4
道路災	+43.00	12.00		2. 769		(0.90)			町道As					0.019														
147	+55.00	12.00		2.718	2.74	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.74	10. 2	18.6	0.2	0.90	0. 90	0.40	1.98	0.36	0.019		1	1	21. 4		3.7		28.8
道路災	147-1	34. 50	0.44	1. 935		(0.90)			町道As					0.019														
146	146-1	33. 62	0.44	1.722	1.83	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.83	29. 2	25. 2	0.6	0.90	0. 90	0.40	1.07	0.36	0.019		1	1	33. 2		10.3		54. 4
道路災	146-1	44. 00	0.44	1.702		(0.90)			町道As					0.019														
146	146-2	43. 12	0.44	1.800	1. 75	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.75	37. 2	28. 9	0.8	0.90	0. 90	0.40	0.99	0.36	0.019		1	1	39. 2		13. 2		66. 1
道路災	145-1	15. 00	0.44	1.918		(0.90)			町道As					0.019														
145	145-2	14. 12	0.44	2. 763	2. 34	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 34	12.7	17.8	0.3	0.90	0. 90	0.40	1.58	0.36	0.019		1	1	21. 3		4.3		30. 5
道路災	145-2	8.00	0.44	2.743		(0.90)			町道As					0.019														
145	145-3	7. 12	0.44	2. 729	2.74	1	0.90	BH0. 28	0.06	0. 94	1. 74	6.8	12. 4	0.1	0.90	0. 90	0.40	1. 98	0.36	0.019		1	1	14. 3		2.2		19. 2
道路災	145-3	24. 00	0.44	2.649		(0.90)			町道As					0.019														
145	145-4	23. 12	0.44	2. 527	2. 59	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 59	20.3	33. 9	0.4	0.90	0.90	0.40	1.83	0.36	0.019		1	1	39. 5		7. 1		54. 2
道路災	145-4	21. 00	0.44	2.507		(0.90)			町道As																			
145	145-5	20. 12	0.44	2. 124	2. 32	1	0.90	BH0. 28	0.06	0. 94	1. 32	17.8	24. 9		0.90	0. 90	0.40	1.56	0.36	0.019		1	1	29. 5		6. 1		42.7
		281. 50									BH0. 28	170.6	233. 0											279.8		59.9		403.6
小計		273. 14									BH0. 45	75. 2	175. 9											196.6		26.3		251.1

	◎ 150PRP 土 工 計 算 書													工区名: 志雄2工区														
						土工			掘				削						埋				戻					残
		四十	控	土	平	上 種	掘	バ	掘	副 高		土 量		埋痕	埋 戻 幅		埋 戻		控除	面 積	埋戻	埋戻種別		土 量				
	マン	路基線礎		土量掘削深	均	別		ツ	4-4					控					高					機	械	砕石	基礎	土
<b>1</b> 12.	ホ	延延 長長	除	削	掘削	(下幅)	削	クホ	舗装	予	機	予	機	除	機	砂	舗装厚	機	砕石 基礎	下水	上水	機械	基礎	購	改	購	公	処
番	ルル	文文	長	深	深		幅	ウ	版	堀	械	堀	械	既設	械	基礎	· 凝	械	基	道	道			入	良土	入	良	
号	番号					1:土留 2:素掘			厚					管渠					锭	管	售	1:購入 2:改良	1:購入2:改良	土	土	土	土	分
75	77	L1, L2	11, 12	h1, h2	Н		В1		t	Н1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2			V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m	m	選択	m		m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2	m2	選択	選択	m3	m3	m3	m3	m3
道路災	145-5	10.00	0. 44	1. 565		(0.90)			町道As					0.019														
142	+10	9. 56		1. 565	1. 57	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0. 57	8. 5	4. 9	0.2	0. 90	0. 90	0.40	0.81	0.36	0.019		1	1	7. 3		2.9		13. 4
	+10	20.00		1. 565		(0.90)			町道As					0.019														
142	142-1	19. 56	0. 44	1. 565	1. 57	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0. 57	16. 9	9. 9	0.4	0. 90	0. 90	0.40	0.81	0.36	0.019		1	1	14. 6		6.0		26.8
道路災	145-5	37. 10	0. 44	2. 104		(0.90)			町道As					0.019														
144	+37. 1	36. 66		1. 568	1.84	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.84	31. 4	27. 3	0.7	0. 90	0. 90	0.40	1.08	0.36	0.019		1	1	36. 1		11.2		58. 7
	+37. 1	13. 40		1. 568		(0.90)			町道As					0.019														
144	144-1	13. 25	0. 15	1. 372	1. 47		0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0. 47	11. 3	5. 4	0.3	0. 90	0. 90	0.40	0.71	0.36	0.019		1	1	8.6		4.0		16. 7
		80. 50									BH0. 28	68. 1	47.5											66. 6		24. 1		115.6
小計		79. 03									BH0. 45																	
		362. 00									BH0. 28	238. 7	280. 5											346. 4		84.0		519. 2
合計		352. 17									BH0. 45	75. 2	175. 9											196. 6		26. 3		251.1

0	150PRP	汚水管渠計算	書								工区名:	志雄2工区	
					管材料				管捕	放去			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	5量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
道路災	既設				1								
149	149-1	35.00	34. 12	34. 12	1		VU150	34. 12	3. 941	0. 134	0.0028	0.094	
道路災	149-1				1								
149	149-2	25.00	24. 12	24. 12	1		VU150	24. 12	3. 941	0.095	0.003	0.067	
道路災	149-2				1								
149	149-3	20.00	19. 12	19. 12	1		VU150	19. 12	3. 941	0.075	0.003	0.053	
道路災	149-3				1								
147	+26.90	26. 90	26. 46	26. 46			VU150	26. 46	3. 941	0. 104	0.003	0.073	
	+26.90												
147	+43.00	16. 10	16. 10	16. 10			VU150	16. 10	3. 941	0.063	0.003	0.044	
道路災	+43.00												
147	+55.00	12.00	12.00	12.00		1	VU150	12.00	3. 941	0.047	0.003	0.033	
道路災	147-1				1								
146	146-1	34. 50	33. 62	33. 62	1		VU150	33. 62	3. 941	0. 132	0.003	0.093	
道路災	146-1				1								
146	146-2	44.00	43. 12	43. 12	1		VU150	43. 12	3. 941	0. 170	0.003	0.119	
道路災	145-1				1								
145	145-2	15. 00	14. 12	14. 12	1		VU150	14. 12	3. 941	0. 056	0.003	0.039	
道路災	145-2	0.00	<b>5</b> 10	F 10	1		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	<b>5</b> .10	0.044		0.000	0.000	
145	145-3	8. 00	7. 12	7. 12	1		VU150	7. 12	3. 941	0. 028	0.003	0.020	
道路災	145-3	04.00	00.10	00.10	1		VIII 50	00.10	0.041	0.001	0.000	0.004	
145	145-4	24. 00	23. 12	23. 12	1		VU150	23. 12	3. 941	0. 091	0.003	0.064	
道路災 145	145-4	01 00	00 10	00 10	1		VIIIEO	00 10	2 041	0.070	0.000	0.050	
145	145-5	21.00	20. 12	20. 12	1		VU150	20. 12	3. 941	0. 079	0.003	0.056	
小計		281.50	273. 14	273. 14	19	1		273. 14		1. 07		0.76	

0	150PRP	汚水管渠計算	i書								工区名:	志雄2工区	
					管材料				管指	放去			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	5量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
道路災	145-5				1								
142	+10	10.00	9. 56	9. 56			VU150	9. 56	3. 941	0. 038	0.003	0.026	
	+10												
142	142-1	20.00	19. 56	19. 56	1		VU150	19. 56	3. 941	0. 077	0.003	0.054	
道路災	145-5				1								
144	+37.1	37. 10	36. 66	36. 66			VU150	36. 66	3. 941	0. 144	0.003	0. 101	
	+37.1												
144	144-1	13. 40	13. 25	13. 25									
小計		80. 50	79. 03	79. 03	3			65. 78		0. 26		0.18	
合計		362.00	352. 17	352. 17	22	1		338. 92		1.33		0.94	

0	150PRP	土留工計算	 書									工区名:	志雄2工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	<u> </u>		·	軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	$\sim 3.50$	~4.00	~4.50	~5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
道路災	既設								(114. 450)					
149	149-1	35.00	3. 27	土留					35.00					
道路災	149-1								(81. 250)					
149	149-2	25.00	3. 25	土留					25.00					
道路災	149-2								(61. 600)					
149	149-3	20.00	3.08	土留					20.00					
道路災	149-3							(78.010)						
147	+26.90	26. 90	2.90	土留				26.90						
	+26.90							(45.080)						
147	+43.00	16. 10	2.80	土留				16. 10						
道路災	+43.00							(32.880)						
147	+55.00	12.00	2.74	土留				12.00						
道路災	147-1					(63.135)								
146	146-1	34. 50	1.83	土留		34. 50								
道路災	146-1					(77.000)								
146	146-2	44.00	1. 75	土留		44.00								
道路災	145-1						(35. 100)							
145	145-2	15.00	2.34	土留			15.00							
道路災	145-2							(21.920)						
145	145-3	8.00	2.74	土留				8.00						
道路災	145-3							(62.160)						
145	145-4	24. 00	2. 59	土留				24.00						
道路災	145-4						(48.720)							
145	145-5	21.00	2. 32	土留			21.00							
小計		281. 50				78. 50	36.00	87.00	80.00					
						140. 14	83. 82	240.05	257. 30					
平均掘削深						1.79	2. 33	2.76	3. 22					

0	150PRP	土留工計算	 書									工区名:	志雄2工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	' エ			軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	$\sim 3.50$	~4.00	~4.50	$\sim$ 5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
道路災	145-5					(15. 700)								
142	+10	10.00	1.57	土留		10.00								
	+10					(31.400)								
142	142-1	20.00	1. 57	土留		20.00								
道路災	145-5					(68. 264)								
144	+37.1	37. 10	1.84	土留		37. 10								
	+37.1				(19.698)									
144	144-1	13.40	1. 47	土留	13.40									
小計		80. 50	6. 45		13. 40	67. 10								
合計		362.00	6. 45		13. 40	145. 60	36.00	87. 00	80.00					
小計					19. 70	115. 36								
平均掘削深					1. 47	1. 72								
合計					19. 70	255. 50	83. 82	240.05	257. 30					
平均掘削深					1.47	1. 75	2.33	2.76	3. 22					

0	150PRP	取付管計算書	<u>t</u>							工区名:	志雄2工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
			箇所	mm	箇所	個	個	個	個	個	m3	
道路災	既設	R										
149	149-1	L										
道路災	149-1	R										
149	149-2	L										
道路災	149-2	R	1	100	1	1	1	1				
149	149-3	L										
道路災	149-3	R	1	100	1	1	1	1				
147	+26.90	L										
	+26.90	R										
147	+43.00	L										
道路災	+43.00	R										
147	+55.00	L										
道路災	147-1	R										
146	146-1	L										
道路災	146-1	R										
146	146-2	L										
道路災	145-1	R										
145	145-2	L										
道路災	145-2	R										
145	145-3	L										
道路災	145-3	R										
145	145-4	L										
道路災	145-4	R	1	100	1	1	1	1				
145	145-5	L										
小計			3		3	3	3	3				

0	150PRP	取付管計算書	<u></u>							工区名:	志雄2工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
		m	m	m	箇所	個	個	個	個	個	m3	
道路災	145-5	R	1	100	1	1	1	1				
142	+10	L										
	+10	R										
142	142-1	L										
道路災	145-5	R	1	100	1	1	1	1				
144	+37. 1	L										
	+37. 1	R										
144	144-1	L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
小計			2		2	2	2	2				
		_										
合計			5		5	5	5	5				

	本管舗装	復旧計算	<u> </u>						工区名:	志雄2工区	
					舗装切	7断工	舗装	取壊工	舗装	復旧	摘要
管番号	マンホール 番 号	路線延長	本 管 掘削幅	舗装種別	本数	切断長	取壊幅	面積	復旧幅	面積	
, , , , ,	下流側	m	m		本	m	m	m2	m	m2	
	上流側	L1	В1		N	L2	В4		В5	A2	
道路災	既設										
149	149-1	35.00	1.00	町道As	2	70.00	1.00	35.0	1.00	35.0	
道路災	149-1										
149	149-2	25.00	1.00	町道As	2	50.00	1.00	25.0	1.00	25.0	
道路災	149-2										
149	149-3	20.00	1.00	町道As	2	40.00	1.00	20.0	1.00	20.0	
道路災	149-3										
147	+26.90	26. 90	0.90	町道As	2	53.80	0.90	24. 2	0.90	24. 2	
	+26.90						4. 10	66.0	5.00	80.5	本復旧
147	+43.00	16. 10	0.90	町道As	2	32. 20	0.90	14. 5	0.90	14. 5	
道路災	+43.00										
147	+55.00	12.00	0.90	町道As	2	24.00	0.90	10.8	0.90	10.8	
道路災	147-1										
146	146-1	34. 50	0.90	町道As	2	69.00	0.90	31. 1	0.90	31. 1	
道路災	146-1										
146	146-2	44. 00	0.90	町道As	2	88.00	0.90	39. 6	0.90	39.6	
道路災	145-1										
145	145-2	15. 00	0.90	町道As	2	30.00	0.90	13. 5	0.90	13. 5	
道路災	145-2										
145	145-3	8.00	0.90	町道As	2	16.00	0.90	7. 2	0.90	7.2	
道路災	145-3										
145	145-4	24. 00	0.90	町道As	2	48.00	0.90	21.6	0.90	21.6	
道路災	145-4										
145	145-5	21. 00	0.90	町道As	2	42.00	0.90	18. 9	0.90	18. 9	
				町道As		563.00		327. 36		261. 35	80. 5
				歩道Co(1)							
				歩道Co(2)							
小計		281. 50		歩道Co(4)							

	本管舗装	復旧計算	<u> </u>								
					舗装切	7)断工	舗装	取壊工	舗装	復旧	摘要
然亚口	マンホール	路線延長	本管	舗装種別	本数	切断長	取壊幅	面積	復旧幅	面積	
管番号	番号		掘削幅		-1-			2			-
	下流側	m	m D.1		本	m	m D.4	m2	m D.5	m2	•
、米内公	上流側	L1	B1		N	L 2	B4		В5	A2	
道路災 142	145-5	10.00	0.90	町道As	2	20.00	0. 90	9. 0	0. 90	9.0	
142	+10 +10	10.00	0.90	m] 但AS	۷	20.00	2. 10	42. 0	3. 00	60.0	本復旧
142	142-1	20.00	0.90	町道As	2	40.00	0. 90	18. 0	0.90	18. 0	平後11
道路災	145-5	20.00	0.30	-1 <u>C</u> 113	۷	40.00	0. 30	10.0	0.30	10.0	
144	+37. 1	37. 10	0.90	町道As	2	74. 20	0. 90	33. 4	0.90	33. 4	
	+37. 1	0.1.10	0.00	7 22.110	_	, 1, 1	2. 10	28. 1	3.00	40. 2	本復旧
144	144-1	13. 40	0.90	町道As	2	26. 80	0. 90	12. 1	0.90	12. 1	
				=							
				m_434/							
				町道As		161.00		142. 59		72. 45	100. 2
				歩道Co(1)							
				歩道Co(2)							
				歩道Co(4)							
小計		80. 50		私道		704.00		400.05		000.00	100.5
				町道As		724. 00		469. 95		333. 80	180. 7
				歩道Co(1)							
				歩道Co(2)							
A =1		0.00 0.0		歩道Co(4)							
合計		362.00		私道							<u> </u>

0	150PRP	仮排水計	 算書													工区名:	志雄2工区	<u> </u>
							土旨	習め				管基礎	土旨	習め				
					予排	屈り	建	込	掘肖	1工	管布設工	埋戻し	引	抜	人	孔	合	計
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	52.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		日		日		日	日	日		日	日	日	日	日
道路災	既設				32.90m3		H3.50m		78.90m3			99.50m3	H3.50m			1箇所		
149	149-1	35. 00	3. 27	BHO. 45	150m3/日	0.2	37. 10	0.9	74m3/日	1.1	0.7	2.8	55.60	0.6		0.1	6.4	12.2
道路災	149-1				23.50m3		H3.50m		55.80m3			70.50m3	H3.50m			1箇所		
149	149-2	25. 00	3. 25	BH0.45	150m3/日	0.2	37. 10	0.7	74m3/日	0.8	0.5	2.0	55.60	0.4		0.1	4.7	8.9
道路災	149-2				18.80m3		H3.50m		41.20m3			52.90m3	H3.50m			1箇所		
149	149-3	20.00	3.08	BH0.45	150m3/日	0.1	37. 10	0.5	74m3/日	0.6	0.4	1.5	55.60	0.4		0.1	3.6	6.8
道路災	149-3				22.80m3		H3.00m		45.50m3			59.90m3	H3.00m			1箇所		
147	+26.90	26. 90	2.90	BH0.28	32m3/日	0.7	42.00	0.6	59m3/日	0.8	0.5	1.7	62.50	0.4		0.1	4.8	9. 1
	+26.90				13.60m3		H3.00m		25.80m3			34.50m3	H3.00m					
147	+43.00	16. 10	2.80	BH0.28	32m3/日	0.4	42.00	0.4	59m3/日	0.4	0.3	1.0	62.50	0.3			2.8	5. 3
道路災	+43.00				10.20m3		H3.00m		18.60m3			25.10m3	H3.00m					
147	+55.00	12.00	2.74	BH0.28	32m3/日	0.3	42.00	0.3	59m3/日	0.3	0.2	0.7	62.50	0.2			2.0	3.8
道路災	147-1				29.20m3		H2.00m		25. 20m3			43.50m3	H2.00m			1箇所		
146	146-1	34. 50	1.83	BH0.28	32m3/日	0.9	57.30	0.6	59m3/日	0.4	0.7	1.2	83. 30	0.4		0.1	4.3	8.2
道路災	146-1				37. 20m3		H2.00m		28.90m3			52.40m3	H2.00m			1箇所		
146	146-2	44. 00	1. 75	BH0.28	32m3/日	1.2	57. 30	0.8	59m3/日	0.5	0.8	1.5	83. 30	0.5		0.1	5. 4	10.3
道路災	145-1				12.70m3		H2.50m		17.80m3			25.60m3	H2.50m			1箇所		
145	145-2	15.00	2.34	BH0.28	32m3/日	0.4	48.50	0.3	59m3/日	0.3	0.3	0.7	71.40	0.2		0.1	2.3	4.4
道路災	145-2				6.80m3		H3.00m		12.40m3			16.50m3	H3.00m			1箇所		
145	145-3	8.00	2.74	BH0.28	32m3/日	0.2	42.00	0.2	59m3/日	0.2	0.2	0.5	62.50	0.1		0.1	1.5	2.9
道路災	145-3				20.30m3		H3.00m		33.90m3			46.60m3	H3.00m			1箇所		
145	145-4	24.00	2. 59	BH0. 28	32m3/日	0.6	42.00	0.6	59m3/日	0.6	0.5	1.3	62.50	0.4		0.1	4. 1	7.8
道路災	145-4				17.80m3		H2.50m		24.90m3			35.60m3	H2.50m			1箇所		
145	145-5	21.00	2. 32	BH0.28	32m3/日	0.6	48.50	0.4	59m3/日	0.4	0.4	1.0	71.40	0.3		0.1	3. 2	6. 1
小計		281.50				5.8		6.3		6.4	5. 5	15. 9		4.2		1.0	45.1	85.8

0	150PRP	仮排水計	 算書													工区名:	志雄2工区	<u> </u>
							土旨	習め				管基礎	土旨	留め				
					予排	ヹり	建	込	掘肖	1工	管布設工	埋戻し	引	抜	人	.孔	合	計
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	47.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		日		日		日	日	日		日	日	日	日	日
道路災	145-5				8.50m3		H2.00m		4.90m3			10.20m3						
142	+10	10.00	1. 57	BH0. 28	32m3/日	0.3		0.2	59m3/日	0.1	0.2	0.3	83.30	0.1			1.2	2.3
	+10				16.90m3		H2.00m		9.90m3			20.60m3				1箇所		
142	142-1	20.00	1. 57	BH0. 28	32m3/日	0.5		0.3		0.2	0.4	0.6	83.30	0.2		0.1	2.3	4. 4
道路災	145-5				31.40m3		H2.00m		27. 30m3			47.30m3						
144	+37. 1	37. 10	1.84	BH0. 28	32m3/日	1.0		0.6		0.5	0. 7	1. 3	83. 30	0.4			4. 5	8.6
	+37.1				11.30m3		H1.50m		5. 40m3			12.60m3						
144	144-1	13. 40	1. 47	BH0. 28	32m3/日	0.4	70.00	0.2	59m3/日	0.1	0.3	0.4	100.00	0.1			1.5	2.9
小計		80. 50				2.2		1.3		0.9	1.6	2.6		0.8		0. 1	9.5	18. 2
合計		362.00				8.0		7.6		7.3	7. 1	18.5		5. 0		1.1	54.6	104.0

#### 組立式マンホール

	名	称	単位	1号	特1号	0号
		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル設置工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル撤去工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
副管	φ 150×100	上部布設替え	箇所			
設置工	φ 150 × 100	一式	箇所			
	φ 100VU		箇所			
削孔工	φ 150PRI	?	箇所			
	φ 200VU		箇所			
	インバー	-ト φ150	箇所	14		
底部工	インバー	- ト撤去   φ150	箇所	14		
			箇所			
補修工	注入工法		箇所	1		
冊珍工	コーキン	/グ工法	箇所	1		

#### 塩ビ製小口径マンホール

	1 圧 1 ひ 70.	, ·				
	名	称	単位	$\phi$ 300 $\times$ 150	$\phi$ 300 $\times$ 200	
	起点•	マンホール深2m以下	箇所			
	中間点	マンホール深3.5m以	箇所			
マンホール	起点落差	マンホール深2m以下	箇所			
設置工	形式	マンホール深3.5m以	箇所			
	底部会合	マンホール深2m以下	箇所			
	形式	マンホール深3.5m以	箇所			
2主2年第	防護蓋	T-14	箇所			
两妖枭	砂酸益	T-25	箇所			

#### マンホール高さ調整

	IN C MATE				
	名 称		単位	組立式MH	
マンホー	鉄蓋		箇所		
ル	調整リング		箇所		
撤去工	斜壁		箇所		
	鉄蓋	新設	箇所		
	<u> </u>	既設転用	箇所		
マンホール	調整モルタル		箇所		
布設替え	===+ 11 \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	H50	箇所		
	調整リング (新設)	H100	箇所		
	(4/11)	H150	箇所		

### 土 工(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

	名 称	単位	高さ調整	布設替	計
掘削	予 堀	m3			
加用	機械掘削(土留有)	m3			
## <b>==</b> 1	購入土	m3			
埋戻し	改良土	m3			
	残土処分	m3			

#### 舗装復旧(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

Þ	称		単位	町道As						
名	小小		毕业	高さ調整	布設替	計				
舗装切断工	•	t=5cm	m2							
舗装版取壊	舗装版取壊									
残塊処分工		As	m3							
表層工	密粒度As13	t=3cm	m2							
上層路盤工	上層路盤工 M30									
下層路盤工	下層路盤工 RC40									

1	号マ	ン	ホ	<u> </u>	ル	数	量	計	算	書																				区名:	±t	雄2工区
管	マンホ	マンユ	釤	失	TOTAL CONTRACT	調 整 金	調 600	整リン 600	グ 600	斜 600	<del>壁</del> 600 600		直		壁	ブ ロ 900	900	躯	体(I 900		900	躯体(Ⅱ	種) 月	底	副管	I.	削孔工	底部二			<u>多工</u> コ 	摘
番	ール番	ホール				45	× 50	×	× 150	×	× × 900 × ×	×	$\times$	$\times$	×	× 1800	× 600	×	×	×	×		×			高さ	管 箇 所 径 数	形態	箇所数	入工法	キングT	
号	号	深 m	盖組	_	組	組	個	個	個	300 個	450 600 個 個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		版 個	r		笛所		筃所	筃所	法	要
150	150-1				7,==	//																						インバ 撤去150 インバ 150	1	<b>—</b>	H-1/21	
149	149-1																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
149	149-2																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
149	149-3																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
147	147-1																											インバ 撤去150 インバ 撤去150	1			
146	146-1																											インバ 150 インバ 撤去150 インバ 150	1			
146	146-2																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
145	145-1																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
145	145-2																											インバ 撤去150 インバ 撤去150	1			
145	145-2																											インバ 150 インバ 撤去150 インバ 150	1			
145	145-4																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
145	145-4																											インバ 150 インバ 撤去150 インバ 150	1			
	142-1																											インバ 150 インバ 撤去150 インバ 150	1			
142	139-1																											12/1/150	1	1	1	
																												インバ撤去150	1	1	1	
137	137-1																											インハ 150				
																								1								
<b>∌</b> I.	~3.0		T-14																								100VU	インバ 150	14	4	4	
計	$\sim 4.0 \\ \sim 5.0$		T-25																								150PRP 200VU	インバ 撤去150	14	1	1	

建込簡易土留め工 賃料・修理費及び損耗費の計算 エビ名: 志雄2工区

	<del>4 · / - / /                                </del>		<u> </u>	F						<u> </u>	
	路線延長	使用長	使用面積	全体面積	賃料日数	日当り 賃料	賃料	単位当り 修理費 掲耗費	使用回数	補正率	修理費 損耗費
建込規格	L	1	A	$\Sigma$ A	D	k	K	S	n	r	S
			$h \times 1 \times 2$	$L \times h \times 2$			$A \times D \times k$		$\Sigma$ A/maxA	(n+1)/2	$\max A \times s \times r$
	m	m	m2	m2	日	円/目·m2	円	円/m2	囯		円
H=2.0m	145. 60	30.00	120.0	582. 4	20.6						
H=2.5m	36.00	30.00	150.0	180.0	7. 1						
H=3.0m	87. 00	30.00	180.0	522.0	20.8				8.8	4. 9	
H=3.5m	80.00	30.00	210.0	560.0	21.7						
	348.60		210.0	1844. 4	70						
H=4.0m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0						
H=4.5m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0				0.0	0.0	
									0.0	0.0	
	0.00		0.0	0.0	0						

建込簡易土留め工 運搬重量

建込規格	路線延長	使用長	1セット重量	搬入延長	運搬重量			
	m	m	t	m	目			
H=2.0m	145. 60	30.00	12.0					
H=2.5m	36.00	30.00	14. 6					
H=3.0m	87. 00	30.00	18. 4					
H=3.5m	80.00	30.00	23.0	30.0	23.0			
	348.60	0.00			23.0			
H=4.0m	0.00	0.00	32.7					
H=4.5m	0.00	0.00	38. 3					
	0.00			0.0	0.0			

1セット延長 =

30.00 m

**規格 H=** 2.00 m

土工数量

亙	E 長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	145.60	1. 75	1.00	0. 75	0. 90	0.40	1. 35	0. 28

## 数量(30m当たり)

掘 削	$0.75 \times 0.90 \times 30.0$	=	20.3	(m3)
建 込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.35 \times 0.90 \times 30.0$	=	36. 5	(m3)
引 抜		=	30_0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

掘削	20.3 m3	÷	59. 0	(m3/目)	×	1. 9	=	0.65	(日)
建込	30.0m	÷	57.3	(m/日)	×	1. 9	=	0.99	(日)
埋戻し	36.5 m3	÷	36.0	(m3/目)	×	1.9	=	1.93	(日)
	30.0m	÷	83. 3	(m/目)	×	1.9	=	0.68	(日)

計 4.25 (日)

**総延長** 145.60 m

**転用回数** 4.85 回 総延長÷30.0(m/セット)

**供用日数** 20.6 日 建込工開始~土留引抜工終了の期間 × 転用回数

1セット延長 =

30.00 m

規格 H= 2.50 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	36.00	2. 33	1.00	1. 33	0. 90	0. 40	1. 93	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘 削	$1.33 \times 0.90 \times 30.0$	=	35. 9	(m3)
建 込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.93 \times 0.90 \times 30.0$	=	52. 1	(m3)
引 按		=	30 0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

掘削	35.9 m 3	÷	59.0	(m3/目)	×	1. 9	=	1. 16	(日)
建込	30.0m	÷	48.5	(m/日)	×	1.9	=	1.18	(日)
埋戻し	52.1m3	<u>.</u>	36.0	(m3/日)	×	1.9	=	2.75	(日)
引抜	30.0m	÷	71.4	(m/目)	X	1. 9	=	0.80	(日)

計 5.89 (日)

**総延長** 36.00 m

**転用回数** 1.20 回 総延長÷30.0(m/セット)

**供用日数** 7.1 日 建込工開始~土留引抜工終了の期間 × 転用回数

1セット延長 =

30.00 m

規格 H= 3.00 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	87. 00	2. 76	1.00	1. 76	0. 90	0. 40	2. 36	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘 削	$1.76 \times 0.90 \times 30.0$	=	47.5	(m3)
建、込		=	30.0	(m)
埋戻し	$2.36 \times 0.90 \times 30.0$	=	63. 7	(m3)
引 抜		=	30.0	(m)

## 1セット(30m)当り日数

建 込 30.0m ÷ 42.0 (m/日) × 1.9 = 1.36 (日) 埋戻し 63.7m3 ÷ 36.0 (m3/日) × 1.9 = 3.36 (日) 引 抜 30.0m ÷ 62.5 (m/日) × 1.9 = 0.91 (日)	掘削	47.5 m3	÷	59. 0	(m3/目)	×	1. 9	=	1.53	(日)
	建込	30.0m	÷	42.0	(m/日)	×	1.9	=	1.36	(日)
引 抜 30.0m ÷ 62.5 (m/日) × 1.9 = 0.91 (日)	埋戻し	63.7m3	÷	36.0	(m3/日)	×	1.9	=	3.36	(日)
71 1/2 001 0m 001 0 (m/ H)	引抜	30.0m	÷	62.5	(m/目)	X	1. 9	=	0.91	(日)

計 7.16 (日)

総 延 長87.00m転用回数2.90回総延長÷30.0(m/セット)供用日数20.8日建込工開始~土留引抜工終了の期間×転用回数

1セット延長 =

30.00 m

**規格 H=** 3.50 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	80.00	3. 22	1.00	2. 22		0.40	2.82	0.45

## 数量(30m当たり)

掘 削	$2.22 \times 0.90 \times 30.0$	=	59. 9	(m3)
建、込		=	30.0	(m)
埋戻し	$2.82 \times 0.90 \times 30.0$	=	76. 1	(m3)
引 拨		=	30_0	(m)

## 1セット(30m)当り日数

掘削	59.9m3	÷	74. 0	(m3/目)	×	1. 9	=	1. 54	(日)
建込	30.0m	÷	37. 1	(m/日)	×	1.9	=	1.54	(日)
埋戻し	76. 1m3	÷	36.0	(m3/日)	×	1.9	=	4.02	(日)
	30.0m	·	55. 6	(m/目)	X	1.9	=	1.03	(日)

計 8.13 (日)

総延長 80.00 m

**転用回数** 2.67 回 総延長÷30.0(m/セット)

**供用日数** 21.7 日 建込工開始~土留引抜工終了の期間 × 転用回数

**交通誘導員算定** 工区名: 志雄2工区

 $\phi$  150PRP

交通誘導員A × = 人

交通誘導員B 54.6 × 2 = 110 人

マンホール撤去・再設置

交通誘導員A × = 人

交通誘導員B × 2 = 人

合計

交通誘導員A

交通誘導員B 110 人

	部分補修工	数量	量計算書					
種 目 ・ 材 料	略図		計	算	式	数	量	単位
137路線								
VU φ 150mm							1	箇所

### 管渠・土工・土留工・舗装工 集計表

### 工区名: 志雄8工区

#### 管 渠

<u> </u>						
	名 称		単位	φ 150PRP	φ 200VU	
	路線延長		m	658. 63		
	管渠延長		m	638. 83		
	管布設		m	638. 83		
<b>左</b>	マンホール可と	個	44			
管渠	ヤリトリ継	個				
	VU-RR変換接	U-RR変換接手		1		
	樹士江匡	VU	m	638. 83		
	撤去延長	HP	m			
<b> </b>	樹土香具	VU	t		2. 52	
管撤去工	撤去重量	HP	t			
	松土目	VU	m3		1. 76	
	撤去量	HP	m3			

### 土工

	名 称		単位	0.28BH	0. 45BH	0.60BH
掘削	予 堀	m3	559. 9			
7年月1	機械掘削(土留	m3	606. 1			
	砕石基礎	購入土	m3	194. 7		
基礎・	件有基礎	改良土	m3			
埋戻し		購入土	m3	800.0		
	埋戻し	改良土	m3			
	残土処分		m3	1166. 0		

## 土留工

		建込簡易土留工						
土留め規格	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m		
延 長	333. 58	271. 71	53. 34					

### 取付管工

名 称	単位	φ 150×100	
取付管接続替(支管取付工)	箇所	23	

### 舗装復旧

名	称		単位	町道As	町道幹	私道	
		As t=6cm	m	701.80			
全击斗士。	切断工	As t=5cm	m		47. 28		
<b> </b>	97191 1.	As t=5cm	m			568. 18	
		Co t=20cm	m				
		As t=6cm	m2	811. 33			
全击斗士	饭取壊	As t=5cm	m2		70. 92		
<b> </b>	以以农	As t=5cm	m2			852. 28	
		Co t=20cm	m2				
建抽	処分工	As	m3	52. 20			
7天岁国	处力工	Со	m3			42.60	
	密粒度As13	As t=3cm	m2	147. 95			
表層工	密粒度As20	As t=5cm	m2		70. 92	852. 28	
<b>公</b> 周 上	密粒度As20	As t=6cm	m2	663. 38			
	Co 21-8-40BB W/C=65以下	Co t=20cm	m2				
上層	M40	t=15~18cm	m2	315. 82			
路盤工		t=10cm			21. 28	255. 70	
	RC40	t=19cm	m2	315. 82			
下層 路盤工	RC40	t=15cm	m2		21. 28	255. 70	
~ H IIII. —							

## 仮排水工

名 称	単位	φ 150PRP	
仮排水日数	日	146.6	

	0	150PRP	土口	L計 算	書																		I	区名:	志雄8]	区区		
						土			掘				削						埋				戻					7543-
AnAn		路基	控	土	平	工種	掘	バ	掘	削	高	土		量	埋痕	冥 幅	埋	戻	高	控除	面積	埋戻	種別		土	量		残
管	マン	線礎	除	土量掘	均 掘	別	削	ツク	企士					控					Th.	T-	L			機	械	砕石	基礎	土
番	ホー	延延 長長		削深	削	(下幅)		ホ	舗装	予	機	予	機	除	機	砂	舗	機	砕 石	下水	上水	機械	基礎	購	改	購	改	処
田	ル	XX	長	深	深	1. 1 1577	幅	ウ	版厚	堀	械	堀	械	既設	械	基礎	装厚	械	基礎	道管	道管	1 . D#r 7	1 . D##: 7	入	良	入	良	分
号	番号					1:土留 2:素掘			/ <del> -</del>					管渠					TIVE	B	₽	1:購入 2:改良	2:改良	土	土	土	土	),
	,,	L1, L2	11, 12	h1, h2	Н		В1		t	Н1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2			V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m	m	選択	m	1	m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2	m2	選択	選択	m3	m3	m3	m3	m3
道路災	M33	15. 32	0.44	2. 567		(0.90)			町道As					0.019														
34	M34	14. 44	0.44	2. 471	2. 52	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 52	13.0	20.7	0.3	0.90	0.90	0.40	1.76	0.36	0.019		1	1	24. 3		4.4		33. 7
道路災	M34	1.00	0.44	2.467		(0.90)			町道As					0.019														
35	+1	0. 56		2. 463	2. 47	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 47	0.8	1.3		0.90	0.90	0.40	1.71	0.36	0.019		1	1	1.5		0.2		2.1
	+1	20.83		2.463		(0.90)			町道As					0.019														
35	M35	20.83		2.385	2. 42	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 42	17. 6	26. 2	0.4	0.90	0.90	0.40	1.66	0.36	0.019		1	1	31. 1		6.4		43.8
道路災	<u>M3</u>	54. 57	0.44	2.443		(0.90)			町道As					0.019														
4	M4	53. 69	0.44	2.448	2. 45	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.45	46. 2	70. 2	1.0	0.90	0.90	0.40	1.69	0.36	0.019		1	1	83. 0		16.4		116.4
道路災	M4	19.06	0.44	2. 438		(0.90)			町道As					0.019														
5	M5	18. 18	0.44	2. 247	2. 34	1	0.90	BH0.28	0.06	0.94	1. 34	16. 1	22.7	0.3	0.90	0.90	0.40	1.58	0.36	0.019		1	1	27. 1		5.5		38.8
道路災	<u>M5</u>	46.01	0.44	2. 230		(0.90)			町道As					0.019														
6	M6	45. 13	0.44	2. 190	2. 21	1	0.90	BH0.28	0.06	0.94	1. 21	38. 9	49. 2	0.9	0.90	0.90	0.40	1.45	0.36	0.019		1	1	60.0		13.8		88. 1
道路災	M6	22. 02	0.44	2. 168		(0.90)			町道As					0.019														
1	M1	21. 14	0.44	2.054	2.11	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.11	18.6	21.6	0.4	0.90	0.90	0.40	1.35	0.36	0.019		1	1	26.8		6.4		40.2
道路災	M1	6.40	0.44	2.034		(0.90)			町道As					0.019														
2	+6.4	5. 96		2.005	2.02	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.02	5. 4	5.8	0.1	0.90	0. 90	0.40	1.26	0.36	0.019		1	1	7. 3		1.8		11.2
	+6.4	28. 62		2.005		(0.90)			町道As					0.019														
2	M2	28. 18	0.44	1.876	1.94	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.94	24. 2	23. 7	0.5	0.90	0.90	0.40	1.18	0.36	0.019		1	1	30.4		8.6		47.9
	<u>M2</u>	23. 40	0.44	1.870		(0.90)			町道As					0.019														
3	М3	22. 52	0.44	1.954	1.91	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.91	19.8	18.8	0.4	0.90	0.90	0.40	1.15	0.36	0.019		1	1	24. 2		6.9		38.6
	<u>M3</u>	7.02	0.44	1.950		(0.90)			町道As					0.019														
5	M5	6. 14	0.44	2.010	1.98	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.98	5. 9	6. 1	0.1	0.90	0.90	0.40	1.22	0.36	0.019		1	1	7. 7		1.9		12.0
	<u>M6</u>	14. 03	0.44	1.599		(0.90)			町道As					0.019														
7	M7	13. 15	0.44	1.807	1.70	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.70	11.9	8.6	0.2	0.90	0.90	0.40	0.94	0.36	0.019		1	1	11.9		4.0		20.5
		258. 28									BH0. 28	218.4	274. 9											335.3		76.3		493.3
小計		249. 92									BH0. 45																	

	0	150PRP	土口	工計 算	書																		I	区名:	志雄8]	区区		
						土			掘				削						埋				戻					残
AnAn		路基	控	土	平	工種	掘	バ	掘	削	高	土		量	埋月	冥 幅	埋	戻	高	控 除	面積	埋戻	種別		土	量		%
管	マン	線礎	除	土量掘	均堀	別	出山	ツク	企士					控					T <del>h</del> .	<u> </u>	L			機	械	砕石	基礎	土
番	ホー	延延 長長		畑削深	掘 削	(下幅)	削	グホウ	舗装	予	機	予	機	除	機	砂	舗出	機	砕 石	下水	上水	機械	基礎	購	改	購	农	処
田	ル	及及	長	深	深	4. 1.67	幅	ウ	版厚	堀	械	堀	械	既設	械	基礎	装厚	械	基礎	道管	道管	. nette ⊐t	. Dele ⊐	入	良	入	良	4
号	番号					1:土留 2:素掘			/ <del> -</del>					管渠					THE	B	₽	1:購入 2:改良	2:改良	土	土	土	土	7,1
7,5	,,,	L1, L2	11, 12	h1, h2	Н		В1		t	Н1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2			V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m	m	選択	m		m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2	m2	選択	選択	m3	m3	m3	m3	m3
	<u>M7</u>	48. 03	0. 44	1. 798		(0.90)			町道As					0.019														
8	M8	47. 15	0. 44	1. 788	1.79	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.79	40.6	33. 2	0.9	0.90	0. 90	0.40	1.03	0.36	0.019		1	1	44. 5		14.4		73.8
	<u>M</u> 8	29. 56	0.44	1. 778		(0.90)			町道As					0.019														
9	M9	28. 68	0. 44	1.766	1.77	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	0.77	25.0	20.0	0.5	0.90	0. 90	0.40	1.01	0.36	0.019		1	1	26. 9		8.7		45.0
	<u>M1</u>	6. 11	0.44	1.632		(0.90)			私道					0.019														
4	M4	5. 23	0.44	1.646	1.64	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	0.64	5. 2	3. 4	0.1	0.90	0.90	0.25	1.03	0.36	0.019		1	1	5. 7		1.6		8.6
	<u>M4</u>	39. 01	0.44	1. 269		(0.90)			私道					0.019														
7	М7	38. 13	0.44	1.768	1.52	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	0. 52	33. 4	17. 6	0.7	0.90	0.90	0.25	0.91	0.36	0.019		1	1	31. 9		11.6		51.0
	<u>M7</u>	57. 13	0.44	1.752		(0.90)			私道					0.019														
19	M19	56. 25	0.44	2.804	2. 28	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	1. 28	48.8	64. 7	1.1	0.90	0.90	0.25	1.67	0.36	0.019		1	1	85. 9		17.2		113.5
	M19	15. 03	0.44	2. 783		(0.90)			町道As					0.019														
23	M23	14. 15	0.44	2. 752	2.77	1	0.90	BH0.28	0.06	0.94	1.77	12.7	23.6	0.3	0.90	0.90	0.40	2.01	0.36	0.019		1	1	27. 2		4.3		36. 3
	M23	22. 99	0.44	2. 739		(0.90)			私道					0.019														
24	M24	22. 11	0.44	2. 424	2. 58	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	1. 58	19. 7	32. 3	0.4	0.90	0.90	0.25	1.97	0.36	0.019		1	1	40.8		6.7		52.0
	M24	21.05	0.44	2.416		(0.90)			私道					0.019														
25	M25	20. 17	0.44	2. 222	2.32	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	1. 32	18.0	24. 6	0.4	0.90	0.90	0.25	1.71	0.36	0.019		1	1	32. 4		6.2		42.6
	M19	23. 64	0.44	2. 457		(0.90)			町道幹					0.019														
20	M20	22. 76	0.44	2. 265	2.36	1	0.90	BH0.28	0.05	0.95	1. 36	20. 2	28. 5	0.4	0.90	0.90	0.35	1.65	0.36	0.019		1	1	35. 1		6.9		48.7
	<u>M4</u>	35. 04	0.44	1. 735		(0.90)			私道					0.019														i
15	M15	34. 16	0.44	1. 584	1.66	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	0.66	30.0	20.2	0.6	0.90	0.90	0.25	1.05	0.36	0.019		1	1	33. 1		10.4		50.2
	M15	19. 73	0.44	1. 564		(0.90)			私道					0.019														
16	M16	18.85	0.44	1. 564	1.56	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	0.56	16. 9	9. 5	0.4	0.90	0. 90	0.25	0.95	0.36	0.019		1	1	16. 9		5. 7		26. 4
	M10	40.03	0.44	1.642		(0.90)			私道					0.019														
11	M11	39. 15	0.44	1.666	1.65	1	0.90	BH0. 28	0.05	0.95	0.65	34. 2	22. 7	0.7	0.90	0.90	0.25	1.04	0.36	0.019		1	1	37. 5		11.9		56. 9
		357. 35									BH0. 28	304.7	300.3											417.9		105. 6		605.0
小計		346. 79									BH0. 45																	

	0	150PRP	土二	匚計 算	書			•															I	区名:	志雄8]	区区		
						土			掘				削						埋				戻					7 <del>/  </del> :
ArA-		Π <i>h</i> ★ ★	控	土	平	土 工 種 別	掘	バ	掘	削	高	土	•	量	埋痕	冥 幅	埋	戻	高	控除	面積	埋戻	種別		土	量		残
管	マン	路基線礎		土量掘削深	-均掘削深	別		ツ	4					控					724	1	r			機	械	砕石	基礎	土
977	ホ	線延長	除	拙削	拙削	(下幅)	削	クホ	舗装版	予	機	予	機	除	機	砂	舗装厚	機	砕石基礎	下水道管	上水道管	機械	基礎			購	改	処
番	ルル	<b></b>	長	深	深		幅	ホウ	版	堀	械	堀	械	既設	械	砂基礎	装厚	械	基	道	道			入	改良土	入	良土	
	番号					1:土留 2:素掘			厚	ДЩ	124	УЩ	124	管渠	124	,,,,	,,	124	礎	管	管	1:購入 2:改良	1:購入	土	土	土	土	分
号	号	11 19	11 19	h1, h2	Н	2.光加	В1		t	H1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2	2.00.00	2.以尺	V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m		選択			m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2		選択	强 扣		m3	m3	m3	m3
	M11	43. 00		1. 454	111	(0.90)			私道	111	111	1110	1110	0. 019	111	111	111	111	111	1112	1112	25 1/1	25 1/1	1110	1110	1110	1110	1113
12	M12	42. 12			1.82		0.90	סט מט	0.05	0. 95	0.82	36. 8	30. 9	0.019	0. 90	0. 90	0.25	1. 21	0. 36	0.010		1	1	46. 8		12.8		67. 7
12	MIL	42. 12	0.44	2.111	1.02	1	0. 30	DHO. 20	0.00	0. 55	0.02	30.0	50. 5	0.0	0. 90	0. 30	0.20	1.21	0.30	0.019		1	1	40.0		12.0		07.7
		49.00									DIIO OO	36. 8	30. 9											16 0		12.8		67. 7
小計		43. 00									BH0. 28	აღ. გ	30.9											46.8		14.8		01.1
/1, 具上		42. 12									BH0. 45	559. 9	606 1											200 0		104.7		1100 0
1 ← ∧		658. 63										559. 9	606. I											800.0		194. 7		1166.0
合計		638.83				l					BH0.45							l										

0	150PRP	汚水管渠計算	書								工区名:	志雄8工区	
					管材料				管指	放去			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
道路災	M33				1								
34	M34	15. 32	14. 44	14.44	1		VU150	14. 44	3.941	0.057	0.0028	0.040	
道路災	M34				1								
35	+1	1.00	0.56	0.56			VU150	0.56	3. 941	0.002	0.003	0.002	
	+1												
35	M35	20.83	20.83	20.83			VU150	20.83	3. 941	0.082	0.003	0.057	
道路災	<u>M3</u>				1								
4	M4	54. 57	53. 69	53. 69	1		VU150	53. 69	3. 941	0. 212	0.003	0.148	
道路災	M4				1								
5	M5	19.06	18. 18	18. 18		1	VU150	18. 18	3. 941	0.072	0.003	0.050	
道路災	<u>M5</u>				1								
6	M6	46.01	45. 13	45. 13	1		VU150	45. 13	3. 941	0. 178	0.003	0. 125	
道路災	<u>M6</u>				1								
1	M1	22.02	21. 14	21.14	1		VU150	21. 14	3. 941	0.083	0.003	0.058	
道路災	M1				1								
2	+6.4	6.40	5. 96	5. 96			VU150	5. 96	3. 941	0.023	0.003	0.016	
	+6.4												
2	M2	28. 62	28. 18	28. 18	1		VU150	28. 18	3. 941	0. 111	0.003	0.078	
	<u>M2</u>				1								
3	M3	23. 40	22. 52	22. 52	1		VU150	22. 52	3. 941	0.089	0.003	0.062	
	<u>M3</u>				1								
5	M5	7.02	6. 14	6. 14	1		VU150	6. 14	3. 941	0.024	0.003	0.017	
	<u>M6</u>				1								
7	M7	14. 03	13. 15	13. 15	1		VU150	13. 15	3. 941	0.052	0.003	0.036	
小計		258. 28	249. 92	249. 92	18	1		249. 92		0.99		0.69	

0	150PRP	汚水管渠計算	書								工区名:	志雄8工区	
					管材料				管指	放去			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	5量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
	<u>M7</u>				1								
8	M8	48.03	47. 15	47. 15	1		VU150	47. 15	3. 941	0. 186	0.0028	0. 130	
	<u>M</u> 8				1								
9	M9	29. 56	28.68	28.68	1		VU150	28.68	3. 941	0. 113	0.003	0.079	
	<u>M1</u>				1								
4	M4	6.11	5. 23	5. 23	1		VU150	5. 23	3. 941	0.021	0.003	0.014	
	<u>M4</u>				1								
7	M7	39. 01	38. 13	38. 13	1		VU150	38. 13	3. 941	0. 150	0.003	0.105	
	<u>M7</u>				1								
19	M19	57. 13	56. 25	56. 25	1		VU150	56. 25	3. 941	0. 222	0.003	0. 155	
	M19				1								
23	M23	15. 03	14. 15	14. 15	1		VU150	14. 15	3. 941	0.056	0.003	0.039	
	M23				1								
24	M24	22. 99	22. 11	22. 11	1		VU150	22. 11	3. 941	0. 087	0.003	0.061	
	M24				1								
25	M25	21.05	20. 17	20. 17	1		VU150	20. 17	3. 941	0.079	0.003	0.056	
	M19				1								
20	M20	23. 64	22. 76	22. 76	1		VU150	22. 76	3. 941	0.090	0.003	0.063	
1.5	M4	05.04	04.40	04.40	1		WII1 50	04.40	0.041	0 105	0.000	0.001	
15	M15	35. 04	34. 16	34. 16	1		VU150	34. 16	3. 941	0. 135	0.003	0.094	
1.0	M15	10.70	10.05	10.05	1		WII1 50	10.05	0.041	0.074	0.000	0.050	
16	M16	19. 73	18. 85	18. 85	1		VU150	18.85	3. 941	0. 074	0.003	0.052	
11	M10	40.00	20 15	20 15	1		VIIIEO	20.15	9 041	0.154	0.000	0 100	
11	M11	40. 03	39. 15	39. 15	1		VU150	39. 15	3. 941	0. 154	0.003	0.108	
小計		357. 35	346. 79	346. 79	24			346. 79		1.37		0.96	

0	150PRP	汚水管渠計算	i書								工区名:	志雄8工区	
					管材料				管指	放去			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	5量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
	M11				1								
12	M12	43.00	42. 12	42. 12	1		VU150	42. 12	3. 941	0. 166	0.003	0. 116	
小計		43. 00	42. 12	42. 12	2			42. 12		0. 17		0. 12	
合計		658. 63	638. 83	638. 83	44	1		638. 83		2. 52		1.76	

0	150PRP	土留工計算	 書									工区名:	志雄8工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	<u> </u>		·	軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	$\sim 3.50$	~4.00	~4.50	~5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
道路災	M33							(38. 606)						
34	M34	15. 32	2. 52	土留				15. 32						
道路災	M34						(2.470)							
35	+1	1.00	2.47	土留			1.00							
	+1						(50.409)							
35	M35	20.83	2.42	土留			20.83							
道路災	M3						(133. 697)							
4	M4	54. 57	2.45	土留			54. 57							
道路災	M4						(44.600)							
5	M5	19.06	2.34	土留			19.06							
道路災	M5						(101.682)							
6	M6	46.01	2. 21	土留			46.01							
道路災	M6						(46.462)							
1	M1	22.02	2.11	土留			22.02							
道路災	M1						(12.928)							
2	+6.4	6.40	2.02	土留			6.40							
	+6.4					(55.523)								
2	M2	28.62	1.94	土留		28.62								
	M2					(44.694)								
3	М3	23.40	1. 91	土留		23.40								
	<u>M3</u>					(13.900)								
5	M5	7.02	1. 98	土留		7. 02								
	M6					(23.851)								
7	M7	14. 03	1.70	土留		14. 03								
小計		258. 28				73. 07	169.89	15. 32						
						137. 97	392. 25	38. 61						
平均掘削深						1.89	2.31	2.52						

0	150PRP	土留工計算	書									工区名:	志雄8工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	T I			軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	~3.50	~4.00	~4.50	~5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	M7					(85.974)								
8	M8	48.03	1. 79	土留		48.03								
	M8					(52.321)								
9	M9	29. 56	1. 77	土留		29. 56								
	M1					(10.020)								
4	M4	6.11	1.64	土留		6. 11								
	<u>M4</u>					(59.295)								
7	M7	39. 01	1. 52	土留		39. 01								
	<u>M7</u>						(130.256)							
19	M19	57. 13	2. 28	土留			57. 13							
	M19							(41. 633)						
23	M23	15.03	2.77	土留				15. 03						
	M23							(59. 314)						
24	M24	22. 99	2. 58	土留				22. 99						
	M24	1					(48. 836)							
25	M25	21. 05	2. 32	土留			21.05							
	M19						(55. 790)							
20	M20	23. 64	2. 36	土留		, ,	23. 64							
	<u>M4</u>					(58. 166)								
15	M15	35. 04	1.66	土留		35. 04								
4.0	M15	40 =0	. = 0	Lea		(30. 779)								
16	M16	19. 73	1. 56	土留		19. 73								
4 4	M10	40.00	1 05	्रा हिंच		(66. 050)								
11	M11	40.03	1.65	土留		40. 03								
小計		357. 35				217. 51	101. 82	38. 02						
\1,b		001.00				362. 61	234. 88	100. 95						
平均掘削深						1. 67	2.31	2. 66						
十岁畑門休			I			1.07	۷. 31	۷.00	1					

0	150PRP	土留工計算	 書									工区名:	志雄8工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	<u> </u>			軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	$\sim 3.50$	~4.00	<b>∼</b> 4. 50	~5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	M11					(78. 260)								
12	M12	43.00	1.82	土留		43.00								
小計		43. 00				43. 00								
√1,□[		40.00				45.00								
合計		658. 63				333. 58	271. 71	53. 34						
小計						78. 26								
平均掘削深						1. 82								
合計						578. 83	627. 13	139. 55						
平均掘削深						1.74	2.31	2.62						

0	150PRP	取付管計算書	<u>+</u>							工区名:	志雄8工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
			箇所	mm	箇所	個	個	個	個	個	m3	
道路災	M33	R										-
34	M34	L										
道路災	M34	R										
35	+1	L										
	+1	R										
35	M35	L										
道路災	М3	R	2	100	2	2	2	2				=
4	M4	L	3	100	3	3	3	3				
道路災	M4	R										=
5	M5	L										
道路災	M5	R	1	100	1	1	1	1				=
6	M6	L	2	100	2	2	2	2				
道路災	M6	R										=
1	M1	L										
道路災	M1	R										=
2	+6.4	L										
	+6.4	R	1	100	1	1	1	1				-
2	M2	L	1	100	1	1	1	1				
	M2	R										=
3	M3	L										
	М3	R										_
5	M5	L										
	6	R										
7	7	L										
小計			10		10	10	10	10				

0	150PRP	取付管計算書	±							工区名:	志雄8工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
			箇所	mm	箇所	個	個	個	個	個	m3	
	M7	R										
8	M8	L	1	100	1	1	1	1				
	M8	R										
9	M9	L	1	100	1	1	1	1				
	M1	R										
4	M4	L										
	M4	R	1	100	1	1	1	1				
7	M7	L	1	100	1	1	1	1				
	М7	R										
19	M19	L										
	M19	R										-
23	M23	L										
	M23	R										
24	M24	L										
	M24	R										-
25	M25	L	2	100	2	2	2	2				
	M19	R	1	100	1	1	1	1				-
20	M20	L										
	M4	R										
15	M15	L	1	100	1	1	1	1				
	M15	R	1	100	1	1	1	1				
16	M16	L										
	M10	R	2	100	2	2	2	2				
11	M11	L	1	100	1	1	1	1				
小計			12		12	12	12	12				

0	150PRP	取付管計算書	<u> </u>							工区名:	志雄8工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
			箇所	mm	箇所	個	個	個	個	個	m3	
	M11	R	1	100	1	1	1	1				
12	M12	L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
小計			1		1	1	1	1				
		_										
合計			23		23	23	23	23				

	本管舗装	復旧計算書	<u> </u>		工区名: 志雄8工区										
					舗装切	7断工	舗装	取壊工	舗装	摘要					
管番号	マンホール 番 号	路線延長	本 管 掘削幅	舗装種別	本数	切断長	取壊幅	面積	復旧幅	面積					
	下流側	m	m		本	m	m	m2	m	m2					
	上流側	L1	В1		N	L2	В4		В5	A2					
道路災	M33														
34	M34	15. 32	0.90	町道As	2	30.64	0.90	13.8	0.90	13.8					
道路災	M34														
35	+1	1.00	0.90	町道As	2	2.00	0.90	0.9	0.90	0.9					
	+1						2. 20	45.8	3. 10	64.6	本復旧				
35	M35	20.83	0.90	町道As	2	41.66	0.90	18.8	0.90	18.8					
道路災	М3														
4	M4	54. 57	0.90	町道As	2	109. 14	0.90	49. 1	0.90	49. 1					
道路災	M4														
5	M5	19.06	0.90	町道As	2	38. 12	0.90	17. 2	0.90	17. 2					
道路災	M5														
6	M6	46. 01	0.90	町道As	2	92.02	0.90	41.4	0.90	41.4					
道路災	M6														
1	M1	22. 02	0.90	町道As	2	44.04	0.90	19.8	0.90	19.8					
道路災	M1														
2	+6. 4	6. 40	0.90	町道As	2	12.80	0.90	5.8	0.90	5.8					
	+6.4						1.30	37. 2	2. 20	63. 0	本復旧				
2	M2	28. 62	0.90	町道As	2	57. 24	0.90	25.8	0.90	25.8					
	M2						2.50	58.5	3. 40	79.6	本復旧				
3	М3	23. 40	0.90	町道As	2	46.80	0.90	21.1	0.90	21. 1					
	М3						2. 10	14.7	3.00		本復旧				
5	M5	7. 02	0.90	町道As	2	14.04	0.90	6.3	0.90	6.3					
	M6						2. 10	29. 5	3.00	42. 1	本復旧				
7	M7	14. 03	0.90	町道As	2	28.06	0.90	12.6	0.90	12.6					
				町道As		516. 56		418. 20		232.46	270. 2				
				町道幹											
				私道											
小計		258. 28													

	本管舗装	復旧計算書	Ė		工区名: 志雄8工区									
						7)断工	舗装	取壊工	舗装	摘要				
管番号	マンホール 番 号	路線延長	本 管 掘削幅	舗装種別	本数	切断長	取壊幅	面積	復旧幅	面積				
	下流側	m	m		本	m	m	m2	m	m2	]			
	上流側	L1	В1		N	L2	В4		В5	A2				
	М7						3. 70	177. 7	4. 60	220.9	本復旧			
8	M8	48.03	0.90	町道As	2	96.06	0.90	43. 2	0. 90	43. 2				
	M8						3.40	100. 5	4. 30	127. 1	本復旧			
9	М9	29. 56	0.90	町道As	2	59. 12	0.90	26. 6	0. 90	26. 6				
	M1						2. 10	12.8	3. 00	18. 3	本復旧			
4	M4	6.11	0.90	私道	2	12. 22	0.90	5. 5	0. 90	5. 5				
	M4						2. 10	81. 9	3. 00	117.0	本復旧			
7	М7	39. 01	0.90	私道	2	78.02	0.90	35. 1	0.90	35. 1				
	М7						2. 10	120.0	3.00		本復旧			
19	M19	57. 13	0.90	私道	2	114. 26	0. 90	51.4	0.90	51. 4				
	M19						2. 10	31.6	3.00		本復旧			
23	M23	15. 03	0.90	町道As	2	30.06	0. 90	13. 5	0. 90	13. 5				
	M23						2. 10	48. 3	3. 00		本復旧			
24	M24	22. 99	0. 90	私道	2	45. 98	0. 90	20. 7	0. 90	20. 7				
	M24						2. 10	44. 2	3. 00	63. 2	本復旧			
25	M25	21. 05	0. 90	私道	2	42. 10	0. 90	19. 0	0. 90	19. 0				
	M19						2. 10	49. 6	3. 00	70. 9	本復旧			
20	M20	23. 64	0.90	町道幹	2	47. 28	0.90	21.3	0.90	21. 3	I don			
	M4						2. 10	73.6	3.00		本復旧			
15	M15	35. 04	0.90	私道	2	70.08	0.90	31. 5	0.90	31. 5	1.75			
	M15	10.50	0.00	T1134		00.15	2. 10	41. 4	3. 00		本復旧			
16	M16	19. 73	0.90	私道	2	39. 46	0.90	17. 8	0. 90	17. 8				
	M10			71.34			2. 10	84. 1	3.00	120. 1	本復旧			
11	M11	40.03	0.90	私道	2	80.06	0.90	36.0	0. 90	36.0	200.4			
				町道As		185. 24		393. 13		83. 36	393. 1			
				町道幹		47. 28		70. 92		21. 28	70. 9			
. =1		0.55 6.5		私道		482. 18		723. 28		217.00	723. 3			
小計		357. 35												

	本管舗装	復旧計算	<u></u>								1
管番号	マンホール 番 号	路線延長	本 管 掘削幅	舗装種別	無禁切 本数	切断王 切断長	舗装 取壊幅	取壊工 面 積	舗装 復旧幅	<u>復旧</u> 面 積	摘要
д ш 🗸	下流側	m	m		本	m	m	m2	m	m2	
	上流側	L1	B1		N	L 2	B4		B5	A2	
	M11						2. 10	90. 3	3. 00		本復旧
12	M12	43.00	0.90	私道	2	86.00	0.90	38. 7	0.90	38. 7	
				町道As 町道幹							
				私道		86.00		129. 00		38.70	129. 0
小計		43.00									
				町道As		701.80		811.33		315.82	663. 4
				町道幹		47. 28		70.92		21. 28	70. 9
				私道		568. 18		852. 28		255. 70	852. 3
合計	<u> </u>	658.63									

0	150PRP	仮排水計	算書													工区名:	志雄8工	<u> </u>
							土旨	習め				管基礎	土留め					
					予掘り		建込		掘削工		管布設工	布設工 埋戻し		抜	人孔		合計	
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	52.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		目		目		日	日	日		日	日	日	日	日
道路災	M33				13.00m3		H3.00m		20.70m3			28.70m3	H3.00m			1箇所		
34	M34	15. 32	2. 52	BH0.28	32m3/日	0.4	42.00	0.4	59m3/日	0.4	0.3	0.8	62.50	0.2		0.1	2. 6	4. 9
道路災	M34				0.80m3		H2.50m		1.30m3			1.70m3	H2.50m			1箇所		
35	+1	1.00	2.47	BH0.28	32m3/日		48.50		59m3/日				71.40			0.1	0.1	0.2
	+1				17.60m3		H2.50m		26. 20m3			37.50m3	H2.50m					
35	M35	20.83	2.42	BH0.28	32m3/日	0.6	48.50	0.4	59m3/日	0.4	0.4	1.0	71.40	0.3			3. 1	5. 9
道路災	<u>M3</u>				46.20m3		H2.50m		70.20m3			99.40m3	H2.50m			1箇所		
4	M4	54. 57	2.45	BH0. 28	32m3/日	1.4	48.50	1.1	59m3/日	1.2	1.0	2.8	71.40	0.8		0.1	8. 4	16. 0
道路災	M4				16.10m3		H2.50m		22.70m3			32.60m3	H2.50m			1箇所		
5	M5	19.06	2.34	BH0. 28	32m3/日	0.5	48.50	0.4	59m3/日	0.4	0.4	0.9	71.40	0.3		0.1	3.0	5. 7
道路災	<u>M5</u>				38.90m3		H2.50m		49.20m3			73.80m3	H2.50m			1箇所		
6	M6	46. 01	2. 21	BH0. 28	32m3/日	1.2	48.50	0.9	59m3/日	0.8	0.9	2. 1	71.40	0.6		0.1	6.6	12. 5
道路災	<u>M6</u>				18.60m3		H2.50m		21.60m3			33.20m3	H2.50m			1箇所		
1	M1	22. 02	2.11	BH0.28	32m3/日	0.6	48.50	0.5	59m3/日	0.4	0.4	0.9	71.40	0.3		0.1	3. 2	6. 1
道路災	<u>M1</u>				5.40m3		H2.50m		5.80m3			9.10m3	H2.50m			1箇所		
2	+6.4	6. 40	2.02	BH0. 28	32m3/日	0.2	48.50	0.1	59m3/日	0.1	0. 1	0.3	71.40	0.1		0. 1	1. 0	1.9
	+6.4				24. 20m3		H2.00m		23.70m3			39.00m3	H2.00m					
2	M2	28. 62	1.94	BH0.28	, ,	0.8	57. 30	0.5	59m3/日	0.4	0.5	1.1	83. 30	0.3			3. 6	6.8
	<u>M2</u>				19.80m3		H2.00m		18.80m3			31.10m3	H2.00m			1箇所		
3	M3	23. 40	1.91	BH0.28	32m3/日	0.6	57. 30	0.4	59m3/日	0.3	0.4	0.9	83. 30	0.3		0. 1	3. 0	5. 7
	<u>M3</u>				5.90m3		H2.00m		6.10m3			9.60m3	H2.00m			2箇所		
5	M5	7.02	1.98	BH0. 28	32m3/日	0.2	57. 30	0.1	59m3/日	0.1	0.1	0.3	83. 30	0.1		0.2	1. 1	2. 1
	<u>M6</u>				11.90m3		H2.00m		8.60m3			15.90m3	H2.00m			1箇所		
7	M7	14. 03	1.70	BH0. 28	32m3/日	0.4	57. 30	0.2	59m3/日	0.1	0.3	0.4	83. 30	0.2		0.1	1. 7	3. 2
小計		258. 28				6.9		5.0		4.6	4.8	11.5		3.5		1.1	37.4	71.0

0	150PRP	仮排水計	 算書													工区名:	志雄8工	<u> </u>
							土旨	習め				管基礎	土旨	習め				
					予排	屈り	建	込	掘肖	1工	管布設工	埋戻し	引	抜	人	.孔	合	計
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	52.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		目		目		日	日	日		日	日	日	日	日
	<u>M7</u>				40.60m3		H2.00m		33.20m3				H2.00m			1箇所		
8	M8	48.03	1. 79	BH0.28	32m3/日	1.3	57. 30	0.8	59m3/日	0.6	0.9		83.30	0.6		0.1	4. 3	8. 2
	<u>M</u> 8				25.00m3		H2.00m		20.00m3				H2.00m			2箇所		
9	M9	29. 56	1.77	BH0.28	32m3/日	0.8	57. 30	0.5	59m3/日	0.3	0.6		83.30	0.4		0.2	2.8	5. 3
	<u>M1</u>				5.20m3		H2.00m		3.40m3				H2.00m					
4	M4	6. 11	1.64	BH0.28	32m3/日	0.2	57. 30	0.1	59m3/日	0.1	0.1		83.30	0.1			0.6	1.1
	<u>M4</u>				33.40m3		H2.00m		17.60m3				H2.00m			1箇所		
7	M7	39. 01	1. 52	BH0. 28	32m3/日	1.0	57. 30	0.7	59m3/日	0.3	0.7		83. 30	0.5		0.1	3. 3	6. 3
	<u>M7</u>				48.80m3		H2.50m		64.70m3				H2.50m			1箇所		
19	M19	57. 13	2. 28	BH0.28	32m3/日	1.5	48.50	1.2	59m3/日	1.1	1.1		71.40	0.8		0.1	5. 8	11.0
	M19				12.70m3		H3.00m		23.60m3				H3.00m			1箇所		
23	M23	15. 03	2.77	BH0. 28	32m3/日	0.4	42.00	0.4	59m3/日	0.4	0.3		62.50	0.2		0.1	1.8	3. 4
	M23				19.70m3		H3.00m		32.30m3				H3.00m			1箇所		
24	M24	22. 99	2.58	BH0. 28	32m3/日	0.6	42.00	0.5	59m3/日	0.5	0.4		62.50	0.4		0.1	2. 5	4.8
	M24				18.00m3		H2.50m		24.60m3				H2.50m			2箇所		
25	M25	21.05	2.32	BH0.28	32m3/日	0.6	48.50	0.4	59m3/日	0.4	0.4		71.40	0.3		0.2	2. 3	4. 4
	M19				20. 20m3		H2.50m		28.50m3				H2.50m			1箇所		
20	M20	23. 64	2. 36	BH0.28	32m3/日	0.6	48.50	0.5	59m3/日	0.5	0.4		71.40	0.3		0.1	2. 4	4.6
	<u>M4</u>				30.00m3		H2.00m		20. 20m3				H2.00m					
15	M15	35. 04	1.66	BH0.28	32m3/日	0.9	57. 30	0.6	59m3/日	0.3	0.7		83. 30	0.4			2. 9	5. 5
	M15				16.90m3		H2.00m		9.50m3				H2.00m			2箇所		
16	M16	19. 73	1.56	BH0.28	32m3/日	0.5	57. 30	0.3	59m3/日	0.2	0.4		83.30	0.2		0.2	1.8	3. 4
	M10				34. 20m3		H2.00m		22.70m3				H2.00m			1箇所		
11	M11	40.03	1.65	BH0.28	32m3/日	1.1	57. 30	0.7	59m3/日	0.4	0.8		83. 30	0.5		0.1	3. 6	6.8
小計		357. 35				9.5		6.7		5. 1	6.8			4. 7		1.3	34. 1	64.8

0	150PRP	仮排水計	 算書													工区名:	志雄8工区	<u> </u>
							土昏	留め				管基礎	土昏	習め				
					予排	<b>ヹり</b>	建	込	掘肖	1工	管布設工	埋戻し	引	抜	人	.孔		計
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	47.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		日		目		日	目	日		日	日	日	日	日
	M11				36.80m3		H2.00m		30.90m3			59.60m3	H2.00m			2箇所		
12	M12	43.00	1.82	BH0. 28	32m3/日	1.2	57. 30	0.8	59m3/日	0.5	0.8	1.7	83. 30	0.5		0.2	5. 7	10.8
-																		
, -,																		
小計		43.00				1.2		0.8		0.5	0.8	1.7		0.5		0.2	5. 7	10.8
A = 1																		
合計		658.63				17.60		12. 50		10.20	12.40	13. 20		8.70		2.60	77. 20	146.60

#### 組立式マンホール

	名	称	単位	1号	特1号	0号
		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル設置工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル撤去工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
副管	φ 150×100	上部布設替え	箇所			
設置工	φ 150 × 100	一式	箇所			
	φ 100VU		箇所			
削孔工	φ 150PRI	P	箇所			
	φ 200VU		箇所			
	インバー	- ト φ 150	箇所	26		
底部工	インバー	-ト撤去 φ150	箇所	26		
			箇所			
補修工	注入工法	<u></u>	箇所	1		
間珍工	コーキン	/グ工法	箇所	1		

#### 塩ビ製小口径マンホール

X/1 F	1 1 1 1 1	, .				
	名	称	単位	$\phi$ 300 × 150	$\phi$ 300 $\times$ 200	
	起点・	マンホール深2m以下	箇所			
	中間点	マンホール深3.5m以	箇所			
マンホール	起点落差	マンホール深2m以下	箇所			
設置工	形式	マンホール深3.5m以	箇所			
K E 工	底部会合	マンホール深2m以下	箇所			
	形式	マンホール深3.5m以	箇所			
全主 分上 告日	防護蓋	T-14	箇所			
斑妖袋	沙酸益	T-25	箇所			

#### マンホール高さ調整

	名 称		単位	組立式MH	
マンホー	鉄蓋		箇所		
ル	調整リング		箇所		
撤去工	斜壁		箇所		
	鉄蓋	新設	箇所		
	<u> </u>	既設転用	箇所		
マンホール	調整モルタル		箇所		
布設替え	部をリング	H50	箇所		
IV IV II / C	調整リング (新設)	H100	箇所		
	(4/11)	H150	箇所		

#### 土 工(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

	名 称	単位	高さ調整	布設替	計
掘削	予 堀	m3			
加門	機械掘削(土留有)	m3			
## <b>==</b> 1	購入土	m3			
埋戻し	改良土	m3			
	残土処分	m3			

#### 舗装復旧(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

Þ	称		単位		町道As	
名	小小		毕业	高さ調整	布設替	計
舗装切断工	•	t=5cm	m2			
舗装版取壊		t=5cm	m2			
残塊処分工		As	m3			
表層工	密粒度As13	t=3cm	m2			
上層路盤工	M30	t=12cm	m2			
下層路盤工	RC40	t=10cm	m2			

1 +	<b>子</b> マ	ン	ホ ー	ル 数	量	計	算	書																								
	•																												I.	区名:	志症	雄8工区
管	マ	マ	鉄	調							マ	ンフ	<del> </del>		ブロ	1 ツ														補償		
	ン	ン		整		整リン		斜		壁		直		壁				体(I			躯体(		底	副	管工	削引	LI	底 部	Ľ.		コ	摘
	ホ	ホ		金	600			600	600	600	900	900				900		900		900	900			6464		6464	444		fata	注	キ	
番		1		物	×	×	×	×	X	X	×	×	×	×	X	×	X	X	×	×	×	X		管	高	管	笛	形	箇	入	ン	
	ルエ	ル		05 45	50	100	150		900	900	600	900	1200	1500	1800	600	900	1200	1500	1800	1500	1800		4₹	4-	4₹	所数	#6	所数	工法	グ	
号	番号	深	-16:	25 45				× 300	X	X													版	径	さ	径	数	態	数	12	工	<del>-111</del>
- <del>5</del>	7	休 m	蓋組	組組	個	個	個	個	450 個	600 個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個		m		笛所		俗正	笛所	法	要
		111	水口	形丘 形丘	旧	旧	旧	胆	旧	旧	旧	胆	旧	旧	旧	旧	旧	旧	IEI	旧	旧	旧	旧		111		直 の	インバ撤去150	17//	固刀	回刀	
33	M33																											インバ 1150 インバ 150	1			
00	MOO																											インバ 撤去150	1			1
34	M34																											インバ 150	1			
																												インバ撤去150	1			
3	М3																											インバ 150	1			
																												インバ撤去150	1			1
4	M4																											インバ150	1			4
																												インバ撤去150	1			4
5	M5				1			ļ																				インバ 150	1			4
C	MC																											インバ 撤去150	1			4
6	M6				1														+									インバ 150 インバ 撤去150	1			
1	M1																											12ハ 孤云150 インバ150	1			
1	WII				1	1	1	1																				インバ 撤去150	1	$\vdash$		<del> </del>
2	M2																											インバ 150	1			
																												インバ撤去150	1			
3	М3																											インバ 150	1			
																												· /ンバ撤去150	1			
5	M5																											インバ 150	1			
																												インバ撤去150	1			
6	M6																											インバ150	1		<u> </u>	
_																												インバ撤去150	1			
7	M7				1																							インバ 150	1	igwdown		<del> </del>
0	Mo																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
8	M8																											<u>4ンハ 150</u> インバ撤去150	1	<del></del>	<u> </u>	+
9	M9																											インバ 1150	1	1	1	A
	mo																											インバ 撤去150	1	-		1
4	M4																											インバ 150	1			
																												· /ンバ撤去150	1			
7	M7																											インバ 150	1			
																			T									インバ撤去150	1			1
19	M19																											インバ150	1			4
																												インバ撤去150	1			4
23	M23				1			ļ																				インバ 150	1			4
0.4	MO.4																											インバ 撤去150	1			4
24	M24				1	1	1												+									インバ 150 インバ 撤去150	1			+
25	M25																											12ハ 孤去150 インバ 150	1			4
20	MZ-U				1																							インバー150 インバー撤去150	1			
20	M20																											インバ 1150 インバ 150	1			4
					1																							インバ撤去150	1			1
15	M15							<u></u>								<u> </u>												インバ 150	1			4
	~3.0		T-14																							100VU		インバ150	22			
小計	$\sim$ 4.0		T-25																							150PRP		インバ 撤去150	22	1	1	-
	$\sim$ 5.0																									200VU						
	1			I				1				1				l	1							l		l	1			1 1	l	1

1 -	号 マ	ン	ホ	<u> </u>	ル	数	量	計	算	書																			7	区名:	++4	#o∓¤
管	マンホ	マン	鈞	ŧ		調整 金	調 600	整リン 600		斜 600	壁 600 600	900	ン 直 900		壁	ブ ロ 900	900	躯	体(I 900		900	躯体(Ⅱ		底	副管	エ	削孔工	底 部 :		補修		摘
番	ルール番	ホール			25	物	$\times$	× 100	×	900 ×	× × 900 900 × ×	×	×	×	$\times$	× 1800	$\times$	×	$\times$	×	×		×			高	管 筒 所 径 数	形態	箇所数	注入工法	キングエ	
号	号	深	蓋組			組	/IEI	/III	/IFI	300	450 600 個 個	/IFI	/IFI	/IFI	/IFI	/IFI	/IFI	(H)	/IFI	/IFI	/IFI	個		版			笛列			箇所	法	要
		m	形	1	形且	<b>水</b> 且.	胆	胆	胆	胆	旭川	旭	旭	旭	旭	旭	10	旭	胆	胆	旭	7101	10 1	凹		m	固力	インバ撤去150	直月	固別	直別	
16	M16																											インバ 150 インバ 撤去150	1			
10	M10																											インバ 150 インバ 撤去150	1			
11	M11																											インバ 150 インバ 撤去150	1			
12	M12																							-				インバ 150	1			
																																<u> </u>
																																<u> </u>
																																<u> </u>
																																<u> </u>
																																<u> </u>
																																<u> </u>
小計	$\sim 3.0$ $\sim 4.0$ $\sim 5.0$																										100VU 150PRP 200VU	インバ150 インバ撤去150	4			
合計	$ \begin{array}{c} \sim 3.0 \\ \sim 4.0 \\ \sim 5.0 \end{array} $		T-14 T-25																								100VU 150PRP 200VU	インバ 150 インバ 撤去150	26 26	1	1	

建込簡易土留め工 賃料・修理費及び損耗費の計算 エビ名: 志雄8工区

	<del></del>	12 · 12 / 12 / 12	1244 P. L.							<u> </u>	
	路線延長	使用長	使用面積	全体面積	賃料日数	日当り 賃料	賃料	単位当り 修理費 掲耗費	使用回数	補正率	修理費 損耗費
建込規格	L	1	A	ΣΑ	D	k	K	S	n	r	S
			$h \times 1 \times 2$	$L \times h \times 2$			$A \times D \times k$		$\Sigma  A/{\rm max} A$	(n+1)/2	$\max A \times_S \times_T$
	m	m	m2	m2	目	円/目·m2	円	円/m2	囯		円
H=2.0m	333. 58	30.00	120.0	1334. 3	46.9						
H=2.5m	271. 71	30.00	150.0	1358.6	52.9						
H=3.0m	53. 34	30.00	180.0	320.0	12. 2				16. 7	8.9	
H=3.5m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0						
	658. 63		180.0	3012.9	112						
H=4.0m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0						
H=4.5m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0				0.0	0.0	
									0.0	0.0	
	0.00		0.0	0.0	0						

建込簡易土留め工 運搬重量

建込規格	路線延長	使用長	1セット重量	搬入延長	運搬重量			
	m	m	t	m	目			
H=2.0m	333. 58	30.00	12.0					
H=2.5m	271.71	30.00	14.6					
H=3.0m	53. 34	30.00	18.4	30.0	18.4			
H=3.5m	0.00	0.00	23.0					
	658. 63	0.00			18. 4			
H=4. Om	0.00	0.00	32.7					
H=4.5m	0.00	0.00	38.3					
	0.00	·		0.0	0.0			

1セット延長 =

30.00 m

規格 H= 2.00 m

- 1	1	$\rightarrow$	MAI.	=
-	-		ক্র	8
_	∟.	_	ᄍ	4

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	333. 58	1. 74	1.00	0. 74	0. 90	0.40	1. 34	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘削	$0.74 \times 0.90 \times 30.0$	=	20.0	(m3)
建 込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.34 \times 0.90 \times 30.0$	=	36. 2	(m3)
引抜		=	30.0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

掘削	20.0m3	÷	59.0	(m3/目)	×	1. 9	=	0.64	(日)
建込	30.0m	÷	57. 3	$(m/\exists)$	×	1.9	=	0.99	(日)
埋戻し	36.2m3	÷	36.0	(m3/日)	×	1.9	=	1.91	(日)
引抜	30.0m	÷	83.3	(m/目)	×	1. 9	=	0.68	(日)

計 4.22 (日)

総 延 長333.58m転用回数11.12回総延長÷30.0(m/セット)供用日数46.9日建込工開始~土留引抜工終了の期間×転用回数

1セット延長 =

30.00 m

規格 H= 2.50 m

転用回数

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	271. 71	2. 31	1.00	1. 31	0. 90	0.40	1. 91	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘削	$1.31 \times 0.90 \times 30.0$	=	35.4	(m3)
建 込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.91 \times 0.90 \times 30.0$	=	51.6	(m3)
引抜		=	30.0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

掘削	35.4 m	÷	59.0	(m3/日)	×	1. 9	=	1.14	(日)
建込	30.0m	<u>.</u>	48.5	(m/日)	×	1.9	=	1.18	(日)
埋戻し	51.6m3	•	36.0	(m3/目)	×	1.9	=	2.72	(日)
_ 引 抜	30.0m	•	71.4	(m/目)	×	1.9	=	0.80	(目)
				_					

計 5.84 (日)

総 延 長271.71m転用回数9.06回総延長÷30.0(m/tット)供用日数52.9日建込工開始~土留引抜工終了の期間

1セット延長 =

30.00 m

**規格 H=** 3.00 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	53. 34	2. 62	1.00	1. 62	0. 90	0.40	2. 22	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘削	$1.62 \times 0.90 \times 30.0$	=	43.7	(m3)
建込		=	30.0	(m)
埋戻し	$2.22 \times 0.90 \times 30.0$	=	59. 9	(m3)
引 抜		=	30.0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

掘削	43.7 m3	÷	59.0	(m3/目)	×	1. 9	=	1.41	(日)
建込	30.0m	÷	42.0	$(m/\exists)$	×	1. 9	=	1.36	(日)
埋戻し	59.9m3	÷	36.0	(m3/日)	×	1.9	=	3. 16	(日)
	30.0m	÷	62.5	(m/目)	×	1.9	=	0.91	(日)

計 6.84 (日)

総 延 長53.34m転用回数1.78回総延長÷30.0(m/セット)供用日数12.2日建込工開始~土留引抜工終了の期間×転用回数

**交通誘導員算定** 工区名: 志雄8工区

 $\phi$  150PRP

交通誘導員A × = 人

交通誘導員B 77.2 × 2 = 155 人

マンホール撤去・再設置

交通誘導員A × = 人

 交通誘導員B
 ×
 2
 =
 人

合計

交通誘導員A

交通誘導員B 155 人

### 管渠・土工・土留工・舗装工 集計表

#### 工区名: 志雄10工∑

### 管 渠

	名 称		単位	φ 150PRP	$\phi$ 200VU	
	路線延長		m	224. 11		
	管渠延長		m	219. 12		
	管布設	m	219. 12			
<b>左</b> ∮巨	マンホール可と	う継手	個	12		
管渠	ヤリトリ継	個				
	VU-RR変換接	個				
	<b>数</b> 七 7 5 章	VU	m	219. 12		
	撤去延長	HP	m			
<b> </b>	松士壬貝	VU	t		0.86	
管撤去工	撤去重量	HP	t			
	松十里	VU	m3		0.61	
	撤去量	HP	m3			

### 土工

	名 称		単位	0.28BH	0. 45BH	0.60BH
掘削	予堀		m3	230. 2		
7出月1	機械掘削(土留	m3	151. 3			
	<b>碎石基礎</b> 購入		m3	62. 1		
基礎•	件有基礎	改良土	m3			
埋戻し	#= 7	購入土	m3	254. 3		
	埋戻し	改良土	m3			
	残土処分		m3	381. 5		

### 土留工

		建込簡易土留工						
土留め規格	H=2.0m	H=2.5m	H=3.0m	H=3.5m	H=4.0m	H=4.5m		
延 長	20. 01	133. 60						

### 取付管工

名称	単位	φ 150×100	
取付管接続替(支管取付工)	箇所	5	

### 舗装復旧

名	称		単位	町道As	歩道Co(1)	歩道Co(2)	私道
		As t=6cm	m	267. 20			
全击斗士。	切断工	Co t=7cm	m				
<b> </b>	沙刚工	Co t=10cm	m				
		As t=5cm	m				181.02
		As t=6cm	m2	265. 07			
全击斗士	版取壊	Co t=7cm	m2				
<b> </b>	NX 4X 4农	Co t=10cm	m2				
		As t=5cm	m2				271. 53
建抽	処分工	As	m3	15. 90			13.60
7天岁国	处力工	Со	m3				
	密粒度As13	As t=3cm	m2	71. 43			
表層工	密粒度 As20 密粒度	As t=5cm	m2				271. 53
<b>公周工</b>	As20	As t=6cm	m2	193. 64			
	Co 21-8-40BB W/C=65以下	Co t=20cm	m2				
上層 路盤工	M40	t=15~18cm	m2	120. 25			122. 35
	RC40 下層		m2	120. 25			122. 35
路盤工							

# 仮排水工

名 称	単位	φ 150PRP	
仮排水日数	日	54. 2	

	0	150PRP	土口	L計 算	書																		ı	[区名:	志雄10	工区		
						土			掘				削						埋				戻					<del>1212</del>
Anhe		路基	控	土	平	工 種	掘	バ	掘	削	高	土		量	埋月	冥 幅	埋	戻	高	控除	面積	埋戻	種別		土	量		残
管	マン	線礎	除	土量掘削深	均 掘	別	削	ツク	企士					控					Th.	T-	L			機	械	砕石	基礎	土
番	ホー	延延 長長		削	削	(下幅)		ホ	舗装	予	機	予	機	除	機	砂	舗	機	砕 石	下水	上水	機械	基礎	購	改	購	改	処
笛	ル	XX	長	深	深	1. 1 1577	幅	ウ	版厚	堀	械	堀	械	既設	械	基礎	装厚	械	基礎	道管	道管	1 . D#r 7	1 . D##: 7	入	良	入	良	分
号	番号					1:土留 2:素掘			/ <del> -</del>					管渠					TIVE	B	₽	1:購入 2:改良	2:改良	土	土	土	土	7.7
	,,	L1, L2	11, 12	h1, h2	Н		В1		t	Н1	H2	V1	V2	V2	В3	В2	Т	Н3	H4+H5	a 1	a 2			V3	V4	V5+V7	V6+V8	
		m	m	m	m	選択	m		m	m	m	m3	m3	m3	m	m	m	m	m	m2	m2	選択	選択	m3	m3	m3	m3	m3
	137-1	70. 50	0.44	1.646		(0.60)			私道					0.019														
137	137-2	69. 62	0. 44	1. 265	1.46	2	1.02	BH0. 28	0.05	1.41		100.1		1.3	1.07	0.71	0. 25	0.85	0.36	0.019		1	1	64. 1		16.5		100.1
	M28	4.70	0.44	2.407		(0.90)			町道As					0.019														
29	+4. 7	4. 26		2. 385	2. 40	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.40	4. 0	5.8	0.1	0.90	0.90	0.40	1.64	0.36	0.019		1	1	6. 9		1.3		9.8
道路災	+4.7	29. 32		2. 385		(0.90)			町道As					0.019														
29	M29	28. 88	0.44	2. 247	2. 32	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 32	24.8	34. 3	0.5	0.90	0.90	0.40	1.56	0.36	0.019		1	1	41. 2		8.8		59. 1
道路災	M29	50.04	0.44	2. 236		(0.90)			町道As					0.019														
30	M30	49. 16	0.44	2.051	2. 14	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 14	42. 3	50. 4	0.9	0.90	0.90	0.40	1.38	0.36	0.019		1	1	62. 1		15.0		92. 7
	<u>M2</u>	44. 49	0.44	1.900		(0.90)			町道As					0.019														
3	М3	43. 61	0.44	2. 225	2.06	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1.06	37. 6	41.6	0.8	0.90	0.90	0.40	1.30	0.36	0.019		1	1	52. 1		13.3		79. 2
	<u>M</u> 3	5. 05	0.44	2. 220		(0.90)			町道As					0.019														
4	M4	4. 17	0.44	2. 286	2. 25	1	0.90	BH0. 28	0.06	0.94	1. 25	4. 3	5. 6	0.1	0.90	0.90	0.40	1.49	0.36	0.019		1	1	6.8		1.3		9.9
	M4	20. 01	0.44	2. 266		(0.90)			私道					0.019														
10	M10	19. 42	0. 15	1. 299	1.78	1	0.90	BH0. 28	0.05	0. 95	0.78	17. 1	13.6	0.4	0.90	0.90	0. 25	1. 17	0.36	0.019		1	1	21. 1		5.9		30. 7
		224. 11									BH0. 28	230. 2	151.3											254. 3		62. 1		381.5
小計		219. 12									BH0. 45																	

0	150PRP	汚水管渠計算	書								工区名:	志雄10工区	
					管材料				管捕	<b></b>			
管番号	マンホール	路線延長	管体延長	直管	マンホール	ヤリトリ継手	撤去管	撤去延長	撤去	重量	撤去	量	
	番号				ジョイント	変換接手	管種管径		m重量	重量	m量	量	
		m	m	m	個	個		m	kg/m	t	m3/m	m3	
	137-1				1								
137	137-2	70. 50	69.62	69.62	1		VU150	69.62	3.941	0. 274	0.0028	0.192	
	M28				1								
29	+4.7	4.70	4. 26	4. 26			VU150	4. 26	3. 941	0.017	0.003	0.012	
道路災	+4.7												
29	M29	29. 32	28.88	28.88	1		VU150	28.88	3. 941	0.114	0.003	0.080	
道路災	M29				1								
30	M30	50.04	49. 16	49. 16	1		VU150	49. 16	3. 941	0. 194	0.003	0.136	
	<u>M2</u>				1								
3	М3	44. 49	43.61	43.61	1		VU150	43.61	3.941	0. 172	0.003	0.120	
	<u>M3</u>				1								
4	M4	5.05	4. 17	4. 17	1		VU150	4. 17	3. 941	0.016	0.003	0.012	
	<u>M4</u>				1								
10	M10	20.01	19. 42	19. 42	1		VU150	19. 42	3. 941	0.077	0.003	0.054	
小計		224. 11	219. 12	219. 12	12			219. 12		0.86		0.61	

0	150PRP	土留工計算:	書									工区名:	志雄10工区	
							建	込 簡 易	易 土 留	7 工			軽量鋼矢	板土留工
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	土留め	H1.50m	H2.00m	H2.50m	H3.00m	H3.50m	H4.00m	H4.50m	H5.00m		
	番号				$\sim$ 1.50	~2.00	$\sim$ 2.50	~3.00	~3.50	~4.00	~4.50	~5.00		
		m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
	137-1													
137	137-2	70.50	1.46	素掘り										
	M28						(11. 280)							
29	+4.7	4.70	2.40	土留			4.70							
道路災	+4.7						(68. 022)							
29	M29	29. 32	2.32	土留			29. 32							
道路災	M29						(107.086)							
30	M30	50.04	2. 14	土留			50.04							
	M2						(91.649)							
3	М3	44. 49	2.06	土留			44. 49							
	<u>M</u> 3						(11. 363)							
4	M4	5.05	2. 25	土留			5. 05							
-	<u>M4</u>					(35. 618)								
10	M10	20.01	1. 78	土留		20. 01								
		1												
		1												
		-												
		1												
		1												
小計		224. 11				20. 01	133. 60			_				
	_		_	_	_	35. 62	289. 40	_	_	_		_	_	
平均掘削深						1. 78	2. 17							

0	150PRP	取付管計算書	<u>:</u>							工区名:	志雄10工区	
								取付管				
管番号	マンホール 番号	左右区分	箇所数	取付管径	支管撤去	90°支管	自在曲管	やりとり継手	MH 可とう継手	カラー		備考
			箇所	mm	箇所	個	個	個	個	個	m3	
-	137-1	R	3	100	3	3	3	3				
137	137-2	L										
-	M28	R										
29	+4.7	L										
道路災	+4.7	R										
29	M29	L	1	100	1	1	1	1				
道路災	M29	R										
30	M30	L										
-	M2	R	1	100	1	1	1	1				
3	М3	L										
	М3	R										
4	M4	L										
_	M4	R										
10	M10	L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		R										
		L										
		]										
小計			5		5	5	5	5				

	本管舗装	復旧計算書	<u>+</u>						工区名:	志雄10工区	
					舗装切	7断工	舗装	取壊工	舗装	復旧	摘要
管番号	マンホール 番 号	路線延長	本 管 掘削幅	舗装種別	本数	切断長	取壊幅	面積	復旧幅	面積	
	下流側	m	m		本	m	m	m2	m	m2	
	上流側	L1	В1		N	L 2	B4		В5	A2	
	137-1						1. 52	107. 2	3. 00	211. 5	本復旧
137	137-2	70. 50	1.48	私道	2	141.00	1.48	104. 3	1. 48	104. 3	
	M28						1. 30	6. 1	2. 20	10.3	本復旧
29	+4.7	4. 70	0.90	町道As	2	9.40	0.90	4. 2	0. 90	4.2	
道路災	+4.7										
29	M29	29. 32	0.90	町道As	2	58.64	0.90	26. 4	0. 90	26. 4	
道路災	M29										
30	M30	50.04	0.90	町道As	2	100.08	0.90	45.0	0. 90	45. 0	
	M2						2.80	124. 6	3. 70		本復旧
3	М3	44. 49	0.90	町道As	2	88. 98	0. 90	40.0	0. 90	40.0	
	М3						2.80	14. 1	3. 70		本復旧
4	M4	5. 05	0.90	町道As	2	10. 10	0. 90	4.6	0. 90	4. 6	
	M4						2. 10	42.0	3. 00		本復旧
10	M10	20.01	0.90	私道	2	40.02	0. 90	18. 0	0. 90	18. 0	
				町道As		267. 20		265. 07		120. 25	193. 6
				歩道Co(1)							
				歩道Co(2)							
				歩道Co(4)							
小計		224. 11		私道		181. 02		271. 53		122. 35	271.5

0	150PRP	仮排水計	算書													工区名:	志雄10工	区
							土鼠	習め				管基礎	土旨	留め				
					予排	虱り	建	込	掘肖	叮工	管布設工	埋戻し	引	抜	人	孔	合	計
管番号	マンホール	路線延長	掘削深	BH種別	土量		土留め		土量			土量	土留め		設置	インバート	実日数	供用日数
	番号				日当たり	日数	日進量	日数	日当たり	日数	52.60m/日	36m3/日	日進量	日数	0.3日/箇所	0.1日/箇所		×1.9
		m	m	m		目		日		日	日	目		日	日	日	日	日
	137-1				100.10m3							80.60m3				1箇所		
137	137-2	70. 50	1.46	BH0.28	32m3/日	3. 1			59m3/日		1.3	2.2				0.1	6.7	12.7
	M28				4.00m3		H2.50m		5.80m3			8.20m3	H2.50m			1箇所		
29	+4.7	4. 70	2.40	BH0. 28	32m3/日	0.1	48. 50	0.1	59m3/日	0.1	0.1	0.2	71.40	0.1		0.1	0.8	1.5
道路災	+4.7				24.80m3		H2.50m		34.30m3			50.00m3	H2.50m					
29	M29	29. 32	2. 32	BH0. 28		0.8	48. 50	0.6		0.6	0.6	1.4	71.40	0.4			4. 4	8.4
道路災	M29				42.30m3		H2.50m		50.40m3			77.10m3				2箇所		
30	M30	50.04	2.14	BH0. 28	32m3/日	1.3	48. 50	1.0	59m3/日	0.9	1.0	2.1	71.40	0.7		0.2	7. 2	13.7
	M2				37.60m3		H2.50m		41.60m3			65.40m3				1箇所		
3	М3	44. 49	2.06	BH0. 28		1.2		0.9	59m3/日	0.7	0.8	1.8	71.40	0.6		0.1	6. 1	11.6
	<u>M3</u>				4.30m3		H2.50m		5.60m3			8.10m3				1箇所		
4	M4	5. 05	2. 25	BH0.28		0.1	48.50	0. 1	59m3/日	0. 1	0. 1	0.2	71.40	0.1		0.1	0.8	1.5
	<u>M4</u>				17. 10m3		H2.00m		13.60m3			27.00m3				1箇所		
10	M10	20. 01	1. 78	BH0. 28	32m3/日	0.5	57. 30	0.3	59m3/日	0.2	0.4	0.8	83. 30	0.2		0. 1	2.5	4.8
小計		224. 11				7. 1		3.0		2.6	4.3	8. 7		2. 1		0.7	28. 5	54. 2

### 工区名: 志雄10工区

#### 組立式マンホール

	名	称	単位	1号	特1号	0号
_		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル設置工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
		マンホール深2m以下	箇所			
	特1号・0号	マンホール深3m以下	箇所			
マンホー		マンホール深5m以下	箇所			
ル撤去工		マンホール深3m以下	箇所			
	1号	マンホール深4m以下	箇所			
		マンホール深5m以下	箇所			
副管	φ 150×100	上部布設替え	箇所			
設置工	φ 150 × 100	一式	箇所			
	φ 100VU		箇所			
削孔工	φ 150PRI	?	箇所			
	φ 200VU		箇所			
	インバー	-ト φ150	箇所	7		
底部工	インバー	-ト撤去 φ150	箇所	7		
			箇所			
補修工	注入工法	<u></u>	箇所			
州沙土	コーキン	/ グ工法	箇所			

#### 塩ビ製小口径マンホール

<del>~~</del>	7 16 24 1000 150 1000 100											
	名	称	単位	$\phi$ 300 $\times$ 150	$\phi$ 300 $\times$ 200							
	起点・	マンホール深2m以下	箇所									
	中間点	マンホール深3.5m以	箇所									
マンホール	起点落差	マンホール深2m以下	箇所									
設置工	形式	マンホール深3.5m以	箇所									
K E 工	底部会合	マンホール深2m以下	箇所									
	形式	マンホール深3.5m以	箇所									
全主 分上 告日	防護蓋	T-14	箇所									
斑妖袋	炒碳益	T-25	箇所									

#### マンホール高さ調整

	名称		単位	組立式MH	
マンホー	鉄蓋		箇所		
ル	調整リング		箇所		
撤去工	斜壁		箇所		
	鉄蓋	新設	箇所		
	<u> </u>	既設転用	箇所		
マンホール	調整モルタル		箇所		
布設替え	書田市佐 けっこん	H50	箇所		
	調整リング (新設)	H100	箇所		
	(4)(1)(1)	H150	箇所		

#### 土 工(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

	名 称	単位	高さ調整	布設替	計
掘削	予 堀	m3			
7出刊	機械掘削(土留有)	m3			
## <b>==</b> 1	購入土	箇所			
埋戻し	改良土	m3			
	残土処分				

#### 舗装復旧(マンホール高さ調整・マンホール布設替)

夕	称		単位		町道As	
名	小小		毕业	高さ調整	布設替	計
舗装切断工	•	t=5cm	m2			
舗装版取壊	į	t=5cm	m2			
残塊処分工	•	As	m3			
表層工	密粒度As13	t=3cm	m2			
上層路盤工	M30	t=12cm	m2			
下層路盤工	RC40	t=10cm	m2			

1	号マ	ン	ホ	<u></u>	ル	数	量	計	算	書																			т	☑夕 .	±:141	É10工区
管	マンホ	マン	鉄	3	重要	周 整 金	調 600	整リン 600	グ 600	斜 600	<u>壁</u> 600 600	900	ン 直 900		壁	ブロ 900	900	躯	体(I 900		900	躯体(Ⅱ種		副	管工	削羽	1 I	底 部 🗆		補修注	三 二 1	摘
番	ルル番	ホール		-		勿 45	× 50	$\times$	× 150	× 900 ×	× × 900 900 × ×	×	$\times$	$\times$	×	× 1800	×	$\times$	$\times$	$\times$	×	× × × 1500 18		管径	高	管径	箇所数	形態	箇 所 数	1入工法	キング T.	
号	号	深 m	蓋組		組	組	個	個	個	300 個	450 600 個 個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	個個	版 個		m		箇所			箇所	法	要
		111	Да		/γLL	/htt	IEI	IEI	胆	旧日	IH IH	IEI	胆	Ш	Щ	胆	IEI	ĮΕΙ	IIII	IIII	IEI				111		四//	インバ撤去150	1	四//	四//	
137 28	137-2 M28																											インバ 150 インバ 撤去150 インバ 150	1 1			
29	M29										個																	インバ 撤去150 インバ 150	1 1			
30	M30																											インバ 撤去150 インバ 150	1 1			
2	M2																											インバ 撤去150 インバ 150	1 1			<u> </u>
3	М3																											インバ 撤去150 インバ 150	1			
4	M4																											インバ 撤去150 インバ 150	1 1			
																																<u> </u>
																																<u> </u>
																				_												
		_											_								_								_			
	0.0		m 1:																									D. \$450	_			<u> </u>
計	$   \begin{array}{c}     \sim 3.0 \\     \sim 4.0 \\     \sim 5.0   \end{array} $		T-14 T-25																							100VU 150PRP 200VU		インバ 150 インバ 撤去150	7			

建込簡易土質	留め工 賃料・	・修理費及び	損耗費の計算	Ì						工区名:	志雄10工区
	路線延長	使用長	使用面積	全体面積	賃料日数	日当り 賃料	賃料	単位当り 修理費 指耗費	使用回数	補正率	修理費 損耗費
建込規格	L	1	A	$\Sigma$ A	D	k	K	S	n	r	S
			$h \times 1 \times 2$	$L \times h \times 2$			$A \times D \times k$		$\Sigma$ A/maxA	(n+1)/2	$\max A \times s \times r$
	m	m	m2	m2	日	円/目·m2	円	円/m2	囯		円
H=2.0m	20.01	20. 01	80.0	80.0	2.9						
H=2.5m	133.60	30.00	150.0	668.0	24. 6						
H=3.0m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0				5.0	3. 0	
H=3.5m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0						
	153. 61		150.0	748.0	28						
H=4.0m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0						
H=4.5m	0.00	0.00	0.0	0.0	0.0				0.0	0.0	
									0.0	0.0	
	0.00		0.0	0.0	0						

建込規格	路線延長	使用長	1セット重量	搬入延長	運搬重量			
	m	m	t	m	目			
H=2.0m	20. 01	20.01	12.0					
H=2.5m	133. 60	30.00	14. 6	30.0	14.6			
H=3.0m	0.00	0.00	18. 4					
H=3.5m	0.00	0.00	23.0					
	153. 61	0.00			14.6			
H=4.0m	0.00	0.00	32.7					
H=4.5m	0.00	0.00	38. 3					
	0.00			0.0	0.0			

工区名: 志雄10工区

1セット延長 =

30.00 m

規格 H= 2.00 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	20.01	1. 78	1.00	0. 78	0. 90	0.40	1. 38	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘 削	$0.78 \times 0.90 \times 30.0$	=	21. 1	(m3)
建 込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.38 \times 0.90 \times 30.0$	=	37.3	(m3)
引 抜		=	30.0	(m)

### 1セット(30m)当り日数

建 込 30.0m ÷ 57.3 (m/日) × 1.9 = 0.99 (日) 埋戻し 37.3m3 ÷ 36.0 (m3/日) × 1.9 = 1.97 (日)	掘削	21.1m3	÷	59.0	(m3/目)	×	1. 9	=	0.68	(日)
	建込	30.0m	÷	57. 3	(m/日)	×	1. 9	=	0.99	(日)
리 # 20.0m · 92.2 (m/日) > 1.0 - 0.69 (日)	埋戻し	37.3m3	÷	36.0	(m3/日)	×	1. 9	=	1.97	(日)
71  100	引 抜	30.0m	÷	83. 3	(m/目)	X	1.9	=	0.68	(日)

計 4.32 (日)

総 延 長20.01m転用回数0.67回総延長÷30.0(m/セット)供用日数2.9日建込工開始~土留引抜工終了の期間×転用回数

工区名: 志雄10工区

1セット延長 =

30.00 m

**規 格 H=** 2.50 m

土工数量

延	長(m)	掘削深(m)	予掘高さ	機械掘削高	掘削幅	舗装復旧厚	埋戻高	ВН
	133.60	2. 17	1.00	1. 17	0. 90	0.40	1. 77	0. 28

# 数量(30m当たり)

掘削	$1.17 \times 0.90 \times 30.0$	=	31. 6	(m3)
建込		=	30.0	(m)
埋戻し	$1.77 \times 0.90 \times 30.0$	=	47.8	(m3)
引 抜		=	30.0	(m)
1 セット(30m) 当り日数				

### 1セット(30m)当り日数

掘削	31.6m3	÷	59.0	(m3/目)	×	1.9	=	1.02	(日)	
建込	30.0m	<u>.</u>	48. 5	(m/日)	×	1.9	=	1. 18	(日)	
埋戻し	47.8m3	<u>.</u>	36.0	(m3/目)	×	1.9	=	2.52	(日)	
	30.0m	÷	71. 4	(m/目)	X	1.9	=	0.80	(日)	
							計	5. 52	(日)	

総延長 133.60 m 転用回数 総延長÷30.0(m/セット) 4.45 口 供用日数 建込工開始~土留引抜工終了の期間 転用回数 24.6

**交通誘導員算定** 工区名: 志雄10工区

 $\phi$  150PRP

交通誘導員A × = 人

交通誘導員B 28.5 × 2 = 57 人

マンホール撤去・再設置

交通誘導員A × = 人

 交通誘導員B
 ×
 2
 =
 人

合計

交通誘導員A

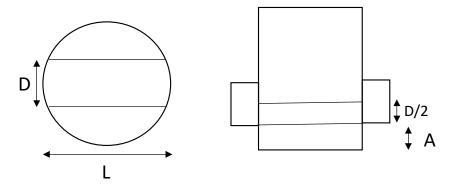
交通誘導員B 57 人

MH種別	内径
1号	900
2号	1200
3号	1500
楕円長軸	900
楕円短軸	600

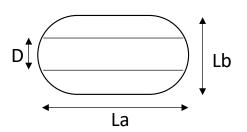
А	リブ	ヒューム
150	160	
250	160	
300		160
400		170
500		170

管布設替え部分	分		インバート体積型	.枠	Co計	型枠計
M150-1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185		
M149-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M149-2	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M149-3	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M147-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M146-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M146-2	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M145-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M145-2	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M145-3	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M145-4	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M145-5	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185		
M142-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M137-1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418	1.931	6.539

インバート体積 = (MH底面積×管中心までの高さ) - (管断面積×MH内径÷2) 型枠面積 = (MH内径分の管表面積)÷2



インバート体積 = L^2 × π/4 × (A+D/2) - D^2 × π/4 × L/2 型枠面積 = D^2 × π/4 + 2 × π × D × L/2



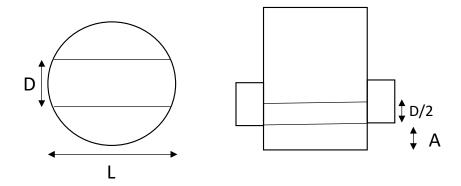
インバート体積 = La  $\times$  Lb  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  (A+D/2) - D^2  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  La/2 型枠面積 = D^2  $\times$   $\pi$ /4 + 2  $\times$   $\pi$   $\times$  D  $\times$  La/2

MH種別	内径
1号	900
2号	1200
3号	1500
楕円長軸	900
楕円短軸	600

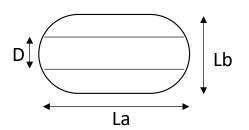
А	リブ	ヒューム
150	160	
250	160	
300		160
400		170
500		170

管布設替え部分			インバート体積型	枠	Co計	型	枠計
M33 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M34 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M3 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M4 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M5 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M6 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M1 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M2 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M3 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M5 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M6 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185			
M7 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M8 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M9 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M4 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M7 1	1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418			
M19 1	1号	φ 150*3	0.1351	0.6185		2.33	8.748

インバート体積 = (MH底面積×管中心までの高さ) - (管断面積×MH内径÷2) 型枠面積 = (MH内径分の管表面積)÷2



インバート体積 = L^2 × π/4 × (A+D/2) - D^2 × π/4 × L/2 型枠面積 = D^2 × π/4 + 2 × π × D × L/2



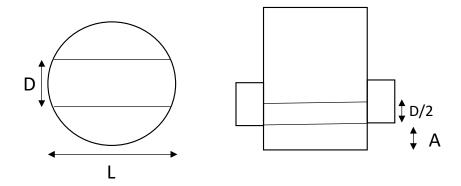
インバート体積 = La  $\times$  Lb  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  (A+D/2) - D^2  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  La/2 型枠面積 = D^2  $\times$   $\pi$ /4 + 2  $\times$   $\pi$   $\times$  D  $\times$  La/2

MH種別	内径
1号	900
2号	1200
3号	1500
楕円長軸	900
楕円短軸	600

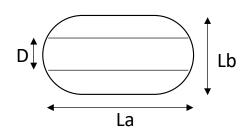
Α		リブ	ヒューム
	150	160	
	250	160	
	300		160
	400		170
	500		170

管布設替え部分		インバート体積型	枠	Co計	型枠計
M23 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M24 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M25 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M20 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M15 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M16 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M10 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M11 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M12 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418	1.246	3.976
M137-2 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M28 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M29 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M30 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M2 1号	$\phi$ 150	0.1384	0.4418		
M3 1号	φ 150*3	0.1351	0.6185		
M4 1号	φ 150*3	0.1351	0.6185	0.962	3.446

インバート体積 = (MH底面積×管中心までの高さ) - (管断面積×MH内径÷2) 型枠面積 = (MH内径分の管表面積)÷2



インバート体積 = L^2 × π/4 × (A+D/2) - D^2 × π/4 × L/2 型枠面積 = D^2 × π/4 + 2 × π × D × L/2



インバート体積 = La  $\times$  Lb  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  (A+D/2) - D^2  $\times$   $\pi$ /4  $\times$  La/2 型枠面積 = D^2  $\times$   $\pi$ /4 + 2  $\times$   $\pi$   $\times$  D  $\times$  La/2